

# 第一次笛吹市総合計画



ふえふき協奏曲 第1番

実施計画書  
(平成21年度～平成23年度)



笛吹市

# 目 次

実施計画の概要	1
1 実施計画の目的	1
2 実施計画の性格及び期間	1
3 総合計画上の位置付け	1
4 実施計画の対象事業	2
5 実施計画の対象事業の事業費	3
第1節 実り多い産業と、人々の集うまちづくり	4
§ 1 適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり	
地籍管理事業	5
地籍調査事業	6
§ 2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	
緊急地方道路整備事業	7
市営バス運行事業	8
リニア対策事業	9
芦川農産物直売所建設事業	10
§ 3 機能的で魅力ある市街地づくり	
石和温泉駅周辺整備事業	11
峡東都市計画事業石和駅前土地区画整理事業	12
§ 4 人々の交流を盛んにするしくみづくり	
友好都市親善交流事業	13
石和地域間交流事業	14
観光イベント事業	15
地域環境資源活用推進事業	16
§ 5 もてなしの心があふれる観光地づくり	
ハイキングコース整備事業	17
笛吹市観光振興基本計画策定事業	18
観光宣伝事業	19
市長トップセールス事業	20
§ 6 魅力的で安定性のある農林業づくり	
県営畑地帯総合整備事業	21
県営農林漁業揮発油税財源身替農道整備事業	22
県営中山間地域総合整備事業	23
農道保全対策事業	24
農地・水・環境保全向上対策事業	25

農業施設整備事業	26
農地資源保全事業	27
鳥獣害防止対策強化事業	28
バイオマスの郷づくり事業	29
地産地消推進事業	30
農地流動化地域総合推進事業	31
林道事業	32
§ 7 桃・ぶどう日本一を誇れる郷づくり	
農産物等消費拡大宣伝事業	33
地域ブランド化推進事業	34
§ 8 活力ある地域経済づくり	
企業立地推進助成金事業	35
小規模企業者小口資金融資促進事業	36
§ 9 安定した就業環境づくり	
シルバー人材センター負担金事業	37
第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり	38
§ 1 安全・安心のための備えづくり	
危険物安全指導事務	39
火災予防啓発事務	40
防火対象物安全指導事務	41
備蓄品整備事業	42
耐震性貯水槽施設整備事業	43
消防団施設管理事業	44
青色防犯パトロールカー事業	45
防災無線デジタル統合事業	46
交通安全対策事業	47
消防車両購入事業	48
救急隊研修事務	49
救急通信事業	50
§ 2 便利で暮らしやすい生活環境づくり	
上水道事業総務事務	51
水道管路台帳作成事業	52
笛吹畑かん浄水場建設事業	53
簡易水道総務事務	54
一宮地区統合整備事業	55
上水道配水管布設事業	56
道路維持管理事業	57
道路新設改良事業	58

交通安全施設整備事業	59
水路整備事業	60
準用河川改修事業	61
道路境界線境界調査事業	62

### § 3 快適で美しい都市づくり

下水道受益者負担金徴収事業	63
下水道使用料徴収事業	64
公共下水道整備事業	65
下水道維持管理事業	66
合併処理浄化槽設置促進事業	67
下水道加入促進事業	68
環境美化事業	69

### § 4 限りある資源を大切にす循環型社会づくり

ごみ減量化推進事業	70
資源物回収事業	71
ミックスペーパー・その他プラ回収事業	72
ごみ収集事業	73
ごみ処理事業	74
バイオディーゼル事業	75

### § 5 憩いと癒しの空間づくり

緑化推進事業	76
花のまちづくり推進事業	77
緑の基本計画策定事業	78

### § 6 健やかで生きいきと暮らせる環境づくり

食育推進事業	79
特定健康診査等事業	80
温泉活用健康づくり事業	81
シルバー体操指導員養成事業	82

### § 7 安心して生み育てられる環境づくり

保育所運営事業	83
私立幼稚園就園奨励費補助事業	84
地域子育て支援センター事業	85
次世代育成支援行動計画策定進行管理事業	86
地域ぐるみ子育て支援事業	87
ファミリーサポートセンター事業	88
父子家庭児童育成手当支給事業	89
妊婦一般健康診査	90
不妊治療支援事業	91

## § 8 高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり

特定高齢者把握事業	92
通所型介護予防事業	93
地域介護予防活動支援事業	94
長寿敬老事業	95
認知症高齢者対策事業	96
生きがいデイサービス事業	97
介護相談員派遣事業	98
介護給付費適正化事業	99

## § 9 障害者の自立を支援する環境づくり

障害者地域生活支援事業	100
障害者介護給付・訓練等給付事業	101
障害者基本計画・障害福祉計画進行管理事業	102

## § 10 暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり

国民健康保険賦課徴収事業	103
生活保護費支給事業	104
生活援護者就労促進事業	105

## 第3節 個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり

### § 1 子どもたちの個性を尊重する学校づくり

子どもと高齢者こころの交流推進事業	107
小中学校市費負担教職員配置事業	108
一宮中学校改築耐震補強改修事業	109
教育相談事業	110
教育委員運営事業	111
教育フォーラム事業	112
教育委員会評価点検事業	113
学校調理業務委託事業	114
学校給食備品整備事業	115
学校給食調理施設整備事業	116
一宮中学校給食共同調理施設設置事業	117
小学校施設整備事業	118
中学校施設整備事業	119
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	120

### § 2 子どもの健やかな成長を支える環境づくり

放課後子ども教室事業	121
青少年育成事業	122
青少年体験活動事業	123

§ 3	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	
	市民講座事業	124
	社会教育施設整備事業	125
	図書館事業	126
§ 4	身近にスポーツを楽しめる環境づくり	
	スポーツ振興事業	127
	健康・体力づくり教室事業	128
	総合型地域スポーツクラブ設立事業	129
	体育施設救急設備整備事業	130
	体育施設整備事業	131
§ 5	地域の文化を育み伝える環境づくり	
	文化財保護事業	132
	文化財活用事業	133
	史跡甲斐国分寺跡整備事業	134
	博物館特別展開催事業	135
第 4 節	将来像実現に向けた取り組み	136
§ 1	市民の主体的な活動を支えるしくみづくり	
	男女共同参画推進事業	137
	まちづくり推進事業	138
§ 2	市民と行政のパートナーシップづくり	
	市民提案プログラム事業	139
	市民ミーティング事業	140
§ 3	親しみやすく機能的な市役所づくり	
	広報発行事務	141
	ホームページ管理事業	142
	行政放送事業	143
	情報セキュリティ対策事業	144
	住基カード普及促進事業	145
	庁舎維持管理事業	146
§ 4	健全で安定した行財政基盤づくり	
	議会運営事業	147
	公平委員会設置事務	148
	監査委員事務	149
	行政改革推進事業	150
	住民税管理事務	151
	資産税管理事務	152
	市税等収税事業	153

契約事務	154
財政管理事業	155

施策の体系

## 実施計画の概要

### 1. 実施計画の目的

実施計画は、笛吹市総合計画基本構想に定められた基本理念の実現及び将来像達成を目指して、基本計画に位置づけられた施策展開の方向に沿って、平成21年度から平成23年度までの3年間に実施を予定する施策・主要事業を計画的に推進するとともに、長期的な見通しに立った行財政の健全な運営を図ることを目的に策定したものです。

### 2. 実施計画の性格及び期間

実施計画は、基本計画に照らし合わせて、その各施策に基づき、具体的に実施する事業を定めるものであり、取り組むべき事業の具体的な内容を示すことにより、予算編成の指針となるものです。

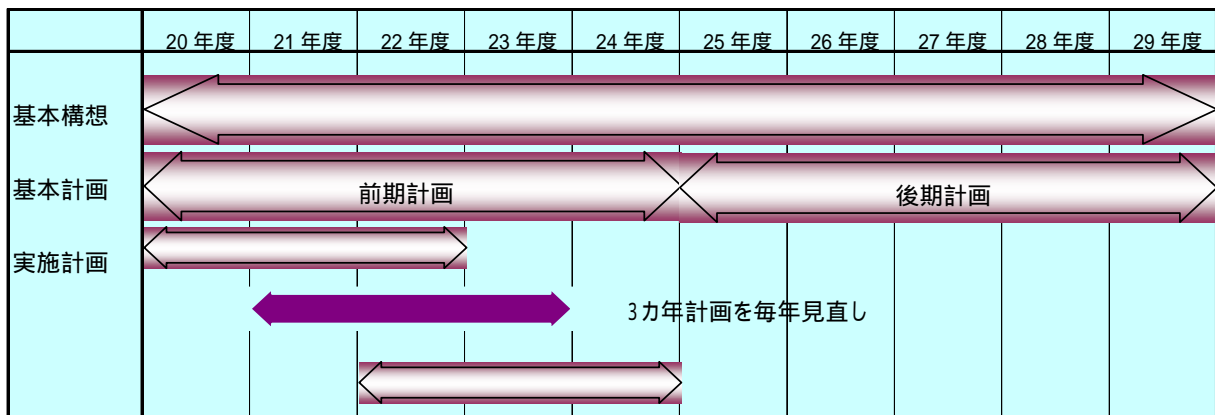
実施計画は、諸情勢の変化等に柔軟に対応できるよう、毎年度の予算と整合を図りながら毎年改定(ローリング方式)により見直しを進めていくことから、対象期間を3年間とし、事業の進行管理を行っていきます。また、計画立案、事業実施、評価、検証のマネジメントサイクルを活用することにより、限られた財源の中、効率的かつ効果的に事業を実施します。

### 3. 総合計画上の位置付け

笛吹市総合計画基本構想は、まちづくりの基本理念や10年後の将来像およびそれらを達成するための必要なまちづくりの方向を定めたものです。

基本計画は、基本構想で示した将来像の実現に向け、4つのまちづくりの方向に沿った施策を明らかにし、本市における今後の市政運営の指針としての役割を果たすとともに、市民に市政の方向性を示し、市民と協働でまちづくりを行っていくための指標となるものです。

実施計画は、基本計画に位置づけられた、各施策の具体的な実施方法等を定めたものであり、総合計画の施策体系から事業の位置づけを明確にし、事業の必要性、有効性、効率性などの視点をもった評価につなげていきます。





#### 4. 実施計画の対象事業

実施計画の対象事業は、平成 21 年度～平成 23 年度の 3 年間に於いて、基本計画に基づき、実施が見込まれる主要事業及び達成目標を実現するための事業を対象とします。なお、人件費、公債費など経常的経費については、除いています。

また、平成 22, 23 年度における予算額については、確定したものではありません。

5. 実施計画の対象事業の事業費

(単位：千円)

まちづくりの方向及び施策		計画期間中の事業費
第1節	実り多い産業と、人々が集うまちづくり	5,695,288
§ 1	適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり	63,811
§ 2	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	822,268
§ 3	機能的で魅力ある市街地づくり	1,106,774
§ 4	人々の交流を盛んにするしくみづくり	446,356
§ 5	もてなしの心があふれる観光地づくり	155,261
§ 6	魅力的で安定性のある農林業づくり	2,885,204
§ 7	桃・ぶどう日本一を誇れる郷づくり	31,246
§ 8	活力ある地域経済づくり	150,668
§ 9	安定した就業環境づくり	33,700
第2節	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり	21,280,664
§ 1	安全・安心のための備えづくり	1,193,548
§ 2	便利で暮らしやすい生活環境づくり	4,751,603
§ 3	快適で美しい都市づくり	2,192,116
§ 4	限りある資源を大切にする循環型社会づくり	2,083,712
§ 5	憩いと癒しの空間づくり	25,240
§ 6	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	146,507
§ 7	安心して生み育てられる環境づくり	5,850,957
§ 8	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	350,712
§ 9	障害者の自立を支援する環境づくり	1,910,684
§ 10	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	2,775,585
第3節	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり	2,870,030
§ 1	子どもたちの個性を尊重する学校づくり	1,727,293
§ 2	子どもの健やかな成長を支える環境づくり	84,540
§ 3	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	461,904
§ 4	身近にスポーツを楽しめる環境づくり	127,493
§ 5	地域の文化を育み伝える環境づくり	468,800
第4節	将来像実現に向けた取り組み	671,747
§ 1	市民の主体的な活動を支えるしくみづくり	45,249
§ 2	市民と行政のパートナーシップづくり	0
§ 3	親しみやすく機能的な市役所づくり	351,634
§ 4	健全で安定した行財政基盤づくり	274,864
合 計		30,517,729

# 第1節

## 実り多い産業と、 人々の集うまちづくり

調和のとれた土地利用や機能的な都市基盤の整備、果樹や温泉をはじめとした産業の振興など各施策が有機的に結びつき、活力あるまちをつくります。

のばす Develop

にぎわい Network

やすらぎある快適な生活環境の向上や健康・福祉などの各施策につなげ、相乗効果を高めます。

支える

Assist

きらめきある人材育成、文化の伝承・創造のための活動を支えます。

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	地籍管理事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり
	<b>具体的な施策</b>	調和のとれた土地利用の推進

<b>当該事業の概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地籍調査完了地区において、地図訂正箇所が判明したときに修正します。</li> <li>・土地情報システムの維持管理をします。</li> <li>・土地情報システムのデータについて、1年間の分合筆・所有権移転等異動データを更新します。</li> <li>・土地情報システムのデータについて、申請があった時に交付します。</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図訂正が判明した時には、速やかに測量業務を業者に委託し、地権者の立会いと同意を得て修正します。</li> <li>・土地情報システムの維持管理については、年間を通じ、保守点検を業者に委託します。</li> <li>・土地情報データの更新については、税務課より昨年の登記済通知書を借用し、業者に委託します。</li> <li>・土地情報データの交付は、年間を通じ、申請があった時点で、紙・電子記録により交付します。</li> </ul>
---------------------	--

手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考
地図訂正	訂正	訂正	訂正	
土地情報システム保守	保守	保守	保守	
土地情報データ更新	更新	更新	更新	
土地情報データの交付	交付	交付	交付	

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		14,079 千円	14,000 千円		14,000 千円
<b>事業費計</b>			14,079 千円	14,000 千円	14,000 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>地籍調査事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施 策</b>	適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり
	<b>具体的な施策</b>	調和のとれた土地利用の推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>地籍調査は、現在の土地の形状や面積を測定し、地図や登記簿の登記内容を修正する事業です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地籍調査未実施の芦川町中芦川及び鶯宿地区の一筆調査は、地権者の境界確認と同意を得て測量業務を業者に委託し実施します。             <ul style="list-style-type: none"> <li>－地区2～3年かけて実施。初年度は測量のため多くの経費を要し、一筆調査には、地権者と推進委員が立ち会います。</li> </ul> </li> <li>・石和町・八代町・御坂町・境川町に残る未認証地区(測量終了後に国の承認をまだ得ていない地区)については、話し合いによる課題解決と認証請求を行います。</li> </ul>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今期間中に、芦川町中芦川第2地区及び鶯宿第1地区の一筆調査を県負担金事業で実施します。</li> <li>・未認証地区(石和・八代・御坂・境川地内)の解消については、増加している地図訂正業務との調整を図り、できるだけ早期に石和市部地区の認証請求に着手します。</li> </ul>																														
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>芦川町中芦川・鶯宿 一筆調査</td> <td>← 調査 →</td> <td>← 調査 →</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>石和町市部認証請求</td> <td></td> <td>← 認証 請求 →</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>八代町米倉認証請求</td> <td></td> <td></td> <td>← 認証 請求 →</td> <td></td> </tr> <tr> <td>御坂町上黒駒認証請求</td> <td></td> <td></td> <td>← 認証 請求 →</td> <td></td> </tr> <tr> <td>境川町大黒坂認証請求</td> <td></td> <td></td> <td>← 認証 請求 →</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	芦川町中芦川・鶯宿 一筆調査	← 調査 →	← 調査 →			石和町市部認証請求		← 認証 請求 →			八代町米倉認証請求			← 認証 請求 →		御坂町上黒駒認証請求			← 認証 請求 →		境川町大黒坂認証請求			← 認証 請求 →	
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																											
芦川町中芦川・鶯宿 一筆調査	← 調査 →	← 調査 →																													
石和町市部認証請求		← 認証 請求 →																													
八代町米倉認証請求			← 認証 請求 →																												
御坂町上黒駒認証請求			← 認証 請求 →																												
境川町大黒坂認証請求			← 認証 請求 →																												

<b>財 源</b>	<b>実施年度</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		1,620 千円	8,500 千円	
<b>地 方 債</b>			千円	千円	千円	
<b>そ の 他</b>			千円	千円	千円	
<b>一 般</b>			2,012 千円	6,000 千円	2,000 千円	
<b>事 業 費 計</b>		3,632 千円	14,500 千円	3,600 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	緊急地方道路整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり
	<b>具体的な施策</b>	幹線道路網の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>市内への交通のアクセス性を向上するため、幹線道路網の整備を行う補助事業であり、塩田金沢線(市道一宮3-300号線)の用地取得、改良工事等を進め、市民の交通の利便性を高め、幹線道路網の整備を行う事業です。中央道一宮御坂インターから主要地方道白井甲州線とを結ぶ道路であり、森林公園「金川の森」へ通じる道路としても活用していきます。</p> <p>L = 650m、W = 12m(車道6m)</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	(目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹的な交通体系の形成に取り組むとともに、平成24年度完成を目指します。(平成12年度より第2期工事として工事着手)</li> <li>・市内へのアクセス向上、幹線道路整備のため市道一宮3-300号線を整備します。</li> </ul>			
	<b>手段</b>	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考
	地元、地権者協議	協議	協議	協議	
	関係部局打合せ	打合せ	打合せ	打合せ	
	補助金の申請、決定	申請	申請	申請	
設計積算、施工管理、検査引き取り	積算、管理、検査	積算、管理、検査	積算、管理、検査		

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	32,000 千円	38,500 千円	44,000 千円	
		地 方 債	46,500 千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	5,899 千円	36,500 千円	36,000 千円	
<b>事業費計</b>	84,399 千円	75,000 千円	80,000 千円			

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	市営バス運行事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり
	<b>具体的な施策</b>	公共交通網の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>市営バスは、地域において市民が欠くことのできない移動手段として一宮地区の「一宮町内循環バス」、境川地区の「境川町内巡回ぐるりバス」、芦川地区と石和温泉駅を結ぶ芦川バス(鶯宿～石和温泉駅線)の3路線を運行しています。</p> <p>3つの路線(東側、西側、金川原路線)での実証運行の実施を踏まえ、市営バスを市民のニーズにあった公共交通として確立していくために一宮町内循環バス、境川町内巡回ぐるりバスをJRの駅などの交通の拠点、医療機関への延伸など、広域的な運行を進めます。また、各路線の運行状況と市民の要望等を調査し、地域の実情に即した交通ネットワークのあり方を検討するとともに、デマンド交通システムなど新たな方式による公共交通の運行も視野に入れながら市内の実情に即した市全体としての公共交通ネットワークの構築を図ります。</p>
	<p>現在の市営バス路線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一宮町内循環バス</li> <li>・境川巡回バス</li> <li>・芦川バス(芦川町～石和温泉駅)</li> </ul>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
	単位	年度	21	22	23		
	市営バスの利用者数	人	18	31,000	42,700	43,300	43,900
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度		備考	
	一宮町内循環バス	市営バス運行(再編検討)		広域的な公共交通網の構築 民間バス路線との連携			
	境川町内巡回バス	市営バス運行(再編検討)					
	芦川バス	市営バス運行(再編検討)					
	新交通システム	調査・検討・分析	試行運行				

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	1,828 千円	千円	千円	
		一 般	24,785 千円	千円	千円	
<b>事業費計</b>		26,613 千円	千円	千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	リニア推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり
	<b>具体的な施策</b>	公共交通網の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>平成2年、山梨リニア実験線の事業が着手され、笛吹市内においても、実験線の概要説明、地権者説明会、リニア本線の用地買収、関連地区リニア関連公共事業が実施されました。その後10年以上事実的な事業停滞期を経過し、平成19年初頭主体であるJR東海、鉄道・運輸機構等は一般区間工事開始を発表しました。これを受け市は、地元行政区・対策協議会等との調整、工事用道路の建設協議、関連公共事業の推進、安全対策、環境対策等の作業を再開しました。今後平成25年までの山梨リニア実験線全線工事の円滑な完成のため、事業主体・山梨県等と十分協議をし、地元住民の立場にたった事業展開を図っていくと共に平成37年に首都圏から中京圏までの営業線建設を視野に入れたリニア中央新幹線建設推進活動を進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>事業主体により発注されているトンネル工事の発生土運搬に伴う安全対策や環境対策及び高架等明かり区間の工事に伴う関係地区との調整、日陰対策の協議対応等を進めます。</p>																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リニア工事用道路建設</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>リニア交差道水路協議</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">詳細協議</td> <td style="text-align: center;">付け替え工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日陰等環境対策</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">地元協議</td> <td style="text-align: center;">地元への対応</td> <td></td> </tr> <tr> <td>リニア本線協議説明</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">地元協議</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	リニア工事用道路建設	工事				リニア交差道水路協議	詳細協議		付け替え工事		日陰等環境対策	地元協議		地元への対応		リニア本線協議説明	地元協議			
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																					
リニア工事用道路建設	工事																								
リニア交差道水路協議	詳細協議		付け替え工事																						
日陰等環境対策	地元協議		地元への対応																						
リニア本線協議説明	地元協議																								

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	188,000 千円	301,500 千円	
地		方	千円	千円	千円	
そ		の	千円	千円	千円	
一		般	501 千円	2,500 千円	2,500 千円	
	<b>事業費計</b>		188,501 千円	304,000 千円	2,500 千円	



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	芦川農産物直売所建設事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり
	<b>具体的な施策</b>	交通の拠点整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>芦川地域振興方針として、基幹産業である第一次産業を活性化させるため、生産基盤の整備とゆとりのある快適な生活環境づくりを進め、自然環境の保全にも十分配慮しつつ、各産業の総合的な振興発展を目指すとともに、個性ある山村社会づくりを基本とします。</p> <p>『農産物直売所建設事業』          ・平成22年3月に開通予定の(仮)若彦トンネルにより、笛吹市と富士河口湖町が結ばれ、笛吹市の玄関口としての役割を担う芦川地域に直売所を建設し、農産物等の販売を行い、地域農業の活性化を図るとともに地域の特色を活かした芦川地区全体の活性化を進めます。</p>
	<p>農林業の基盤整備や地場産業を振興するための流通販売施設、交流基盤施設の整備により農家の所得向上及び経営の安定化に努めるとともに、恵まれた自然環境を活かして観光地の形成や観光農業の振興及び地域間交流の推進など、都市住民との交流や他地域との文化的・経済的な交流に努めます。</p> <p>『農産物直売所建設事業』          地域との協議を踏まえ、芦川地域にふさわしい農産物直売所の建設に向け実施設計書の作成を行い、平成22年3月の(仮)若彦トンネル開通予定に併せ農産物直売所を建設し、地域農業の活性化を図ります。</p> <p>また、農村交流事業の核となる施設としての活用を図るため、多彩な交流プログラムを作成します。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>農産物直売所設計委託</p> <p>農産物直売所建設工事</p> <p>農産物直売所開設</p>	<p>平成21年度</p> <p>設計、委託</p> <p>建設、工事</p>	<p>平成22年度</p>	<p>平成23年度</p> <p>開設、交流</p>	<p>備考</p>
		←→			
		←→			
				→	

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		40,600 千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		11,000 千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		9,655 千円	千円		千円
<b>事業費計</b>			61,255 千円	千円	千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	石和温泉駅周辺整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	機能的で魅力ある市街地づくり
	<b>具体的な施策</b>	市街地の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>石和温泉駅は、温泉と桃・ぶどう日本一の郷の鉄道駅の玄関口であり、通勤、通学者、観光客など大勢の利用者で賑わっています。機能的で美しい街並の形成に向け、石和温泉駅の改築、駐車場の整備、パークアンドライドの対応など利便性を求め、観光客等利用者の増加に繋げていくとともに、交通、交流の拠点として整備を進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅舎の政策：都市再生整備計画の策定</li> <li>・駅北口の開設と広場の整備の検討</li> <li>・国道140号からのアクセス道路の整備の検討</li> </ul>															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本計画の策定</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">策定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石和温泉駅周辺整備</td> <td></td> <td style="text-align: center;">協議・検討</td> <td style="text-align: center;">設計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	基本計画の策定	策定				石和温泉駅周辺整備		協議・検討	設計	
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考												
基本計画の策定	策定															
石和温泉駅周辺整備		協議・検討	設計													

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	国	県	千円	千円	千円	
財源内訳	国	支出金		千円	千円	
	地方	債		千円	千円	
	その他			千円	千円	
	一般		20,236 千円	10,000 千円	100,000 千円	
<b>事業費計</b>			20,236 千円	10,000 千円	100,000 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	峡東都市計画事業石和駅前土地区画整理事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	機能的で魅力ある市街地づくり
	<b>具体的な施策</b>	市街地の整備

<b>当該事業の概要</b>	石和駅前土地区画整理事業は、石和温温泉駅南側の約13haを施行地区とし、平成4年4月に事業認可を受け、都市計画道路3路線、石和温泉駅前広場、区画道路11路線、歩行者専用道路5路線、公園2箇所などの公共施設を計画的に整備し、環境の整った健全かつ良好なる市街地の形成を目的として、平成24年度の完成を目途としています。
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	市街地のバリアフリー化された歩道延長	m	19	1,670	1,700	1,750	1,800
	<b>手段</b>	平成21年度	平成22年度	平成23年度		備考	
	建物等移転	← 移転 →				交渉 他	
	公共施設整備	← 設計・施工 →				電線共同溝 道路築造 他	
	出来形確認測量	← 測量 →				測量・測設 他	
	換地計画	← 計画書・図面他作成 縦覧他 →				換地計画書 換地処分 他	
区画整理嘱託登記 字界変更 他	← 関係図書作成他準備 →				新旧地番調書 代位登記 他		
清算金徴収交付	← 準備 →				清算金調書 基準作成 他		

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>国</b>	<b>県</b>	52,000 千円	千円	千円	
	<b>地</b>	<b>方</b>	36,000 千円	千円	千円	土地区画整理事業 (国庫)補助金 地方道路整備臨時 交付金 公共団体土地区画 整理事業県補助金
	<b>そ</b>	<b>の</b>	46 千円	46 千円	46 千円	
	<b>一</b>	<b>般</b>	643,590 千円	133,850 千円	110,960 千円	
<b>事業費計</b>		731,636 千円	133,896 千円	111,006 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	友好都市親善交流事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	内外の交流促進

<b>当該事業の概要</b>	<p>合併以前より友好関係にある、ドイツ、バート・メルゲントハイム市、フランス、ニュー・サンジョルジュ市、中国、肥城市と相互に特産品のPRなど産業面の発展を視野に入れた国際交流を行っています。</p> <p>肥城市とは「備忘録」を、バート・メルゲントハイム市とは「友好交流約定書」を取り交し、各分野での民間レベルでの交流を促進することを確認しました。ニュー・サンジョルジュ市とは、友好継続の意向を確認済みなので、今後は調印を含めた交流方針についての検討を進めます。また、市民主体の国際交流協会や、関係部署との連携により民間の主体性が発揮できるような事業を展開します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>19年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>友好都市交流者数</td> <td>人</td> <td>19</td> <td>600</td> <td>600</td> <td>650</td> <td>650</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使節団派遣・受入れ</li> <li>・民間交流を基本に相互交流の促進</li> <li>・特産品、景勝地の紹介</li> <li>・交流企画展の実施</li> </ul>	基本計画の指標	単位	基準			19年度	21年度	22年度	23年度	友好都市交流者数	人	19	600	600	650	650
基本計画の指標	単位			基準													
		19年度	21年度	22年度	23年度												
友好都市交流者数	人	19	600	600	650	650											

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		4,863 千円	7,500 千円		7,500 千円
<b>事業費計</b>			4,863 千円	7,500 千円	7,500 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	石和地域間交流事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	内外の交流促進

<b>当該事業の概要</b>	<p>石和町地区老人クラブが館山市の老人クラブを訪問したことを発端に、昭和47年、旧石和町と千葉県館山市は姉妹都市として締結し、以後各種の交流を行っています。</p> <p>館山市立那古小学校修学旅行団の受入れ、館山市産業まつりへの出店、笛吹市ボランティアまつりへの館山市による海産物の出店、スポーツ少年団による交流など。</p> <p>平成19年7月「災害時における相互応援に関する協定」締結</p> <p>那古小学校修学旅行団の受入れについては、平成14年から行っており、平成20年の受入れの折には石和北小学校の児童との交流会も行われるなど交流の広がりを見せています。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>・那古小学校修学旅行の受入れ。(ぶどう狩り体験、庁内各担当との調整)(8月～10月)</p> <p>・市内研修先の紹介(4月～8月)</p>												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流者数(人)</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>市内研修箇所数</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>	年度	21	22	23	交流者数(人)	100	100	100	市内研修箇所数	10	12	12
年度	21	22	23										
交流者数(人)	100	100	100										
市内研修箇所数	10	12	12										

<b>財源</b>	施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国	県支出金	千円	千円		千円
		地	方債	千円	千円		千円
		そ	の他	千円	千円		千円
		一	般	100 千円	100 千円		100 千円
<b>事業費計</b>		100 千円	100 千円	100 千円			

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	観光イベント事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	交流機会の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>豊かな資源を活かして個性溢れた様々なイベントを開催します。4月の桃の花まつりに始まり、7月～8月にかけての笛吹川石和鶉飼、8月には石和温泉花火大会や甲斐一宮大文字焼きなどを開催いたします。2月には日本一早いハウス桃園で花見が開園するなど、本事業を通して県内外より大勢のお客様が本市を訪れることにより、石和、春日居温泉郷の宿泊客の増加、日本一のもも、ぶどうなど特産品の消費に繋げていきます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	観光客数	万人	18	360	398	410	423
	宿泊客数	万人	18	110	121	125	128
<p>笛吹市観光連盟によるイベント開催や旅館協同組合やJRとの連携を図り誘客に努める。4月には観光客が各花見会場等を連絡するため二次交通の「桃の花バス」を運行します。</p>							
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考		
	ハウス桃園杷花見、桃の花まつり	花祭り実施、検証 ハウス花見	花祭り実施、検証 ハウス花見	花祭り実施、検証 ハウス花見			
	笛吹川石和鶉飼、石和温泉夏まつり	会議 開催、検証	会議 開催、検証	会議 開催、検証			
	芦川すずらん祭り、甲斐一宮大文字焼	開催 開催	開催 開催	開催 開催			
<p>予算は観光宣伝事業に計上(再掲)</p>							

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	37,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	
		<b>一 般</b>	97,025 千円	97,000 千円	97,000 千円	
<b>事業費計</b>		134,025 千円	99,000 千円	99,000 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	地域環境資源活用推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	交流機会の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>桃・ぶどうなどの優れた農産物の一層なイメージアップと消費拡大並びに観光客の増加を図るため、生産基盤周辺の豊かな自然環境や農村環境の資源活用を行い、笛吹市八代町岡地内 四ツ沢川の河川敷へホテル水路や観賞用歩道等を整備してホテルの里づくり事業を進めます。また、本事業の実施にあわせ、四季を通じて美しい農村地帯や、多くの山々を有する自然豊かな本市を紹介することにより、県内外からの観光客の増加に繋がります。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	ホテル観察者数	人	19	100	700	1,000	3,000
	<p>四ツ沢川のホテルの里における観察者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅館組合等関係機関と連携</li> <li>・ホテルの育成、生息できる環境の整備を市民グループと協働</li> <li>・間近で観察できるように、ほたるの水路、観賞用歩道、調整池の整備</li> </ul>						
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考		
	地元・市民グループ会議	会議開催	会議開催	会議開催			
	ホテル鑑賞、交流	ホテル鑑賞 ◄◄	ホテル鑑賞 ◄◄	ホテル鑑賞 ◄◄			
	四ツ沢川改修工事	◄◄ 工事 ◄◄					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	46,700 千円	0 千円	0 千円	
		<b>地 方 債</b>	43,800 千円	0 千円	0 千円	
		<b>そ の 他</b>	0 千円	0 千円	0 千円	
		<b>一 般</b>	3,668 千円	千円	千円	
<b>事業費計</b>	94,168 千円	0 千円	0 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	ハイキングコース整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	もてなしの心があふれる観光地づくり
	<b>具体的な施策</b>	資源を活かした観光メニューづくり

<b>当該事業の概要</b>	<p>本市は、58パーセントを山林で占められており、その美しい山々は、大勢の観光客が訪れ、美しい自然を満喫しています。市内の9つの山梨百名山を中心としたハイキングコースを計画的に整備を行い、安全なハイキングを楽しんでいただくために、本事業を進めるものです。</p> <p>登山道の整備、下草刈り、案内板の設置等を実施し、素晴らしい富士山の眺望や甲府盆地、南アルプスを堪能していただきます。また、観光客、宿泊客の増加に繋げていきます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標	単位	年度	基準	21	22	23
	ハイキングコース整備数	コース	19	3	11	15	19
<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイキングコースの紹介 市のホームページによる林道情報やマップによるコースの紹介をします。 JRとの連携で行う「JRいっしょに小さな旅」事業により県外の登山者に笛吹市の山の紹介をします。</li> <li>・トレッキングマップの配布 観光案内所、旅館組合、各支所、山梨県観光物産連盟等の関係機関にマップを設置します。 観光キャンペーン時に配布します。</li> <li>・案内板の設置、修繕、下刈り 安全なトレッキングを体験していただくために、年次計画により案内板を設置、修繕をします。</li> <li>・点検 定期的にコース点検し、安心・安全なハイキングコースの整備を進めます。</li> </ul>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	30 千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	2,125 千円	2,125 千円	2,125 千円	
<b>事業費計</b>		2,155 千円	2,125 千円	2,125 千円		



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	笛吹市観光振興基本計画策定事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	もてなしの心があふれる観光地づくり
	<b>具体的な施策</b>	資源を活かした観光メニューづくり

<b>当該事業の概要</b>	<p>観光による交流は、地域の経済社会を活性化する効果が大きく、観光振興は国を挙げての重要な政策テーマとなっています。県を代表する温泉郷と果実郷を有する本市においては、観光は基幹産業のひとつであります。現在の旅行形態は従来の都市発地型から着地型へ、また団体から個人へと急速な変貌を遂げています。よりターゲットを明確にし、戦略的に観光施策を展開していくために、市民からのパブリックコメントの募集を含め、観光都市を目指すという共通認識のもと、笛吹市観光振興基本計画を策定します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="5">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光客数</td> <td>万人</td> <td>18</td> <td>360</td> <td>398</td> <td>410</td> <td>423</td> </tr> <tr> <td>宿泊客数</td> <td>万人</td> <td>18</td> <td>110</td> <td>121</td> <td>125</td> <td>128</td> </tr> </tbody> </table> <p>観光振興基本計画策定委員会を設立し、策定に向けて協議を重ねるとともに、パブリックコメントにより市民から意見を募集します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">策定委員会</td> <td>設立</td> <td>開催</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">←→ ← →</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">パブリックコメント</td> <td colspan="3">募集</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">←→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">基本計画</td> <td colspan="3">策定</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準					年度	21	22	23	観光客数	万人	18	360	398	410	423	宿泊客数	万人	18	110	121	125	128	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	策定委員会	設立	開催			←→ ← →				パブリックコメント	募集				←→				基本計画	策定							
基本計画の指標	単位			基準																																																						
		年度	21	22	23																																																					
観光客数	万人	18	360	398	410	423																																																				
宿泊客数	万人	18	110	121	125	128																																																				
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																																																						
策定委員会	設立	開催																																																								
	←→ ← →																																																									
パブリックコメント	募集																																																									
	←→																																																									
基本計画	策定																																																									

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		2,000 千円	千円		千円
<b>事業費計</b>			2,000 千円	千円	千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>観光宣伝事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	もてなしの心があふれる観光地づくり
	<b>具体的な施策</b>	プロモーション活動の展開

<b>当該事業の概要</b>	<p>ラジオ・テレビなどのマスコミを活用したCM放送や、旅行雑誌や新聞におけるPRを進めます。また、首都圏などで桃の枝配りキャンペーン事業を展開するとともに、イベントポスターを作製し、市内各所や首都圏、JR各駅など観光スポット等に掲出することにより四季折々変化に富んだ本市の魅力を一歩アピールします。また都内旅行エージェントを招へいしてエキスカッションを開催し、果実狩り、温泉郷のなどを盛り込んだ旅行商品のPRを進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	観光ボランティア登録者数	人	19	12	15	20	20
	フィルムコミッションによる誘致件数	人	18	5	8	10	10
	<p>マスコミ、雑誌・新聞を活用した宣伝活動。年間を通してのキャンペーン活動。JR各駅へのポスター掲出や、観光エージェントへの観光商品の提供や情報発信。</p>						
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考		
	観光スポットへの啓蒙、宣伝	←	啓蒙、宣伝	→			
	観光キャンペーン	実施 ↔	実施 ↔	実施 ↔			

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円		
		地 方 債	千円	千円	千円		
		そ の 他	千円	千円	千円		
		一 般	24,428 千円	24,500 千円	24,500 千円		
	<b>事業費計</b>	24,428 千円	24,500 千円	24,500 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	市長トップセールス事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	もてなしの心があふれる観光地づくり
	<b>具体的な施策</b>	プロモーション活動の展開

<b>当該事業の概要</b>	<p>市長がトップセールスマンとして、日本一の桃・ぶどうなどの農産物の消費宣伝や石和・春日居温泉郷の紹介などの観光宣伝を行います。また近年は外国において、桃などの果実の消費、需要が高まっていることから、海外における消費宣伝活動も実施いたします。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	観光客数	万人	18	360	398	410	423
	宿泊客数	万人	18	110	121	125	128
国内の観光エージェントを訪問し、観光商品のセールスを行う他、観光情報を提供します。							
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度		備考	
	トップセールス企画、立案	企画、立案 ↔ ↔	企画、立案 ↔ ↔	企画、立案 ↔ ↔			
	トップセールス実施	実施 ↔ ↔	実施 ↔ ↔	実施 ↔ ↔			
予算は観光宣伝事業に計上(再掲)							

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円		
		地 方 債	千円	千円	千円		
		そ の 他	千円	千円	千円		
		一 般	24,428 千円	24,500 千円	24,500 千円		
<b>事業費計</b>		24,428 千円	24,500 千円	24,500 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	県営畑地帯総合整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業基盤の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>活力ある農業を振興するため、県営土地改良事業を積極的に導入し、農業の生産基盤の充実を図り、農業の活性化に努めるとともに、樹園地内の樹園地の農道・水路等の改修・整備を行います。事業主体は山梨県であり、市は事業費の25%を負担いたします。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) ・農業生産基盤を整備することにより、生産性の高い近代的農業の確立を図ります。</p> <p>(手段) ・地権者の説明会の開催及び土地買収など契約内容の理解を求めます。</p>																								
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>整備地区</th> <th>事業実施年度</th> <th>全体事業費(千円)</th> <th>受益面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>御坂大野寺地区</td> <td>(H11～H23)</td> <td>945,000</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>一宮北部地区</td> <td>(H14～H23)</td> <td>1,774,000</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>春日居第1地区</td> <td>(H17～H22)</td> <td>800,000</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>境川寺尾地区</td> <td>(H11～H24)</td> <td>1,354,000</td> <td>62.6</td> </tr> <tr> <td>笛吹川左岸地区</td> <td>(H20～H25)</td> <td>1,750,000</td> <td>360</td> </tr> </tbody> </table>	整備地区	事業実施年度	全体事業費(千円)	受益面積(ha)	御坂大野寺地区	(H11～H23)	945,000	66	一宮北部地区	(H14～H23)	1,774,000	122	春日居第1地区	(H17～H22)	800,000	54	境川寺尾地区	(H11～H24)	1,354,000	62.6	笛吹川左岸地区	(H20～H25)	1,750,000	360
整備地区	事業実施年度	全体事業費(千円)	受益面積(ha)																						
御坂大野寺地区	(H11～H23)	945,000	66																						
一宮北部地区	(H14～H23)	1,774,000	122																						
春日居第1地区	(H17～H22)	800,000	54																						
境川寺尾地区	(H11～H24)	1,354,000	62.6																						
笛吹川左岸地区	(H20～H25)	1,750,000	360																						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国県支出金</b>		千円	千円		千円
		<b>地方債</b>	229,100	千円	180,000		千円
		<b>その他</b>	1,451	千円	1,200		千円
		<b>一般</b>	12,103	千円	18,800		千円
<b>事業費計</b>		242,654	千円	200,000	千円	県営担い手育成畑地帯総合整備事業	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	県営農林漁業揮発油税財源身替農道整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業基盤の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>生産性の高い農業を確立するため、県営土地改良事業を積極的に導入し、農業の生産基盤の充実を図り、活性化に努めます。山梨県が計画を進めている高規格農道整備で、山間地域の優良農地を結ぶ基幹農道建設により、地域農産物の広域・高速出荷を可能とさせる農道整備事業で市の負担割合は事業費の1/6です。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) ・農業生産基盤を整備することにより、生産性の高い近代的農業の確立を図ります。</p> <p>(手段) ・高規格農道の整備が円滑に実施できるよう山梨県、地元関係者、工事請負業者等連携を図ります。 ・事業説明会の開催及び契約内容の理解を求めます。</p>												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>整備地区</th> <th>事業実施年度</th> <th>全体事業費(千円)</th> <th>受益面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東八中央東地区</td> <td>(H15～H22)</td> <td>1,417,000</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>釈迦堂地区</td> <td>(H11～H23)</td> <td>1,793,000</td> <td>377</td> </tr> </tbody> </table>	整備地区	事業実施年度	全体事業費(千円)	受益面積(ha)	東八中央東地区	(H15～H22)	1,417,000	155	釈迦堂地区	(H11～H23)	1,793,000	377
整備地区	事業実施年度	全体事業費(千円)	受益面積(ha)										
東八中央東地区	(H15～H22)	1,417,000	155										
釈迦堂地区	(H11～H23)	1,793,000	377										

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		74,800 千円	61,700 千円		17,000 千円
		<b>そ の 他</b>		25,000 千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		3,950 千円	3,300 千円		1,000 千円
<b>事業費計</b>			103,750 千円	65,000 千円	18,000 千円	<b>県営農林漁業揮発油税財源身替農道整備事業</b>	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	県営中山間地域総合整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施 策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業基盤の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>県が市の要望に基づき、地理的条件が悪く農業の生産条件が不利な地域を対象に、農業生産基盤と農村生活環境基盤の整備を総合的に行う事業であり、市は事業費の15%を負担いたします。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) ・農業生産基盤を整備することにより、生産性の高い近代的農業の確立を図ります。</p> <p>(手段) ・地権者の説明会の開催及び土地買収など契約内容の理解を求めます。 ・本事業が円滑に実施できるよう山梨県、地元関係者、工事請負業者等連携を図ります。</p>												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>整備地区</th> <th>事業実施地区</th> <th>全体事業費(千円)</th> <th>受益面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八代地区</td> <td>(H16～H23)</td> <td>1,301,000</td> <td>61.7</td> </tr> <tr> <td>芦川地区</td> <td>(H16～H24)</td> <td>1,051,000</td> <td>23.9</td> </tr> </tbody> </table>	整備地区	事業実施地区	全体事業費(千円)	受益面積(ha)	八代地区	(H16～H23)	1,301,000	61.7	芦川地区	(H16～H24)	1,051,000	23.9
整備地区	事業実施地区	全体事業費(千円)	受益面積(ha)										
八代地区	(H16～H23)	1,301,000	61.7										
芦川地区	(H16～H24)	1,051,000	23.9										

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		69,500 千円	45,100 千円	45,100 千円	
		<b>そ の 他</b>		千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>		1,751 千円	1,648 千円	1,648 千円	
<b>事 業 費 計</b>		71,251 千円	46,748 千円	46,748 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>農道保全対策事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業基盤の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>金川曾根広域農道は、完成後かなりの年数が経過し、施設の老朽化が進んでいるので、施設の機能診断を実施するとともに、損傷の著しい部分の補修工事を進めます。全体事業費の27.5%を甲府市と笛吹市で負担いたします。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) ・本事業を整備することにより、農産物を市外に短時間で出荷できるように整備するとともに、消費の拡大を促進します。</p> <p>(手段) ・照明設計等並び工事を進めます。</p>										
	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金川曾根隧道補修工事</td> <td style="text-align: center;">←</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	金川曾根隧道補修工事	←	→		
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考							
金川曾根隧道補修工事	←	→									

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>		千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>		9,056 千円	千円	千円	
<b>事業費計</b>		9,056 千円	千円	千円			

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	農地・水・環境保全向上対策事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業基盤の整備

<b>当該事業の概要</b>	食糧の安定供給や多面的機能の発揮の基盤となる社会共通の資本である農地、農業用水路等の資源を、将来にわたり適切に保全し質的向上を図るため、市内の14の活動組織が市と協定を結び、施設の保守等環境保全に取り組めます。又、営農支援活動実施地域1地区では、減農薬、減化学肥料、除草剤を用いない機械除草などの環境負荷の軽減に対する取り組みを進めます。
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	(目標) ・農地・農業用水路等の資源が、将来にわたって保全されるように整備します。 ・環境保全に貢献する有機・特別栽培農産物等の産地形成、農産物のブランド化を進めます。																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協定の締結</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">締結</td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動組織への指導、助言</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">指導、助言</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交付金の支払い</td> <td style="text-align: center;">支払い</td> <td style="text-align: center;">支払い</td> <td style="text-align: center;">支払い</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	協定の締結	締結				活動組織への指導、助言	指導、助言				交付金の支払い	支払い	支払い	支払い	
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																	
協定の締結	締結																				
活動組織への指導、助言	指導、助言																				
交付金の支払い	支払い	支払い	支払い																		

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	480 千円	480 千円	
地		方	千円	千円	千円	
そ		の	千円	千円	千円	
一		般	12,100 千円	12,100 千円	12,100 千円	
<b>事業費計</b>			12,580 千円	12,580 千円	12,580 千円	



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>農業施設整備事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業基盤の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>活力ある農業を振興するため、行政区からの要望事項・管理上必要とする農道・水路を改修を目的に政策的に整備の必要な箇所を精査し、その緊急性・費用対効果等も考えながら年次的に農業基盤を整備していきます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市農道整備総延長(市単独)</td> <td>m</td> <td>19</td> <td>6,900</td> <td>8,900</td> <td>9,900</td> <td>10,900</td> </tr> </tbody> </table> <p>(目標) 農業生産基盤を整備することにより、生産性の高い近代的農業を進めていきます。</p> <p>(手段) 農業・用排水路の適切な管理、地域整備を行います。(地区要望の受付、関係部局との調整、現地での状況確認、工法検討、設計積算、住民との協議、調整、施工管理、検査、引渡)</p>	基本計画の指標	単位	基準				年度	21	22	23	市農道整備総延長(市単独)	m	19	6,900	8,900	9,900	10,900
基本計画の指標	単位			基準														
		年度	21	22	23													
市農道整備総延長(市単独)	m	19	6,900	8,900	9,900	10,900												

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国県支出金</b>		25,000 千円	25,000 千円	
<b>地方債</b>			259,100 千円	270,000 千円	270,000 千円	
<b>その他</b>			千円	千円	千円	
<b>一般</b>			105,103 千円	105,000 千円	110,000 千円	
	<b>事業費計</b>		389,203 千円	400,000 千円	400,000 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>農地資源保全事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業基盤の整備

<b>当該事業の概要</b>	生産性の高い近代的な農業を振興するため、農道補修・水路補修・維持管理及び農村環境施設の維持・管理・修繕に関する総合的農業基盤整備事業を進めます。
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業生産基盤を整備することにより、生産性の高い近代的農業の確立を図ります。</li> <li>・農作業の軽減及び圃場における農業用水の確保に努めます。</li> </ul>
---------------------	--

手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考
地元、地権者等説明会の開催	←	説明会開催	→	
農道補修、水路補修	←	補修工事	→	

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		97,614 千円	97,600 千円		97,600 千円
<b>事業費計</b>			97,614 千円	97,600 千円	97,600 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	鳥獣害防止対策強化事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業経営の支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>有害鳥獣から農作物への被害を防止するため、各地区猟友会と密に連携を図るとともに、檻等の設置による捕獲を行います。さらには、農家へ獣害防止柵の原材料の支給、電気柵等の設置などを実施することにより、優良農地の確保、遊休農地の解消及び生産性の高い農業の確立を図ります。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・猪、カラスなどによる農産物の被害量の減少</li> <li>・鳥獣害被害地帯の実態調査</li> <li>・各地区猟友会への有害鳥獣捕獲の委託</li> <li>・原材料支給による獣害防止柵の設置</li> <li>・電気柵等の設置に対する補助金交付</li> </ul>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>			<b>補助事業名</b>			
	<b>国</b>	<b>県</b>	<b>支出金</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>
<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	<b>支出金</b>	350 千円	625 千円	625 千円	<b>特定鳥獣保護管理事業費補助金</b>
	<b>地</b>	<b>方</b>	<b>債</b>	千円	千円	千円	
	<b>そ</b>	<b>の</b>	<b>他</b>	千円	千円	千円	
	<b>一</b>	<b>般</b>	<b>費</b>	8,229 千円	8,375 千円	8,375 千円	
<b>事業費計</b>				8,579 千円	9,000 千円	9,000 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	バイオマスの郷づくり事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施 策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業経営の支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>バイオマスタウンを形成すべく、従来の取り組みをベースとして、バイオマスの出し手、受け手の双方に新たな参加者を取り込み、より大きな取り組みへと発展させることを基本方針とする「バイオマスタウン構想」を活用します。目指すべき将来像を、『農と食と微生物を活かした地域ぐるみで取り組むバイオマスの郷づくり』として、バイオマスである生ごみや果樹剪定枝を堆肥化し、農業資源として農家、一般家庭へ提供するなど循環型社会の構築を図るとともに、有用微生物の活用による土づくり(無化学肥料有機栽培)を中心とした環境保全型農業を推進します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	ボランティア団体による学習会の開催 5回 学校に大型生ごみ処理機の設置 3台 剪定枝粉碎機共同購入補助 20台 10,000,000円 一般家庭生ごみ収集システムの構築 2地区(300戸) 大型生ごみ処理機の設置による堆肥製造																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボランティア団体による学習会</td> <td style="text-align: center;">設置 ←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型生ごみ処理機設置</td> <td style="text-align: center;">設置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>剪定枝粉碎機共同購入補助</td> <td style="text-align: center;">←</td> <td style="text-align: center;">補助</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般家庭生ごみ収集システムの構築</td> <td style="text-align: center;">←</td> <td style="text-align: center;">システムの構築</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生ごみ・堆肥・EM活性液の配布</td> <td style="text-align: center;">←</td> <td style="text-align: center;">配布</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	ボランティア団体による学習会	設置 ←→				大型生ごみ処理機設置	設置				剪定枝粉碎機共同購入補助	←	補助	→		一般家庭生ごみ収集システムの構築	←	システムの構築	→		生ごみ・堆肥・EM活性液の配布	←	配布	→				
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																													
	ボランティア団体による学習会	設置 ←→																																
	大型生ごみ処理機設置	設置																																
	剪定枝粉碎機共同購入補助	←	補助	→																														
	一般家庭生ごみ収集システムの構築	←	システムの構築	→																														
生ごみ・堆肥・EM活性液の配布	←	配布	→																															

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	12,905 千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	24,054 千円	2,000 千円	2,000 千円	
<b>事 業 費 計</b>	36,959 千円	2,000 千円	2,000 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>地産地消推進事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施 策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業経営の支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>市民の「食」に対する関心が高まるにつれ地産地消が注目されているが、市では地域農業の活性化と新たな販売ルートの確保のため、地元で収穫された安全で安心な農産物を地元の消費者に提供することを目的に市内に農産物直売所を3箇所、農産物加工センターを2箇所設置して「食」の地産地消事業を推進しています。</p> <p>しかし、地産地消の推進を図るには実践的な計画の策定が不可欠であり積極的な取り組みが必要となるため、笛吹市地産地消推進協議会を組織するなか、市内にある農産物直売所、加工センターを核とした「食」の地産地消の推進に努めるとともに、それ以外の分野においても市内にある各種産業との連携を模索しながら、新たな地産地消のあり方を幅広い角度で検討し、笛吹市地産地消推進計画の策定を進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">基本計画の指標</td> <td rowspan="2">単位</td> <td>基準</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>18</td> <td>83</td> <td>87</td> <td>89</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>直売所での売上高</td> <td>百万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(目標)          ・地産地消推進研究会の開催 4回(先進地研修を含む。)          ・市内農産物直売所での地産地消推進イベントを開催して地産地消の推進をします。 年3回</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>地産地消研究会開催</td> <td colspan="3">開催</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イベントの開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td></td> </tr> </table>	基本計画の指標	単位	基準	21	22	23	年度	18	83	87	89	91	直売所での売上高	百万円					手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	地産地消研究会開催	開催				イベントの開催	開催	開催	開催	
基本計画の指標	単位			基準	21	22	23																											
		年度	18	83	87	89	91																											
直売所での売上高	百万円																																	
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																														
地産地消研究会開催	開催																																	
イベントの開催	開催	開催	開催																															

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	4,130 千円	3,000 千円	3,000 千円	
<b>事業費計</b>		4,130 千円	3,000 千円	3,000 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>農地流動化地域総合推進事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施 策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	農業経営の支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>認定農家及び担い手の育成及び遊休農地の解消を図るため、農用地の流動化を推進するとともに、借り手農家に対して奨励金を交付します。農業の規模拡大を目指す借り手農業者の登録、遊休農地の掘り起こし、農地の斡旋などを行い、利用権の設定を進めます。また、遊休農地の減少に努め、生産性の高い農業経営を進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度		21	22	23
	認定農業者数	人	18	478	628	703	778
	農地流動化率	%	18	5.4	6.1	6.4	6.7
	遊休農地面積	ha	19	157	146	141	136
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休農地調査、台帳作成</li> <li>・認定農業者絞込み</li> <li>・遊休農地認定農業者、担い手農家への斡旋</li> <li>・流動化の推進、遊休農地解消、農村地帯自然景観の保全</li> </ul>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	7,120 千円	7,200 千円	7,200 千円	
<b>事業費計</b>		7,120 千円	7,200 千円	7,200 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>林道事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	魅力的で安定性のある農林業づくり
	<b>具体的な施策</b>	林業の新たな展開

<b>当該事業の概要</b>	<p>平成5年度旧芦川村鶯宿及び中芦川を結ぶ連絡道として地元要望の林道開設事業に着手しました。林業就業者などから間伐、伐採などの作業や木材の搬出のために林道の整備が強く求められています。芦川地区の林野率は90%を超えているとともに、当地区の主要産業である林業を振興するため、計画的に林道の整備を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備計画延長L = 6,350m 幅員4.0m</li> <li>・補助金/国50%、県15%</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		単位	年度	基準	21	22	23	
	間伐済みの面積率		%	19	6.15	7.01	7.54	8.15	
	(目標)								
	・間伐、枝きりなど森林施策が効率的に実施するとともに、林業全般の活性化を進めます。								
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考				
林業者(地権者)説明会	説明会	説明会	説明会						
測量設計	設計	設計	設計						
林道工事	工事	工事	工事						
予定開設延長( )内事業の進捗率	65m(51%)	300m(56%)	380m(62%)						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	48,345 千円	48,345 千円	48,345 千円	
		<b>地 方 債</b>	36,100 千円	36,100 千円	36,100 千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	3,239 千円	3,239 千円	3,239 千円	
	<b>事業費計</b>		87,684 千円	87,684 千円	87,684 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	農産物等消費拡大宣伝事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	桃・ぶどう日本一を誇る郷づくり
	<b>具体的な施策</b>	桃・ぶどうの販路拡大

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市で生産された農産物を首都圏を中心に、さらには海外市場も視野において各種イベント事業の開催や大手スーパー、百貨店、などに出店し、消費及び販路の拡大を目的に果実等の消費拡大宣伝を実施いたします。また、旅館組合、JAなど各種団体などとも連携を図りながら桃、ぶどうの消費拡大宣伝を通して本市の紹介を行うとともに、観光客、宿泊客の増加にも繋げていきます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準		21	22	23
		単位	年度				
	桃の収穫量	t	18	22,900	22,900	22,900	23,000
	ぶどうの収穫量	t	18	14,400	14,400	14,400	14,500
	桃の海外出荷量	t	18	70	95	100	105
	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費宣伝箇所の開拓</li> <li>関係機関等協議</li> <li>消費宣伝の実施</li> </ul>						
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考		
	消費宣伝事業の開催	開催	開催	開催			
	イベントの準備	準備	準備	準備			

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	7,536 千円	8,000 千円	8,000 千円	
<b>事業費計</b>		7,536 千円	8,000 千円	8,000 千円		



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>地域ブランド化推進事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施 策</b>	桃・ぶどう日本一を誇る郷づくり
	<b>具体的な施策</b>	桃・ぶどうの販路拡大

<b>当該事業の概要</b>	<p>JAなど関係諸団体と連携し、既存の地域ブランドを活かしつつ「笛吹ブランド」を確立し、本市で生産されている農産物のPR活動を展開するとともに、「桃、ぶどう日本一の郷」を象徴できるような事業展開と農産物に付加価値をつけるため、加工品の開発に取り組みます。また、新たな特産品の発掘、開発、研究を進め、農産物のブランド化を推進します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	21	22	23
	桃の収穫量	t	18	22,900	22,900	23,000
	ぶどうの収穫量	t	18	14,400	14,400	14,500
	桃の海外出荷量	t	18	70	95	105
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費宣伝箇所の開拓</li> <li>・関係機関等協議</li> <li>・消費宣伝の実施</li> </ul>					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	2,710 千円	2,500 千円	2,500 千円	
<b>事業費計</b>		2,710 千円	2,500 千円	2,500 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	企業立地推進助成金事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	活力ある地域経済づくり
	<b>具体的な施策</b>	優良企業の誘致

<b>当該事業の概要</b>	農用地との調整を図りながら、農工団地を活用した産業用地を確保し、企業立地促進助成に該当する優良な企業の誘致を進めます。また、市内において製造業等の立地事業を行う企業に対して助成することにより、企業立地を促進し、雇用機会の拡大を図り、就業環境の整備と地域経済の活性化を進めます。
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準																		
	単位	年度	21	22	23																
	農工団地入居企業数	企業	18	23	25	27	27														
平成20年5月29日変更した笛吹市農村地域工業団地等導入実施計画に基づき、製造業等の優良企業の誘致を進めます。																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>優良企業誘致促進</td> <td colspan="3">誘致</td> <td></td> </tr> <tr> <td>企業決定、入居</td> <td colspan="3">入居</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	優良企業誘致促進	誘致				企業決定、入居	入居			
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																	
優良企業誘致促進	誘致																				
企業決定、入居	入居																				

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>	<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
	<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
	<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
	<b>一 般</b>	81,190 千円	40,000 千円	20,000 千円	
<b>事業費計</b>		81,190 千円	40,000 千円	20,000 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>小規模企業者小口資金融資促進事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施 策</b>	活力ある地域経済づくり
	<b>具体的な施策</b>	中小企業の自立促進

<b>当該事業の概要</b>	<p>小規模企業者に対する小口資金融資促進のための利子補助を支援する事により小規模企業者の自立促進を図るとともに、商工業の振興に寄与する事業です。</p> <p>小規模企業者小口資金融資促進事業 - 従業員20名以下(商業及びサービス業5名以下)の小規模企業者を対象とした限度額750万円の無担保無保証の融資制度で、保証金及び利子の補助金のほか、損失補償金、審査委員会経費、保証業務を行う信用保証協会の運営の補助を行います。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> <tr> <td>小口資金融資件数</td> <td>件</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>21</td> <td>26</td> <td>27</td> </tr> </table> <p>広報紙等により、融資制度の周知します。年4回の小口資金審査委員会を開催するなかで融資関係書類を山梨県信用保証協会に提出するとともに、融資を受けた小規模企業者に1.5%を上限として利子補給を行います。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小口資金融資申請、決定</td> <td>申請、決定</td> <td>申請、決定</td> <td>申請、決定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>審査委員会開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小口資金融資利子補給</td> <td>利子補給</td> <td>利子補給</td> <td>利子補給</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	小口資金融資件数	件	18	14	21	26	27	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	小口資金融資申請、決定	申請、決定	申請、決定	申請、決定		審査委員会開催	開催	開催	開催		小口資金融資利子補給	利子補給	利子補給	利子補給	
基本計画の指標	単位			基準																																	
		年度	21	22	23																																
小口資金融資件数	件	18	14	21	26	27																															
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																																	
小口資金融資申請、決定	申請、決定	申請、決定	申請、決定																																		
審査委員会開催	開催	開催	開催																																		
小口資金融資利子補給	利子補給	利子補給	利子補給																																		

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		4,758 千円	2,360 千円		2,360 千円
<b>事 業 費 計</b>			4,758 千円	2,360 千円	2,360 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	シルバー人材センター負担金事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	<b>施策</b>	安定した就業環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	安定した就業への支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>雇用就業機会の充実のため、健康で働く意欲のある高齢者に臨時的、短期的な就労の場を提供するシルバー人材センター事業を支援し、生きがいの充実、社会参加の促進を図ります。</p> <p>また、地域の特色を生かした就業の確保のため、農作業援農システムの積極的な取り組みや福祉、家事援助事業を推進するための支援を行います。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">基本計画の指標</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">年度</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">基準</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th style="text-align: center;">21</th> <th style="text-align: center;">22</th> <th style="text-align: center;">23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">シルバー人材センターへの登録者数</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">423</td> <td style="text-align: center;">460</td> <td style="text-align: center;">470</td> <td style="text-align: center;">480</td> </tr> </tbody> </table> <p>高齢者の雇用就業機会の充実や地域の特色を生かした就業の確保などを推進するためシルバー人材センターを支援します。</p>	基本計画の指標	単位	年度	基準						21	22	23	シルバー人材センターへの登録者数	人	18	423	460	470	480
基本計画の指標	単位	年度	基準																	
			21	22	23															
シルバー人材センターへの登録者数	人	18	423	460	470	480														

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		11,850 千円	11,400 千円		10,450 千円
<b>事業費計</b>			11,850 千円	11,400 千円	10,450 千円		

## 第2節

# 環境にやさしく、 安心して健やかに 暮らせるまちづくり

安全・安心なまちづくり、自然環境と生活環境の調和のとれた快適に過ごせるまちづくり、保険や医療、福祉の連携などの各施策が有機的に結びつき、安心して健やかに暮らせるまちをつくりまします。

のばす Develop

やすらぎ

なく Network

きらめきのある子ども達が育つ環境づくり、生涯学習活動や生涯スポーツ活動、文化の伝承や創造などの各施策につなげ、相乗効果を高めまします。

支える

Assist

にぎわいと魅力ある産業や活力ある地域経済を支えます。

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	危険物安全指導事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	災害への対策

<b>当該事業の概要</b>	<p>危険物に起因する災害防止を図るため、消防法に定める危険物施設等について、危険物の設置の許可、予防規程の認可、完成検査、危険物タンクの事前検査等を行うとともに、危険物施設への立入検査により、危険物施設の安全等の指導を進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険物施設の査察件数</td> <td>件</td> <td>19</td> <td>210</td> <td>250</td> <td>270</td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table> <p>市内にある危険物施設358施設の査察について、平成20年度は250施設の査察を実施した。平成21年度も査察を実施していきますが、前年に比べ10件程度多く査察できるように努力します。 また、危険物施設等の許可及び変更許可申請時に事故防止の観点から法に照らした安全指導を徹底するとともに、設置済み危険物施設への立入検査を行うことにより違反を是正し、より安全な危険物施設とし、事故を未然に防止します。</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	危険物施設の査察件数	件	19	210	250	270	290
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	21	22	23												
危険物施設の査察件数	件	19	210	250	270	290											

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		450 千円	500 千円		500 千円
		<b>一 般</b>		25 千円	50 千円		50 千円
<b>事業費計</b>			475 千円	550 千円	550 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	火災予防啓発事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	災害への対策

<b>当該事業の概要</b>	<p>火災予防運動等、あらゆる機会をとらえて、市民に対し防火意識と防火対策の必要性を認識させ、火災予防の推進を図ります。</p> <p>また、住宅用火災警報器の設置を促進させ、急増している住宅火災による死者の減少を図るとともに、市民の生命、財産を守ります。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">年度</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">指標</td> <td style="border: none;">単位</td> <td style="border: none;">21</td> <td style="border: none;">22</td> <td style="border: none;">23</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">広報等による広報回数</td> <td style="border: none;">回</td> <td style="border: none;">3</td> <td style="border: none;">4</td> <td style="border: none;">4</td> </tr> </table>		年度				指標	単位	21	22	23	広報等による広報回数	回	3	4	4
	年度															
指標	単位	21	22	23												
広報等による広報回数	回	3	4	4												
	<p>広報ふえふき、笛吹市ホームページ等を活用し、火災予防や住宅用火災警報器の設置を呼びかけるとともに、住宅用火災警報器の設置普及促進用の卓上のぼり旗を事業所等へ配布します。</p> <p>また、火災予防運動中には、防災無線放送や大型物品販売店舗での店内放送を活用した広報活動を実施します。</p>															

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>	<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	0 千円	0 千円		0 千円
	地 方 債	0 千円	0 千円	0 千円		
	そ の 他	0 千円	0 千円	0 千円		
	一 般	963 千円	965 千円	965 千円		
	<b>事業費計</b>	963 千円	965 千円	965 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	防火対象物安全指導事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	災害への対策

<b>当該事業の概要</b>	防火対象物への立入検査を通じ、防火管理及び消防用設備等の適正な維持管理について指導を行い、適法で安全な建物とすることにより、火災及びその被害を低減させるとともに、関係者に対する防火意識を向上させ、防火管理体制の強化を図ります。
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">年度</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">21</td> <td style="border: none;">22</td> <td style="border: none;">23</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">指標</td> <td style="border: none;">単位</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">防火対象物に対する査察件数</td> <td style="border: none;">件</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">410</td> <td style="border: none;">420</td> <td style="border: none;">430</td> </tr> </table>		年度		21	22	23	指標	単位					防火対象物に対する査察件数	件		410	420	430
	年度		21	22	23														
指標	単位																		
防火対象物に対する査察件数	件		410	420	430														
	<p>防火対象物の査察については、平成20年度に400施設の査察を実施しました。平成21年度からも査察を実施していきますが、前年に比べ10件程度多く査察できるように努力します。</p> <p>また、年次計画に基づき、市内防火対象物の立入検査を実施し、口頭及び立入検査結果通知書による法令上の不備欠陥事項の改善指導を行い、防火対象物等の安全指導に努めます。</p>																		

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	0 千円	0 千円	0 千円	
		<b>地 方 債</b>	0 千円	0 千円	0 千円	
		<b>そ の 他</b>	1 千円	1 千円	1 千円	
		<b>一 般</b>	271 千円	274 千円	274 千円	
<b>事業費計</b>		272 千円	275 千円	275 千円		



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>備蓄品整備事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	災害への対策

<b>当該事業の概要</b>	災害発生時における災害救急体制について、消防本部や警察署等関係機関と連携を図りながら万全を期するとともに、大規模地震災害時に備え、備蓄食糧を購入します。
	備蓄食糧:アルファー米(10,000食)、長期保存(5年間)が可能であり、年次計画で備蓄していく必要があります。大規模災害に備え、緊急時の食糧を備蓄します。
	備蓄毛布:年次計画に基づき備蓄します。
	備蓄トイレ(便袋):年次計画に基づき備蓄します。便袋は水を使わず、焼却可能な物で、避難所等の既存トイレ便器に被せて使用ができます。

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準																							
		単位	年度	21	22	23																				
	地域防災訓練参加延べ人数	人	19	13,197	13,800	14,100	14,400																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度、目標</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食料</td> <td>52,450食</td> <td>53,500食</td> <td>54,000食</td> <td>54,000食</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>2,040枚</td> <td>2,240枚</td> <td>2,440枚</td> <td>10,000枚</td> </tr> <tr> <td>トイレ(便袋)</td> <td>12,000枚</td> <td>18,000枚</td> <td>24,000枚</td> <td>60,000枚</td> </tr> </tbody> </table>							年度、目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度	目標	食料	52,450食	53,500食	54,000食	54,000食	毛布	2,040枚	2,240枚	2,440枚	10,000枚	トイレ(便袋)	12,000枚	18,000枚	24,000枚
年度、目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度	目標																						
食料	52,450食	53,500食	54,000食	54,000食																						
毛布	2,040枚	2,240枚	2,440枚	10,000枚																						
トイレ(便袋)	12,000枚	18,000枚	24,000枚	60,000枚																						
備蓄食糧は賞味期限に基づき、年次ごとに入替をしていきます。																										

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	0 千円	0 千円	0 千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	0 千円	0 千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	0 千円	0 千円	
		<b>一 般</b>	4,400 千円	4,400 千円	4,400 千円	
<b>事業費計</b>		4,400 千円	4,400 千円	4,400 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	耐震性貯水槽施設整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	災害への対策

<b>当該事業の概要</b>	<p>水利事情の悪い地域や山林を背後に抱える地域の消防水利を確保するため、地域の要望により耐震性貯水の設置を計画し、整備していく事業です。</p> <p>地域要望を調査しながら、計画的に整備するとともに、耐震性貯水槽設備60トン2基、40トン1基以上の整備をすることにより、市民のかけがえのない生命、財産を守り、安全で安心な生活が営まれるよう整備を進めます。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標)</p> <p>耐震性貯水槽設置件数3基/年          6月～8月 設計          10月～2月 工事          H21年度～H23年度整備計画          H21年度・地区要望がなかったため、事業は実施しません。          H22年度以降・地区要望に基づき、事業を実施していきます。</p>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度、目標</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯水槽</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐震性貯水槽 (40t)</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>耐震性貯水槽 (60t)</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	年度、目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度	目標	貯水槽					耐震性貯水槽 (40t)	0	1	1	2	耐震性貯水槽 (60t)	0	2	2
年度、目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度	目標																
貯水槽																				
耐震性貯水槽 (40t)	0	1	1	2																
耐震性貯水槽 (60t)	0	2	2	4																

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		0 千円	17,325 千円	
<b>地 方 債</b>			千円	5,486 千円	5,486 千円	
<b>そ の 他</b>			千円	0 千円	0 千円	
<b>一 般</b>			千円	289 千円	289 千円	
	<b>事業費計</b>		0 千円	23,100 千円	23,100 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	消防団施設管理事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	災害への対策

<b>当該事業の概要</b>	<p>本市消防団詰所は101箇所ありますが、耐用年数をはるかに経過した建築物が多く、その更新を計画的に進めます。また、本市では115台(指揮車含む)の消防車両を保有していますが、年次計画に沿って整備を進めます。</p> <p>また、それぞれ年次計画に沿って事業を進めていきますが、消防団詰所、消防車両などは分団内部統合なども視野に入れながら整備を進めます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>詰所・車庫整備 1棟/年 消防車両整備3台/年</p> <p>平成21年度整備計画 ポンプ車(石和) 積載車(照明・小型動力ポンプ積載車 石和) 小型動力ポンプ積載車(春日居) 消防団詰所・車庫1棟(石和)</p> <p>ただし、一宮分団の部統合が具体的に進捗していますので、車輛、詰所・車庫とも一宮に変更することも考慮します。</p>
---------------------	---

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	54,000 千円	54,000 千円	54,000 千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	2,900 千円	2,900 千円	2,900 千円	
		<b>事業費計</b>	56,900 千円	56,900 千円	56,900 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	青色防犯パトロールカー事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	災害への対策

<b>当該事業の概要</b>	<p>地域犯罪を未然に防止し、市民が快適に生活できるよう2台のパトロールカーが各2名のパトロール員の編成により巡回するとともに、犯罪のない安心・安全なまちづくりを進めます。</p> <p>また、市内の環境美化を推進するため、市内の不法投棄防止のパトロールを実施し、ゴミのない美しい住みやすいまちづくりを進めます。</p> <p>予算                  人件費 6064千円                  燃料費 643千円                  修繕費 600千円</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>青色安全パトロールカー2台により、週4日間(月・火・木・金)の巡回を計画しています。</p> <p>不法投棄監視パトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監視エリア: 街路、中央道側道、山間部及び林道、河川、公共施設(公園含む)</li> <li>・青色防犯パトロールによる不法投棄防止パトロール時間: 午前8時30分～正午</li> </ul> <p>青色防犯パトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青色防犯パトロールは、教育委員会、警察署と連携を図り、防犯に努めます。</li> <li>・青色防犯パトロールによる防犯防止パトロール時間: 午後1時～午後5時</li> </ul>																																
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">種別 地域</th> <th>不法投棄防止パトロール回数(午前)</th> <th>防犯防止パトロール回数(午後)</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>石 和</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> <tr><td>御 坂</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> <tr><td>一 宮</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> <tr><td>八 代</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> <tr><td>境 川</td><td>2</td><td>3</td><td>5</td></tr> <tr><td>春日居</td><td>2</td><td>3</td><td>5</td></tr> <tr><td>芦 川</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td></tr> </tbody> </table>	種別 地域	不法投棄防止パトロール回数(午前)	防犯防止パトロール回数(午後)	計	石 和	2	4	6	御 坂	2	4	6	一 宮	2	4	6	八 代	2	4	6	境 川	2	3	5	春日居	2	3	5	芦 川	2	2	4
種別 地域	不法投棄防止パトロール回数(午前)	防犯防止パトロール回数(午後)	計																														
石 和	2	4	6																														
御 坂	2	4	6																														
一 宮	2	4	6																														
八 代	2	4	6																														
境 川	2	3	5																														
春日居	2	3	5																														
芦 川	2	2	4																														

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	7,307 千円	7,307 千円	7,307 千円	
	<b>事業費計</b>		7,307 千円	7,307 千円	7,307 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>防災無線デジタル統合事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	災害への対策

<b>当該事業の概要</b>	<p>防災行政無線は、地震・火災等災害時、行方不明者の捜索、気象通報等市民の生命・財産を守るため緊急情報の伝達や平常時の行政情報の伝達手段として活用されています。現在、6地区の無線装置の暫定統合が終了したものの装置の老朽化や部品等の欠品が生じ不具合が生じています。そこで、21年度から3年間で年次的に防災無線のデジタル統合事業を進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>施設整備は未統合の芦川地区を優先することとし、施設機器の老朽化の程度等により年次的に進めていきます。                  (同報系の整備計画)                  21年度                  親局・中継局                  22年度                  一宮地区・春日居地区・芦川地区                  23年度                  石和地区・御坂地区・八代地区・境川地区</p>	<p>(移動系の整備計画)                  21年度～22年度                  統制局                  22年度～23年度                  全地区</p>																				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運用検討・地区説明</td> <td colspan="3">運用検討 地区説明 ←—————▶</td> <td></td> </tr> <tr> <td>同報系整備</td> <td>親局・中継局 ←—————▶</td> <td>子局 —————▶</td> <td>子局 —————▶</td> <td></td> </tr> <tr> <td>移動系整備</td> <td>統制局 ←—————▶</td> <td>移動局 —————▶</td> <td>移動局 —————▶</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	運用検討・地区説明	運用検討 地区説明 ←—————▶				同報系整備	親局・中継局 ←—————▶	子局 —————▶	子局 —————▶		移動系整備	統制局 ←—————▶	移動局 —————▶	移動局 —————▶	
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																	
	運用検討・地区説明	運用検討 地区説明 ←—————▶																				
同報系整備	親局・中継局 ←—————▶	子局 —————▶	子局 —————▶																			
移動系整備	統制局 ←—————▶	移動局 —————▶	移動局 —————▶																			

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		141,700 千円	298,000 千円		333,800 千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		7,532 千円	15,782 千円		17,641 千円
<b>事業費計</b>			149,232 千円	313,782 千円	351,441 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	交通安全対策事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	防犯・交通安全対策

<b>当該事業の概要</b>	<p>高齢者の進行は、全国的な問題であり、65歳以上の高齢者が関与する交通事故が増加傾向にあるため、高齢者の交通事故防止への取り組みとして、高齢者が安全かつ安心して外出等できるよう、交通安全教室を開催します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者交通安全教室開催数</td> <td>回</td> <td>19</td> <td>36</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <p>社会福祉協議会等と連携して、高齢者の事故が居住地の近くで発生することが多いことから、地域の公民館等、又はふれあいサロンにおいて、交通安全教室の開催いたします。 (年/42回) 身体機能の変化を認識してもらい、安全行動を実践するため、参加実践型(実技)高齢者交通安全教室を開催します。(年/2回)</p>	基本計画の指標	単位	基準			21	22	23	高齢者交通安全教室開催数	回	19	36	48
基本計画の指標	単位			基準										
		21	22	23										
高齢者交通安全教室開催数	回	19	36	48										

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		1,262 千円	1,262 千円		1,262 千円
<b>事業費計</b>			1,262 千円	1,262 千円	1,262 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	消防車両購入事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	救急医療体制の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>現在、中部出張所に配備されている救急車は、配備後12年が経過しているとともに、14万キロを超える走行距離となっています。救急車も2B型であり、より高度な初期治療が可能になる高規格救急車を中部出張所に平成21年度中に配備し、平成22年度から運用することにより、4隊の救急隊が全て救急救命士が高規格救急車に搭乗する救急隊となります。</p> <p>また、消防防災施設整備計画(車両更新計画)に基づき、平成22年度には消防署に配備されている大型水槽車を更新予定となっており、さらに平成23年度には東部出張所に配備されている高規格救急車を更新する予定です。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高規格救急車台数</td> <td>台</td> <td>19</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成22年度から全救急車を高規格救急車として配備するため、高規格救急車の配置計画を立案し、中間検査、完成検査を経て、平成22年3月に高規格救急車が納車できるようにします。</p> <p>また、消防防災施設整備計画(車両更新)に基づき、車両の更新を順次行っていきます。</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	高規格救急車台数	台	19	3	4	4	5
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	21	22	23												
高規格救急車台数	台	19	3	4	4	5											

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		0 千円	0 千円		0 千円
		<b>地 方 債</b>		千円	0 千円		0 千円
		<b>そ の 他</b>		千円	0 千円		0 千円
		<b>一 般</b>		千円	45,000 千円		36,000 千円
<b>事業費計</b>			0 千円	45,000 千円	36,000 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	救急隊研修事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	救急医療体制の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>現在、消防本部には救急救命士の資格取得者が13人おり、平成20年度には研修所に2人派遣しているため、救急救命士が15人になる見込みです。</p> <p>また、平成21年度は新たに2人の救急救命士を養成し、17人体制とすることにより、平成22年度からは管内救急隊4隊の全てを高規格救急車とするとともに、常時救急救命士が搭乗できる体制を整えます。</p> <p>さらには、年次計画により平成22年度にも救急救命士を1人養成することにより、各種研修及び実習出向時の補勤要員の充実を図ります。</p> <p>よって、救急救命士の運用を行うために、計画的に救急救命士を養成し、市民が安心安全な生活を送ることができるよう努めます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="text-align: center;">年度</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td style="text-align: center;">単位</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">救急救命士数</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> </table>		年度				指標	単位	21	22	23	救急救命士数	人	17	18	18
	年度															
指標	単位	21	22	23												
救急救命士数	人	17	18	18												
	<p>救急救命士の資格取得には、最低7カ月間の研修があり、年度末である3月に国家試験を受験、翌月4月が合格発表となります。</p> <p>また、資格取得後は2カ月間の就業前病院実習を行い現場復帰となりますが、資格取得後の技術維持向上等のため、生涯実習等の定期的な病院実習が義務づけられています。</p> <p>長期にわたる研修期間中、通常業務への影響を考慮し養成計画を立案するとともに、資格取得後の生涯実習及び各種研修出向時における補勤要員の確保を踏まえた計画を立案します。</p>															

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>	<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	0 千円	0 千円		0 千円
		地 方 債	0 千円	0 千円		0 千円
		そ の 他	0 千円	0 千円		0 千円
		一 般	5,196 千円	3,100 千円		1,000 千円
	<b>事業費計</b>	5,196 千円	3,100 千円	1,000 千円		



## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	救急通信事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安全・安心のための備えづくり
	<b>具体的な施策</b>	救急医療体制の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>消防本部が実施する救急業務は、市民生活に不可欠な行政サービスとして定着し、その充実に向け様々な取り組みを行ってきました。</p> <p>また、住民からの通報に対して迅速かつ的確に救急隊を出動させることや、患者の症状を悪化させることなく医療機関へ迅速かつ安全に搬送する必要があります。</p> <p>しかし、傷病者の救命率をさらに向上させるためには、市民の協力を得ることが必要となってきたとともに、市民による適切な応急処置が施されることにより、救命率は格段に向上するといわれています。</p> <p>そのため、救命率の向上を図る上で、応急手当のなかでも心肺蘇生法の修得に主眼をおき、かつ救急事故現場で適切に実施できるよう、訓練用人形等を用いた体験型の応急手当講習会を積極的に実施します。</p> <p>また、救急隊の知識や技術をより一層高めるとともに、救急用の資器材などを順次整備し、市民の安全、安心の確保に努めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <th rowspan="2">指標</th> <th colspan="4">年度</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> <tr> <td>応急手当講習会受講者(普通救命講習含)</td> <td>人</td> <td>3,000</td> <td>3,500</td> <td>3,800</td> </tr> </table>	指標	年度				単位	21	22	23	応急手当講習会受講者(普通救命講習含)	人	3,000	3,500	3,800
指標	年度														
	単位	21	22	23											
応急手当講習会受講者(普通救命講習含)	人	3,000	3,500	3,800											
	<p>年間を通じ、計画的に応急手当講習会が開催できるように、事業所や自治会等の各種団体に対する開催の働きかけや広報活動を積極的に展開し、市関係部局とも連携することで事業効率を上げていきます。</p> <p>また、自主救護能力の向上として、地域の防災訓練の中で応急手当の方法を指導します。</p> <p>さらに、市の公共施設へのAED設置に伴い、施設職員を対象に普通救命講習会を実施します。</p>														

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	0 千円	0 千円	0 千円	
		<b>地 方 債</b>	0 千円	0 千円	0 千円	
		<b>そ の 他</b>	4,501 千円	4,501 千円	4,501 千円	
		<b>一 般</b>	3,099 千円	5,749 千円	5,349 千円	
<b>事業費計</b>		7,600 千円	10,250 千円	9,850 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	上水道事業総務事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>現在は石和町、御坂町並びに八代町が上水道事業として運営しております。 平成23年度までに一宮町、春日居町、境川町も統合し、笛吹市上水道事業として運営していきます。 水道水の安定供給が図れるように、効率的な施設整備や水道施設の管理体制の強化に努め、民間的経営手法や民間活力等の導入を進め、サービス供給コストの節減合理化を図り、事業の効率的な運営を推進します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>施設整備計画により適切な建設投資を検討し実施します。 企業債の抑制を検討します。 料金の徴収体制を強化し、業務の民間委託を検討します。 経営情報の公開と透明化を進めます。</p>
---------------------	--

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	28,873 千円	24,300 千円	37,900 千円	
		<b>事業費計</b>	28,873 千円	24,300 千円	37,900 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	水道管路台帳作成事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>水道事業の計画的な施設整備を図るため、基礎的資料となる管路図を整備します。 笛吹市の7町の配水管路延長はおよそ547Kmですが、各旧町村の整備状況は大きな差があるため、この管路図の整備を進めて、計画的で円滑な水道事業の推進を図ります。 配水管路の現況を把握するために、施工図面などの資料確認や現地調査を実施し図面化を図ると共に、データ化しパソコンに搭載し、管理します。</p>
	<p>データ化対応基図整備状況(市全体約547Km)</p> <p>未整備 約150Km 要修正 約397Km</p> <p>年度別事業内容</p> <p>H19 未整備約150Kmの基図作成(現地測量、弁栓類調査、施工情報資料確認及び入力) H20 要修正約397Kmの基図修正(H19までの施工情報確認、修正入力業務、一部データ化) H21 全地区の基図データ化、パソコン搭載。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成19年度から3ヵ年かけて図面作成と電算化を図り、施設整備が計画的にスムーズに効率よく出来る体制づくりを進めます。</li> <li>修正が必要な基図約397Kmについて、平成19年度までの施工情報確認及び修正を進めるとともに、全地区の基図を統一し、一部データ化します。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>基図修正(全地区)</li> <li>データ化(一部)</li> </ul>

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		21,000 千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		千円	千円		千円
<b>事業費計</b>			21,000 千円	千円	千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	笛吹畑かん浄水場建設事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	市では6町(地理的に芦川町は除く)の水道事業を統一した基本計画において、新たに確保した笛吹畑かん(広瀬ダム)を水源とする計画では、新設浄水場3ヶ所処理数量12,460tを建設し、併せて送水管L=12,500mを布設し、安全で安心な水道水の供給を目指します。
	<p>(第1期工事) 水需要の増加している境川町で、笛吹畑かん分土工のある小黒坂地区に平成20年度から3ヶ年計画で3,060tの笛吹畑かん水を処理する浄水場建設を進めます。</p> <p>(計画概要) ・浄水場及び配水池建設用地 1,982㎡ ・浄水施設一式(処理数量3,060t) ・配水池(1基) 1,500t</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	H20年度より用地買収、実施設計書作成に着手し、H21、22年度に浄水場の建設完成を目指します。												
	手段	H 2 1			H 2 2			H 2 3					
	実施設計書	作成											
	浄水場工事				工事								
	排水地工事				工事								
送水管工事				工事									

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金		264,334 千円	千円	
地 方 債			355,400 千円	279,800 千円	千円	
そ の 他			355,400 千円	279,800 千円	千円	
一 般			18 千円	142 千円	千円	
	<b>事業費計</b>		975,152 千円	559,742 千円	千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	簡易水道総務事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>現在は一宮町、境川町、春日居町並びに芦川町が簡易水道事業として運営しております。平成23年度までに一宮町、春日居町、及び境川町を上水道事業へ移行し、平成23年度以降は芦川町のみが簡易水道事業として運営していきます。</p> <p>水道水の安定供給が図れるように、効率的な施設整備や水道施設の管理体制の強化に努め、民間的经营手法や民間活力等の導入を進め、サービス供給コストの節減合理化を図り、事業の効率的な運営を推進します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>施設整備計画により適切な建設投資を検討し実施します。</p> <p>企業債の抑制を検討します。</p> <p>料金の徴収体制を強化し、業務の民間委託を検討します。</p> <p>経営情報の公開と透明化を進めます。</p>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		15,966 千円	14,430 千円		500 千円
<b>事業費計</b>			15,966 千円	14,430 千円	500 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	一宮地区統合整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	安定した水道水の供給を推進するために、地域毎に1カ所存在した簡易水道を一つに統合する為、平成4年度から事業を推進しています。これらの簡易水道の大部分は深井戸を水源とした小規模な水道施設なので、多様な諸問題が生じていました。このため平成4年度から簡易水道統合整備事業を立案し施工してきました。その結果、平成20年度までに水源施設、ポンプ施設2カ所、導水施設295m、浄水施設、急速ろ過・滅菌施設・管理棟各カ所、配水施設、配水池築造3池、配水管布設63,824m、中央監視設備一式の実施を行い、平成22年度には、上水道への移行を進めます。
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	2カ年で配水管850mと給水管取り出し工事を行います。															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>統合整備</td> <td>← 整備 →</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上水道</td> <td></td> <td>← 供用開始 →</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	統合整備	← 整備 →				上水道		← 供用開始 →		
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考												
統合整備	← 整備 →															
上水道		← 供用開始 →														

財源	財源内訳	実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	5,420 千円	千円	千円	
	地 方 債	34,000 千円	千円	千円		簡易水道統合整備事業
	そ の 他	4,000 千円	千円	千円		
	一 般	38,280 千円	千円	千円		
	事業費計	81,700 千円	千円	千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	上水道配水管布設事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>配水管のうち更新の必要な石綿セメント管や老朽化した配水管があり、限られた水源のため漏水の削減や効率的な配水が必要になっています。このため水道配水管布設替えや新規布設を実施し、水道事業の維持管理の効率化を図り、安定した水道水を供給します。</p> <p>また、安全で安心な水道とするため、笛吹市上水道事業創設認可・基本計画に基づいた、旧町を結ぶ連絡管の整備を進めます。</p> <p>御坂町で石綿セメント管布設替えが8,000m、一宮・御坂間など旧町間を結ぶ連絡管延長が2,500m。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) 利用水量や送水流量の確認や漏水調査などにより、連絡管布設と石綿管布設替を行い、安定供給を目指します。</p> <p>(手段) ・旧町間の連絡管2,500mを3か年で整備をします。 ・石綿セメント管8,000mを5か年で布設替えをします。</p>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		120,000 千円	120,000 千円		120,000 千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		15,000 千円	15,000 千円		15,000 千円
<b>事業費計</b>			135,000 千円	135,000 千円	135,000 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>道路維持管理事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道の維持管理(トンネル、橋梁照明等設備)、修繕(安全施設、道路側溝)を行います。</li> <li>・道路管理者以外が行う工事の施工承認申請審査、検収を行います。</li> <li>・各区から提出のあった要望を、支所で取りまとめ、現地確認し、優先順位をつけ、本庁に報告します。本庁では、予算の範囲内で、緊急度や危険度を加味した上で事業の優先度を決定し、最適な工法を検討設計積算、適正な施工管理、検査し、引き受けます。本事業は、500万円程度の地区からの要望(道路新設・拡幅等)と、軽微な補修(舗装の穴埋め等)を対象としています。</li> </ul>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) 市道の維持修繕を行い市民が安全で通行の出来る市道を確保します。</p> <p>(手段) 市道維持管理(トンネル、橋梁照明等設備)、修繕(安全施設、道路側溝) 市道施工承認申請審査、検収 要望箇所現地確認、精査、協議 関係部局との調整、地元協議 地区要望箇所改修工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り) 緊急維持・舗装修繕業務(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)</p>
---------------------	--

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		2,059 千円	2,000 千円		2,000 千円
		一 般		381,148 千円	350,000 千円		350,000 千円
<b>事業費計</b>			383,207 千円	352,000 千円	352,000 千円		



## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>道路新設改良事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>新設・改良市道の用地取得、改良工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)、工事施工に当たり関係部局との調整を行うとともに、地区要望箇所(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)の精査、協議を進めます。</p> <p>各地区から市道道路改良の要望を受け精査し事業計画を立て整備を進めます。</p> <p>工事施工に当たり関係部局との調整 新設・改良市道の用地取得、改良工事 地区要望箇所の精査、協議 地区要望箇所工事</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道舗装率</td> <td>%</td> <td>19</td> <td>88.2</td> <td>88.5</td> <td>88.7</td> <td>88.8</td> </tr> <tr> <td>市道歩道設置率</td> <td>%</td> <td>19</td> <td>8.3</td> <td>8.9</td> <td>9.2</td> <td>9.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>市道の拡幅改良により安全かつ円滑に通行できるよう整備します。</p> <p>工事施工に当たり関係部局との調整 新設・改良市道の用地取得、改良工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り) 地区要望箇所の精査、協議 地区要望箇所工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	市道舗装率	%	19	88.2	88.5	88.7	88.8	市道歩道設置率	%	19	8.3	8.9	9.2	9.5
基本計画の指標	単位			基準																				
		年度	21	22	23																			
市道舗装率	%	19	88.2	88.5	88.7	88.8																		
市道歩道設置率	%	19	8.3	8.9	9.2	9.5																		

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>	381,100	千円	380,000		千円
		<b>そ の 他</b>	4,000	千円	3,000		千円
		<b>一 般</b>	26,400	千円	25,000		千円
<b>事業費計</b>		411,500	千円	408,000	千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>交通安全施設整備事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>本事業は、市民の交通の利便性を高めるため、国道20号から石和高校を連絡して新設高校を結ぶアクセス道路を整備する事業です。市道石和530号線を改良するとともに、併せて通学路の整備も進めます。平成20年度に設計、用地測量を行ない、平成21年度完成を目指します。 L = 200m、W = 9m(車道5.5m)</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) 平成21年度完成を目指します。</p> <p>(手段) 平成21年度改良工事L=200m 地元との協議 税務協議、用地取得 関係部局との調整 補助金申請・実績事務 設計積算、施工管理、検査引き取り 平成21年度改修工事を施工し、改修計画延長の全線を事業完了をします。</p>
---------------------	---

		実施年度			補助事業名
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	44,000 千円	千円	千円
		地 方 債	52,200 千円	千円	千円
		そ の 他	千円	千円	千円
		一 般	6,202 千円	千円	千円
	<b>事業費計</b>		102,402 千円	千円	千円

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	水路整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>生活用水路の機能が確保されるよう維持管理、修繕、改修を進めます。 また、水路の維持修繕、改良工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)、普通河川のしゅんせつ及び地区要望箇所の精査、協議をするとともに、地区要望工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)をします。</p> <p>水路の機能確保されるよう維持管理、修繕、改修 地区要望箇所の精査、協議 地区要望箇所改修工事 水路の維持修繕、改修工事 河川の浚渫</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>安全で快適な市民生活が営まれ、水路の機能確保されるよう維持管理、修繕、改修を進めます。</p> <p>地区要望箇所の精査、協議 地区要望箇所改修工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り) 水路の維持修繕、改修工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り) 河川の浚渫</p>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		26,431 千円	25,000 千円		25,000 千円
<b>事業費計</b>			26,431 千円	25,000 千円	25,000 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	準用河川改修事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>準用河川西田川(一宮町下矢作金田地内、延長720m、流域面積0.84Km<sup>2</sup>)は、昭和54年11月11日に準用河川として告示しました。</p> <p>この河川の下流は一級河川下田川で笛吹川に合流しており、下田川の改修はほぼ改修済みになりますが、上流の西田川は未整備で大雨時にはしばしば氾濫の危険が高まり耕作者から不安の声があるため、河川及び管理用道路の整備を行い、沿線土地利用の効率化と河川災害を未然に防止し、改修します。</p> <p>測量設計、用地取得、改修工事          河川、管理用道路改修延長L = 685m          河川改修断面W = 2.0m、H = 1.3m          管理用道路幅員W = 4.0m</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年次計画により河川及び管理用道路の整備を行い、沿線土地利用の効率化と河川災害を未然に防止します。</li> <li>・平成21年度改修工事を施工し、改修計画延長の全線を事業完了を目指します。</li> </ul> <p>(手段)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度改修工事L=365m</li> <li>・地元との協議</li> <li>・関係部局との調整</li> <li>・設計積算、施工管理、検査引き取り</li> </ul>
---------------------	---

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	73,600 千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	3,900 千円	千円	千円	
	<b>事業費計</b>			77,500 千円	千円	千円

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>道路境界線境界調査事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活上の基礎的な基盤整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>道路は、市民の行政財産として安全に安心して通行できるものでなければならないことにより、未登記の解消を実施するため、市町村合併以前に寄付行為又は原材料支給で道路拡幅された道路部分について未登記の為、調査を実施します。</p> <p>19年度において、建設部土木課及び産業観光部農林土木課と協働し、道路台帳及び航空写真と公図等の資料からのデータ収集が終了したので、20年度より旧町村単位で現地調査を行っています。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>20年度で春日居町を実施、21年度には一宮町地区を、以後旧町村単位で1町ずつ現地調査を実施します。</p> <p>現地調査 1,000箇所</p>										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">手段</th> <th style="width: 20%;">平成21年度</th> <th style="width: 20%;">平成22年度</th> <th style="width: 20%;">平成23年度</th> <th style="width: 25%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">現地調査</td> <td style="text-align: center;">←</td> <td style="text-align: center;">調査</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	現地調査	←	調査	→	
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考							
現地調査	←	調査	→								

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		4,000 千円	6,500 千円		5,500 千円
	<b>事業費計</b>		4,000 千円	6,500 千円	5,500 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	下水道受益者負担金徴収事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	快適で美しい都市づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活排水の処理

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市都市計画下水道事業・受益者負担金に関する条例に基づき、受益者から負担金を徴収するものであり、単年度の施工面積に応じて土地面積若しくは公共汚水ますの数により、関係受益者から徴収するものであるため、賦課金額は年度によりばらつきが生じます。</p> <p>この徴収に伴う臨時職員雇用に要する費用及び事業を進める上の需用費・役務費、管理する為のCP諸費、並びに一括納入時に支払う報奨金です。</p> <p>現在(H19年度決算時)までに、2,105,308千円を徴収しており、H20年度は、147,500千円の収入を見込んでいます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>施工年度により、施工面積が定まっていない為、年度見込みが出来ない。</p> <p>平成21年度については、当初予算計上額を記載</p> <p>現年度分：126,630千円</p> <p>過年度分： 2,000千円</p> <p>以降、未定</p>
---------------------	--

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	17,132 千円	18,000 千円	18,000 千円	
		一 般	千円	千円	千円	
	<b>事業費計</b>	17,132 千円	18,000 千円	18,000 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	下水道使用料徴収事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	快適で美しい都市づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活排水の処理

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市公共下水道使用料等徴収条例に基づき、下水道利用者から使用料金を徴収する事業です。供用開始区域に於ける利用者が多くなるほど使用料金は増加し、維持管理費の財源となるばかりではなく、償還の財源ともなります。</p> <p>H19年度実績として413,367千円を徴収しています。また、水洗化率はH20年12月末現在73.7%となっています。</p> <p>流量を算定する為の下水道独自の検針員の雇用、及び水道メータより下水道量を確定する為に業務課に支払う、算定及び徴収業務負担金などを費用的には必要としています。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下水道水洗化率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>71.8</td> <td>73.0</td> <td>74.0</td> <td>75.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成21年度の目標                      ・水洗化率 : 73.0%      利用者の増加 : 700名                      ・料金収入 : 408,045千円</p> <p>平成22年度の目標                      ・水洗化率 : 74.0%      利用者の増加 : 800名                      ・料金収入 : 413,400千円</p> <p>平成23年度の目標                      ・水洗化率 : 75.0%      利用者の増加 : 800名                      ・料金収入 : 424,500千円</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	下水道水洗化率	%	18	71.8	73.0	74.0	75.0
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	21	22	23												
下水道水洗化率	%	18	71.8	73.0	74.0	75.0											

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		8,690 千円	8,700 千円		8,700 千円
<b>事業費計</b>			8,690 千円	8,700 千円	8,700 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	公共下水道整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	快適で美しい都市づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活排水の処理

<b>当該事業の概要</b>	<p>下水道計画は、昭和52年に基本計画が策定され「峡東流域下水道計画」の関連公共下水道として計画が進められ、今現在の笛吹市全体計画は3,277.6ha、事業認可面積は2,049.1haです。          平成20年度末で約1,774 haの整備を予定しています。          現計画に於ける完了は、平成32年度を完成予定としていますが、現状を維持することには財政的に厳しいため、今年度、整備計画の見直しを図っております。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
	単位	年度	21	22	23		
	下水道普及率	%	18	51.0	57.0	59.0	60.0
	<p>本市の公共用水域に於ける汚濁は、依然として進みつつあり、水質保全や生活環境の改善などの対策としての生活排水を処理するために、市街地を中心に事業推進を図ってきています。          さらに汚水処理人口普及率の向上を目指すため、公共下水道事業と併せて個人住宅の合併浄化槽の設置に対する一部補助がセットで推進できる汚水処理施設整備交付金事業を、平成18年から22年までの5年間に於いて実施するものであります。</p>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	241,300 千円	225,000 千円	225,000 千円	
		<b>地 方 債</b>	696,200 千円	235,700 千円	235,700 千円	
		<b>そ の 他</b>	61,884 千円	29,300 千円	29,300 千円	
		<b>一 般</b>	1,079 千円	- 千円	- 千円	
<b>事業費計</b>	1,000,463 千円	490,000 千円	490,000 千円			



## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	下水道維持管理事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	快適で美しい都市づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活排水の処理

<b>当該事業の概要</b>	<p>公共下水道は、昭和54年度から整備が行われ、早期に整備された地域では平成元年から供用開始となっています。</p> <p>平成20年度末の整備済下水道管渠延長は約336kmとなる予定であり、既に25年を経過した老朽管もあるので、快適安全に下水道を利用できるように、万全な維持管理を行っています。</p> <p>維持管理を行っていく上で、施設管理委託を必要とし、施設が異常時にシグナルを送る通報装置の維持費等も必要としています。</p> <p>(平成19年度末まで:326Km      平成20年度単年:10Km)</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>下水道管渠は自然勾配により汚水排水を行っており、勾配が確保できない場合などはポンプ等を設置して強制的に汚水排水している箇所があります。</p> <p>これらの下水道施設を定期的に点検、修理等の維持管理を行っており、マンホールポンプの電気代及び水質検査代などの経費を必要としています。</p> <p>また、計画的に下水道管の清掃作業や侵入水防止工事等を実施し、下水道施設の状況を的確に把握し、快適安全に下水道を利用できるように万全な維持を行っていきます。</p>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		7,068 千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		23,112 千円	36,000 千円		35,000 千円
<b>事業費計</b>			30,180 千円	36,000 千円	35,000 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	合併処理浄化槽設置促進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	快適で美しい都市づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活排水の処理

<b>当該事業の概要</b>	<p>浄化槽の計画的な整備を図り、し尿と雑排水を併せて処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とし、交付要綱で定める機能を有する浄化槽を整備します。          BOD除去率90%以上、放流水20mg/L(日間平均値)以下の国庫補助指針適合型合併処理浄化槽の整備を図ります。          当該事業は、平成22年次で終了となります。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>現在、本市を流れる河川においては水質汚濁が進んでおり、その主な原因は生活雑排水と考えられる。その対策として、公共下水道の整備が進められているが、公共下水道供用開始区域以外では、生活排水は未処理のまま排出されており、この対策が必要となっている。          生活排水を適正に処理し河川等の水質を改善することを基本方針とし、整備を進める。</p> <p>浄化槽の整備状況について          ・補助対象実績基数は、平成18年度15基、平成19年度20基、平成20年度17基の実績があります。          ・平成21年度は26基を予定しています。</p>
---------------------	--

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	7,176 千円	8,832 千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	3,609 千円	4,416 千円	千円	
<b>事業費計</b>		10,785 千円	13,248 千円	千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	下水道加入促進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	快適で美しい都市づくり
	<b>具体的な施策</b>	生活排水の処理

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市下水道全体計画は3,277.6haであり、事業認可面積は2,049.1haです。そのうち平成20年度末で約1,774haの整備を終え、普及率は56.6%及び水洗化率は74.2%の予定となっています。</p> <p>水洗化を促進する為の啓発用品・パンフレットの作成費用及び融資斡旋補助金・宅内工事補助金(御坂限定)の事業費が組まれています。</p> <p>さらに水洗化を促進するために、対策を練っていきます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>[対策]</p> <p>普及啓発の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未接続世帯を訪問し、接続依頼をお願いするとともに、未接続の汚水ますの点検</li> <li>・ 下水道事業の必要性・有益性の周知</li> <li>・ 地域の水環境保全のため、環境改善効果</li> <li>・ 浄化槽と比較した場合の、維持管理及び管理費用の優位性</li> </ul> <p>既存制度の改善及び周知徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下水道工事資金の融資・斡旋などの周知徹底・内容改善策の検討</li> </ul> <p>新規補助制度の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金融機関との連携による、新たな金融商品の開発(排水設備工事限定の低金利ローンなど)</li> </ul>
---------------------	---

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	2,133 千円	2,100 千円	2,100 千円	
		一 般	千円	千円	千円	
		<b>事業費計</b>	2,133 千円	2,100 千円	2,100 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	環境美化事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	快適で美しい都市づくり
	<b>具体的な施策</b>	公害対策と環境美化

<b>当該事業の概要</b>	<p>騒音、公害、悪臭等に対する環境保全対策の強化や環境意識の啓発等により、衛生的な生活環境の維持、向上を図るとともに、美化運動など市民と行政一体となった取り組みを推進します。本事業は、アダプトプログラム他、地域美化活動協力事業を展開します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アダプトプログラムのボランティア数</td> <td>人</td> <td>18</td> <td>520</td> <td>650</td> <td>700</td> <td>750</td> </tr> </tbody> </table> <p>・広報、ホームページによるアダプト活動団体の啓発・募集          ・住民への環境美化の啓発及び意識改革(広報・ホームページの活用)</p>	基本計画の指標	単位	基準			21	22	23	年度						アダプトプログラムのボランティア数	人	18	520	650	700	750
基本計画の指標	単位			基準			21	22	23													
		年度																				
アダプトプログラムのボランティア数	人	18	520	650	700	750																

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		285 千円	300 千円		300 千円
<b>事業費計</b>			285 千円	300 千円	300 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	ごみ減量化推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	<b>具体的な施策</b>	ごみ資源の循環利用の推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>生ごみ等の減量推進を図ることを目的とします。家庭用生ごみ処理機等の購入者に対して補助金の交付、また、ボカシ製造団体に対し原材料費の購入助成を行います。その他、家庭から搬出される「生活系ごみ」の減量を推進し、地球温暖化等の環境問題に対応します。</p> <p>更に、バイオマス構想との連携強化を図り、バイオマスセンターにおける生ごみ等の処理体制づくりを進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
	単位	年度	21	22	23		
	生活系可燃ごみの減量率	%	18	26	45	53	54
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹と連携)</li> <li>・排出物の順位設定</li> <li>・地域の公民館等で行う分別説明会の開催</li> <li>・市内スーパー店頭での分別推進キャンペーンの開催</li> <li>・生ゴミリサイクル計画の推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>生ごみ処理機等の購入補助制度及び家庭生ごみ堆肥化の推進</li> <li>モデル地区の生ごみ収集による堆肥化の推進</li> <li>バイオマスタウン構想計画との連携</li> </ul> </li> </ul>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	4,783 千円	4,783 千円	4,783 千円	
<b>事業費計</b>		4,783 千円	4,783 千円	4,783 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>資源物回収事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	限りある資源を大切にする循環型社会づくり
	<b>具体的な施策</b>	ごみ資源の循環利用の推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>ごみ減量を促進するため、資源物回収を行う団体に対して、奨励金を交付することにより、ごみの増加を抑制し、リサイクルの意識高揚を図るとともに、循環型社会の構築を図り、もって地球環境の保全を進めます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	21	22	23
	生活系可燃ごみの減量率	%	18	26	45	53
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹と連携)</li> <li>・地域の公民館等で行う分別説明会の開催</li> <li>・住民への啓発及び意識改革(広報・ホームページの活用)</li> </ul>					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	16,801 千円	16,000 千円	16,000 千円	
		<b>一 般</b>	23,063 千円	24,000 千円	24,000 千円	
	<b>事 業 費 計</b>	39,864 千円	40,000 千円	40,000 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	ミックスペーパー・その他プラ回収事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	<b>具体的な施策</b>	ごみ資源の循環利用の推進

<b>当該事業の概要</b>	市民及び事業者がこれまでの生活習慣を見直し、ごみ減量に取り組むことで、環境への負荷と処理コストの低減を図ることを目的として、可燃ごみの中から組成割合の高い「ミックスペーパー」「その他プラ」を分別排出することで廃棄物の発生抑制、リサイクルを進めます。
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>18年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活系可燃ごみの減量率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>26</td> <td>45</td> <td>53</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> <p>ミックスペーパー・その他プラの分別排出の推進と可燃ごみの減量          モデル地区を設置し、可燃ごみ置き場へ分別排出する。          排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹と連携)          地区及び団体に対し分別説明会の開催強化          住民への啓発及び意識改革(広報・ホームページの活用)</p>	基本計画の指標	単位	基準			18年度	21年度	22年度	23年度	生活系可燃ごみの減量率	%	18	26	45	53	54
基本計画の指標	単位			基準													
		18年度	21年度	22年度	23年度												
生活系可燃ごみの減量率	%	18	26	45	53	54											

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		12,238 千円	12,238 千円		12,238 千円
<b>事 業 費 計</b>			12,238 千円	12,238 千円	12,238 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	ごみ収集事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	限りある資源を大切にする循環型社会づくり
	<b>具体的な施策</b>	ごみ資源の循環利用の推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>ごみ収集体系を整えることにより、地域環境の配慮及び排出者の利便性を考慮した体制づくりを構築します。</p> <p>平成18年度を「ごみ減量元年」と位置づけ平成22年度までの5年間に「やってみるじゃん53減量」をスローガンとし、生活系可燃ごみの53%減量を目標としています。</p> <p>また、ごみ減量アクションプランに基づく循環型社会の構築に向け、市民及び事業者がこれまでの生活習慣を見直し、ごみ減量に取り組むことで環境への負荷低減とごみ処理コストの軽減を図ります。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
	単位	年度	21	22	23		
	生活系可燃ごみの減量率	%	18	26	45	53	54
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹と連携)</li> <li>・住民への啓発及び意識改革(広報・ホームページの活用)</li> <li>・地区及び団体に対し分別説明会の開催強化</li> <li>・地区環境委員との連携強化</li> </ul>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	81 千円	81 千円	81 千円	
		<b>一 般</b>	211,154 千円	211,154 千円	211,154 千円	
	<b>事業費計</b>	211,235 千円	211,235 千円	211,235 千円		



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	ごみ処理事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	限りある資源を大切にする循環型社会づくり
	<b>具体的な施策</b>	ごみ資源の循環利用の推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>ごみ減量施策の推進を図ることにより、ごみ処理コストの軽減が図れることから、平成18年度を「ごみ減量元年」と位置づけ平成22年度までの5年間に「やってみるじゃん53減量」をスローガンとし、生活系可燃ごみの53%減量を目指しています。</p> <p>目標達成計画として、「ごみ減量アクションプラン」を策定し、循環型社会の構築に向け、市民及び事業者がこれまでの生活習慣を見直し、ごみ減量に取り組むことで、環境への負荷低減と、ごみ処理コストの低減を実現することを目指します。</p> <p>また、減量施策として分別排出の徹底に対する協力依頼は勿論のこと、組成割合の高い、ミックスペーパー、その他プラの分別排出及び生ごみの資源化(堆肥化)へ向けた施策を重要課題と位置づけ、バイオマスタウン構想との連携を図り更なるリサイクル計画の検討を行います。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
	単位	年度	21	22	23		
	生活系可燃ごみの減量率	%	18	26	45	53	54
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹と連携)</li> <li>・生ごみリサイクル計画の推進(バイオマス構想との連携)</li> <li>・住民への啓発及び意識改革(広報・ホームページの活用)</li> <li>・地区及び団体に対し分別説明会の開催強化</li> <li>・地区環境委員との連携強化</li> </ul>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	36,116 千円	36,100 千円	36,100 千円	
		<b>一 般</b>	388,188 千円	388,000 千円	388,000 千円	
<b>事業費計</b>		424,304 千円	424,100 千円	424,100 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>バイオディーゼル事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	<b>具体的な施策</b>	温室効果ガスの削減

<b>当該事業の概要</b>	<p>環境問題は、地球規模での対応が迫られており、京都議定書においては、地球温暖化の要因とされている温室効果ガス(CO2)の抑制について、各国の削減目標が定められています。</p> <p>本市では、平成18年度に設置した廃食用油精製プラントを活用し、市内全域の一般家庭及び市内の学校給食等から排出される使用済てんぷら油の収集を行い、これらをBDF燃料として再生し、公用車・ごみ収集車の燃料としてリサイクルすることにより、循環型社会の形成、地球温暖化防止に努めます。</p> <p>20年度においてはモデル事業として一部のホテル・旅館等の廃食用油の収集を始め観光客の送迎車での利用を行います。今後、対象箇所数の増加を図り環境に配慮した施策を推進します。また、中長期的には、ボイラー燃料としての利用についても検討します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バイオディーゼル燃料製造量</td> <td>/年</td> <td>18</td> <td>1,400</td> <td>7,200</td> <td>7,700</td> <td>8,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>BDF検討委員会 2回開催 アンケート調査の実施 (温泉旅館組合対象) モデル事業者の拡大及び利用方法の検討</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	バイオディーゼル燃料製造量	/年	18	1,400	7,200	7,700	8,200
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	21	22	23												
バイオディーゼル燃料製造量	/年	18	1,400	7,200	7,700	8,200											

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		450 千円	450 千円		450 千円
		<b>一 般</b>		1,742 千円	1,742 千円		1,742 千円
<b>事 業 費 計</b>			2,192 千円	2,192 千円	2,192 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	緑化推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	憩いと癒しの空間づくり
	<b>具体的な施策</b>	森林環境の保全

<b>当該事業の概要</b>	<p>緑や森林に対する関心が高まる中で、緑をつくり、育て、守る意識を啓発するとともに、市民参加による緑づくりを行うことにより、森林の持つ多面的な機能とその大切さについて理解を深め、豊かな自然を未来に引き継ぐことを目的に広く緑化の推進を図ります。</p> <p>平成21年度は、境川町において、市内の緑化団体、一般参加者、緑の少年隊などを招き、第3回笛吹市植樹祭を開催します。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	21	22	23
	森林環境保全ボランティア団体数	団体	19	1	1	2
	<p>第3回笛吹市植樹祭            主催：笛吹市            開催場所：境川町            開催日時：平成21年4月下旬 植栽本数：1,500本            参加人数：200人</p>					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	608 千円	608 千円	608 千円	
<b>事業費計</b>		608 千円	608 千円	608 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	花のまちづくり推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	憩いと癒しの空間づくり
	<b>具体的な施策</b>	身近な自然環境の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>市内に点在する憩いの場、道路河川、公園、公共施設等への花木の植栽を進めます。また、その管理や育成を行うボランティア、NPO団体に対して花苗を配布し、植栽することにより花のある美しいまちづくりを推進します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>市花のまちづくり花苗配布要綱に基づいて、予算の範囲内で、年間を通して管理育成ができる団体を決定して、花苗を配布し、周囲景観の美化等に努めていただき、憩いと癒しの空間を確保を進めます。また、市広報及び市のホームページ等を利用し、活動内容等を紹介します。</p>
---------------------	--

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	3,712 千円	3,712 千円	3,712 千円	
		<b>事業費計</b>	3,712 千円	3,712 千円	3,712 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	緑の基本計画策定事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	憩いと癒しの空間づくり
	<b>具体的な施策</b>	身近な自然環境の整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>緑は、美しい景観の形成、都市の防災性の向上、レクリエーションやふれあいの場の提供などといったさまざまな効用を持ち、日々の暮らしに欠くことのできないものです。</p> <p>「緑の基本計画」は、平成6年の都市緑地保全法（現：都市緑地法）の改正により、総合的な都市における緑に関するマスタープラン（ 1 ）（市町村の緑地保全および緑化の推進に関する基本計画）として法的に位置づけられ、住民にもっとも身近な自治体である市町村が策定できることとされています。</p> <p>この計画は、緑地の保全、都市公園等の整備、公共施設や民有地の緑化、緑の普及啓発活動や仕組みづくりなど、笛吹市の緑に関する総合的な計画として、また、市民・企業・行政が協働して取り組むための指針（ガイドライン）として策定することを目的とします。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	(目標)					
	・平成22年9月の策定を目指します。					
	・緑豊かな美しいまちづくりを進めます。					
		手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考
	庁内推進組織・策定委員会設置・開催	設置	← 開催 →			
	現況調査、踏査	調査	← →			
	シンポジウム開催	開催				
関係課ヒアリング	ヒアリング		← →			
緑の基本計画			策定			

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>	平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>
	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
	<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
	<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
	<b>一 般</b>	7,140 千円	5,140 千円	千円	
	<b>事業費計</b>	7,140 千円	5,140 千円	千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>食育推進事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生涯を通じた健康づくりの推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>国では平成17年「食育基本法」を制定。笛吹市においては市民との協働による「笛吹市健康増進計画」が策定され、そのなかに各世代ごとの「食」についての取り組みの方向性が示された。平成20年度には、それを踏まえた「笛吹市食育実施計画」が策定され、関係部署と連携をはかり、平成21年度からは食育実施計画に基づいた食を通じた健康づくりを推進します。</p> <p>乳幼児健診時の栄養指導、健診結果説明会、地区活動組織の養成と育成支援、介護予防事業での栄養教室、保育所・学校での食育、農産物直売所での地産地消の取組などの事業を実施推進することによって、市民が自らの健康に関心を持ち、生涯を通じて健康な生活が送れるよう目指します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>食育フォーラムの開催(平成21年度実施、平成22年度～組織の食育活動発表会) <ul style="list-style-type: none"> <li>目標 : 参加予定数 250名</li> <li>手段 : 講演会平成22年1月予定</li> <li>スケジュール : 4月講師依頼、10月開催要項作成、12月開催内容広報掲載、1月講師・会場・担当者打合せ、会場設営</li> </ul> </li> <li>家族で食べたい朝食レシピと市の特産品を使ったレシピコンテスト(平成21年度実施) <ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度～優秀レシピの普及活動</li> <li>目標 : 優秀レシピ6品(朝食3品・特産品3品)の選出</li> <li>手段 : 一般募集(一般住民・高校生・山梨学院短期大学生・食生活改善推進員など)</li> <li>スケジュール : 7月募集要項の広報とホームページ掲載、8月募集締め切り、9月一次審査(書類)10月二次審査(調理実習)、11～12月レシピ集作成、1月フォーラムにて表彰</li> </ul> </li> <li>笛吹版食事バランスガイドの普及啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>目標 : 笛吹版食事バランスガイドを知っている市民の割合 50%</li> <li>手段 : 子ども料理教室など食育関係事業での普及、農産物直売所での配布、広報へのレシピ掲載、保育所や学校給食へのレシピ提供など</li> <li>スケジュール : 6月歯の祭典、8月子ども料理教室、9月食生活改善推進員養成講習会1月食育フォーラム、2月広報掲載、3月すだちの教室 4月～ 農産物直売所での配布、保育所や学校給食へのレシピ提供ボランティアまつりなどイベントでの普及啓発活動</li> </ul> </li> </ol>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円		
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円		
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円		
		<b>一 般</b>	780 千円	500 千円	500 千円		
<b>事業費計</b>		780 千円	500 千円	500 千円			

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	特定健康診査等事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生涯を通じた健康づくりの推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>高血圧、高脂血病、糖尿病などの生活習慣病を引き起こす大きな要因が内臓脂肪の蓄積であることが明らかになりました。また、男女とも40歳を境に内臓脂肪型症候群が増加していることから、国の医療制度改革により40歳から74歳の被保険者を対象とした「特定健診・特定保健指導」が各保険者に義務付けられました。</p> <p>特定健診内容            質問表(服薬歴、喫煙歴) 身体測定(身長、体重、腹囲・BMI) 理化学検査(身体観察) 血圧測定 検尿(尿糖、尿蛋白) 血糖検査(脂質検査、血糖検査、肝機能検査) 血清尿酸、クレアチニン検査</p> <p>特定保健指導            メタボリックシンドロームの危険性のある方を健診によって抽出し、健康生活を送るための食事、運動、禁煙等、生活習慣の改善に役立つ情報や支援を行います。</p> <p>動機付け支援(リスクが出現し始めた段階)            生活改善のため、自ら目標を設定し、行動に移せるよう支援します。(約半年後に実施状況を確認)</p> <p>積極的支援(リスクが重なりだした段階)            実践可能な行動目標を本人が設定し、健診判定の改善に向け、継続的に実行できるよう支援します。(約半年後に実施状況を確認)</p> <p>情報提供(健診受診者全員)</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>笛吹市国民健康保険における、40～74歳の被保険者数・・・16,807人</p> <p>特定健康診査受診者数 平成21年度 6,990人(41.6%)</p> <p>特定健康診査受診率 平成21年度 41.6% 22年度 49.6% 23年度 57.6%</p> <p>特定保健指導実施者(指導対象者の45%)</p> <p>平成21年度 443人 22年度 526人 23年度 598人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診の実施</li> <li>・特定保健指導の実施</li> <li>・健康づくり課との連絡調整</li> <li>・次年度健診希望事前調査の実施</li> </ul>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		10,746 千円	11,960 千円		13,920 千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		28,284 千円	30,382 千円		32,482 千円
	<b>事 業 費 計</b>		39,030 千円	42,342 千円	46,402 千円		



## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>温泉活用健康づくり事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生涯を通じた健康づくりの推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>市内の温泉を活用した健康増進事業を行い、市民が健康と生きがいを持つ活力ある街づくりをめざす。平成18年度から概ね40歳以上を対象に市内にある公的温泉施設と健康増進施設を利用し、約3ヶ月の期間内に、温泉の入り方、運動、食事、こころの健康など健康に関する実技や講義を組み入れ実施しました。</p> <p>平成18年度 講演会と一講座 51名参加          平成19年度 一講座 44名参加(公営温泉3施設他5会場で5回の講義と実技)          平成19年は本講座の効果を山梨大学医学部社会医学講座に科学的に分析を依頼          参加者全てに「効果あり」結果。          平成20年11月、取り組みについて日本公衆衛生学会に発表する。          平成20年度 9講座 169名参加          (・産後ママのエクササイズコース・アンチエイジングコース・クアロビクスコース 2クール・健康増進コース 2クール・桃の里温泉健康体操講座・やまゆりの湯温泉健康体操講座・芦川ふれあいプラザ健康体操講座)対象を拡大して実施、参加者の仲間づくりもできています。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>対象者 温泉を活用した健康づくりをしたい市民          講師 医師、水中運動指導士、健康運動指導士 栄養士他          内容 市内の公営温泉施設3ヶ所、健康増進施設1ヶ所で開催          健康状態の確認と事業に必要な各種検査を行い、個々のコンディションに応じた温泉活用プログラム温泉入浴の仕方、温泉入浴中に実践できる運動等)を提供し、各施設の特徴を活かしながら概ね5回を実施する。講座終了時、参加者に結果と保健指導を行う。事業の結果は、山梨大学社会医学部に解析を依頼し、効果を明らかにする。</p> <p>講座名          骨盤エクササイズコース 2クール (定員計40名)          クアロビクスコース 2クール (定員計40名)          健康増進コース 2クール (定員計40名)</p>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>	480 千円	480 千円	480 千円		
		<b>一 般</b>	3,334 千円	3,334 千円	3,334 千円		
<b>事 業 費 計</b>		3,814 千円	3,814 千円	3,814 千円			



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	シルバー体操指導員養成事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生涯を通じた健康づくりの推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>高齢者を対象に、シルバー体操指導員を養成し、高齢者に体操指導をすることにより、市民の健康増進を図ります。平成18年度から自らの健康づくりを目的とした、概ね60歳以上の方々を対象とし、シルバー体操指導員の養成を開始しました。平成20年度現在、68名のシルバー体操指導員が登録をしているとともに、本事業を通して修了された指導員は3つの自主グループを立ち上げ、各地域において活動しています。</p>
	<p>対象者 概ね60歳以上の健康な市民          講師 健康運動指導士          内容 初級・運動生理と実技講習(基礎)・・・12回 実施          中級・運動生理と実技講習(応用)・・・12回 実施          上級・運動生理と実技講習(応用)・・・12回 実施          講座終了後、スキルアップ研修会(先進地視察等)の開催          地域活動の実践          初級者に対しては自主グループづくりの支援          中・上級者に対しては地域活動実践上のアドバイス及び報告会の開催</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標)          平成21年度から平成23年度にかけ指導員260人を養成します。          地域活動実践延べ回数 150回を目指します。          シルバー体操指導員の運動習慣の維持 100%を目指します。          初級修了者 90名以上を目指します。          中級修了者 90名以上を目指します。          上級修了者 80名以上を目指します。          (手段)          初級指導員養成 一講座 12回          中級指導員養成 一講座 12回          上級指導員養成 一講座 12回</p>
	<p>講義及び実技を健康運動指導士資格者を有するスポーツクラブに委託します。体操指導員が行う地域での自主活動を支援していきます。          講座は初級、中級、上級養成講座を設定し、各級の修了証を交付し上位講座の受講資格ができます。</p>

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		1,837 千円	1,837 千円		1,837 千円
<b>事業費計</b>			1,837 千円	1,837 千円	1,837 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	保育所運営事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安心して生み育てられる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	安心してあずけられる保育

<b>当該事業の概要</b>	<p>児童福祉法並びに保育ビジョンに基づき、公立保育所14施設および市内私立保育園10施設で保育所の事業及び運営を進めます。延長保育は、保護者のニーズに応えながら19か所の保育所で実施が可能となることを目標とするとともに、21年度新たに公立の保育園、1か所で延長保育を実施をします。</p> <p>また、公立保育所の指定管理者制度導入について、平成20年度に引き続き保護者等に十分な説明を行い、導入に向けて準備を進めます。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	一時保育利用児童数(月間)	人	19	20	35	40	45
	<p>平成21年度 特別保育実施施設数</p> <p>・延長保育(公立10か所・私立5か所) ・一時保育(公立6か所・私立5か所)</p> <p>かすがい東保育所建設事業</p> <p>・施設建設</p> <p>保育ビジョン展開事業</p>						
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考		
	延長保育・一時保育	← 実施 →					
かすがい東保育所建設	← 工事 →		← 開園 →				
指定管理者制度説明会	← 開催 →		← 開催 →		← 開催 →		
保育ビジョンの展開	← 実施 →						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	330,226 千円	330,200 千円	330,200 千円	
		<b>地 方 債</b>	329,400 千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	505,017 千円	476,800 千円	476,800 千円	
		<b>一 般</b>	891,945 千円	891,000 千円	891,000 千円	
<b>事業費計</b>	2,056,588 千円	1,698,000 千円	1,698,000 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	私立幼稚園就園奨励費補助事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安心して生み育てられる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	安心してあずけられる保育

<b>当該事業の概要</b>	<p>本事業は私立幼稚園にお子さんを就園させている保護者の方の入園料及び保育料に係る経済的負担の軽減、また、少子化対策の一環を目的として、園児と生計を一にする世帯の所得状況(園児の両親・祖父母等)に応じて算定された市町村民税か税額により定められた補助金を支給しています。21年度は、国の補助基準に合わせるための要綱の見直しを進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>幼稚園に就園する、3歳、4歳、5歳児の保護者に補助金を交付します。保護者からの申請に基づき市民税所得税額や住所要件を基に補助対象者を決定し、補助金の支給します。</p>
---------------------	---

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	10,241 千円	
地 方 債	千円			千円	千円	
そ の 他	千円			千円	千円	
一 般	20,481 千円			20,481 千円	20,481 千円	
<b>事業費計</b>	30,722 千円		30,722 千円	30,722 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>地域子育て支援センター事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安心して生み育てられる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	子どもの安全な環境整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>核家族化の進行や共働き世帯が増加する中、少子化対策として子育て支援の充実が求められています。安心して子育てができるまちづくりをめざして、子育て家庭に対する相談・支援を強化するとともに、児童の健全育成を推進するため、地域における子育て支援の拠点施設として、子育て支援センターやつどいの広場の充実を図ります。</p> <p>子育て支援センターは、親子が気軽に利用できるセンターとして専門職員を配置し、0歳児から就学前の子ども達を対象に、親子の交流の場や相談業務(電話・面接)、子育てサークルへの支援、情報の提供、子育て講座など、施設ごとに様々な事業を行なっています。</p> <p>次世代育成支援行動計画に基づき、地域子育て支援拠点が、現在4箇所(石和地区、一宮地区、御坂地区、八代地区)に開設しています。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	21	22	23
	地域子育て支援施設数	数	19	2	6	6

(手段)

- ・市内の地域子育て支援センターを効率的なよく運営
- ・専門職員の資質の向上
- ・子育て相談の強化
- ・地域イベントの開催

財源	実施年度			補助事業名
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円
	地 方 債	13,270 千円	13,270 千円	13,270 千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	6,635 千円	6,635 千円	6,635 千円
<b>事業費計</b>	<b>19,905 千円</b>	<b>19,905 千円</b>	<b>19,905 千円</b>	<b>地域子育て支援拠点事業</b>

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	次世代育成支援行動計画策定進行管理事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	安心して生み育てられる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	子どもの安全な環境整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>次世代育成支援対策推進法に基づき平成17年3月に策定された「笛吹市次世代育成支援行動計画」(事業期間10年、H17～H26)前期5カ年の計画を策定し、次世代育成支援に関連する事業を積極的に推進してまいりました。</p> <p>平成21年度は、同計画を引継ぐ後期計画(H22～H26)を策定するため、前期の施策事業の検証を行うとともに、平成20年度実施した調査の結果をもとに、子育てに関する意識、サービスの利用希望などを的確に把握・分析したうえで、今後5年間の子育て施策について今後の方針を検討し、効果的な次世代育成支援行動計画(後期)を策定を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H20年度 ニーズ調査の実施</li> <li>・H21年度 後期行動計画の策定</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) 平成21年度次世代育成支援行動計画(後期)の作成</p>																														
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グループインタビューの実施</td> <td colspan="2">← 実施 →</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>後期行動計画調査シート作成</td> <td colspan="2">← 作成 →</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>次世代育成支援行動計画策定委員会開催</td> <td colspan="2">開催</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>次世代育成支援行動計画策定</td> <td colspan="2">策定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>次世代育成支援行動計画進行管理</td> <td></td> <td colspan="2">進行管理</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	グループインタビューの実施	← 実施 →				後期行動計画調査シート作成	← 作成 →				次世代育成支援行動計画策定委員会開催	開催				次世代育成支援行動計画策定	策定				次世代育成支援行動計画進行管理		進行管理		
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																											
グループインタビューの実施	← 実施 →																														
後期行動計画調査シート作成	← 作成 →																														
次世代育成支援行動計画策定委員会開催	開催																														
次世代育成支援行動計画策定	策定																														
次世代育成支援行動計画進行管理		進行管理																													

<b>財 源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円	
	<b>地 方 債</b>		千円	千円	千円	
	<b>そ の 他</b>		千円	千円	千円	
	<b>一 般</b>		2,750 千円	千円	千円	
	<b>事業費計</b>		2,750 千円	千円	千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	地域ぐるみ子育て支援事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安心して生み育てられる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	子どもの安全な環境整備

<b>当該事業の概要</b>	地域における子育て親子の交流等を促進するための子育て支援事業(イベント)を開催します。本事業を通して子育ての不安等を緩和し、子どもの健やかな育ち、児童の健全育成を進めます。(年間3～4回実施)
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域子育て支援施設数</td> <td>数</td> <td>19</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(目標)          ・親子遊びの教室(7月)の開催/対象:子育て親子50組          ・ちびっこまつり(10月)の開催/対象:子育て親子100組          ・ちびっこコンサート(12月)の開催/対象:子育て親子200組          ・子育て講座(2月)の開催/対象:子育て支援者及び子育て中の保護者</p> <p>(手段)          ・地域における子育て親子の交流を促進するための子育て支援事業(イベント)を関係機関や地域の子育て団体と協働し実施する。</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	地域子育て支援施設数	数	19	2	6	6	6
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	21	22	23												
地域子育て支援施設数	数	19	2	6	6	6											

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	150千円	150千円	
地		方	千円	千円	千円	
そ		の	千円	千円	千円	
一		般	150千円	150千円	150千円	
事業費計		300千円	300千円	300千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	ファミリーサポートセンター事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安心して生み育てられる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	子どもの安全な環境整備

<b>当該事業の概要</b>	<p>仕事と育児の両立を支援し、安心して子育てできるように育児の手助けをして欲しい方(依頼会員)と育児のお手伝いをしていただける方(協力会員)が会員に登録し、互いに助け合いながら育児の援助活動を地域において会員組織で事業を展開しています。平成19年4月から「笛吹市ファミリーサポートセンター」を開設し笛吹市ふれあいの家内で実施している。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度		21	22	23
	ファミリーサポートセンター登録会員数	人	19	75	165	190	220
	<p>(目標)                      ・保育サポーター養成講座、交流会の開催(年/4回)                      ・事業のPRを進め、会員登録数と利用者の増加を図ります。</p> <p>(手段)                      一時的、緊急的に子どもの送迎、預かり等を必要とする家庭へ会員組織の相互援助によるサポート体制の強化・充実を図り、ネットワーク作りと安心して子育てできる環境を整えます。</p>						

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	<b>財源内訳</b>	国	県支出金	2,423 千円	2,423 千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	5,023 千円	5,023 千円	5,023 千円	
<b>事業費計</b>		7,446 千円	7,446 千円	7,446 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	父子家庭児童育成手当支給事業		
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり	
	<b>施 策</b>	安心して生み育てられる環境づくり	
		妊産婦への支援	

<b>当該事業の概要</b>	母子家庭に対する手当(児童扶養手当)に対して、父子家庭に対する父子家庭児童育成手当を支給することにより、父子家庭の生活の安定と自立を促進し、かつ児童の健全な育成を図ることを目的として、平成21年度より市単独で支援事業を開始します。
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広報等での周知</td> <td>周知</td> <td>周知</td> <td>周知</td> <td></td> </tr> <tr> <td>父子家庭の掘り起こし</td> <td colspan="3">掘り起こし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>父子手当支給</td> <td>支給</td> <td>支給</td> <td>支給</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	広報等での周知	周知	周知	周知		父子家庭の掘り起こし	掘り起こし				父子手当支給	支給	支給	支給	
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																	
広報等での周知	周知	周知	周知																		
父子家庭の掘り起こし	掘り起こし																				
父子手当支給	支給	支給	支給																		

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金		0 千円	0 千円	
	地 方 債		0 千円	0 千円	0 千円	
	そ の 他		0 千円	0 千円	0 千円	
	一 般		2,400 千円	2,400 千円	2,400 千円	
	<b>事業費計</b>		2,400 千円	2,400 千円	2,400 千円	



## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	妊婦一般健康診査	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安心して生み育てられる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	妊産婦への支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>健診費用の公費助成することにより、妊娠・出産にかかる経済的不安を軽減し、少子化解消の一助に資する。妊娠初期から出産まで、安全に過ごし、健全な出産・育児ができるよう、健康管理に適した時期に医療受診し、妊娠期の母と子の健康保持・異常の早期発見をします。</p> <p>平成19年度より5回の助成を行っています。</p> <p>妊娠中、国が示した望ましいとされる健診数14回分の費用を助成します。</p> <p>・妊娠者の定期受診が必要とされている時期          妊娠初期より妊娠23週(6ヶ月前): 4週に1回          妊娠24週(7ヶ月)～妊娠35週(9ヶ月): 2週に1回          妊娠36週以上(10ヶ月)～分娩まで: 1週間に1回</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>妊娠届出 毎年 700人程度が見込まれる</p> <p>(目標)</p> <p>1・妊婦は国で示された必要な定期健診回数14回を全員が受ける。          2・転入妊婦及び里帰り分娩者も漏れなく利用できる。</p> <p>(手段)</p> <p>1・妊娠届出時に保健師が健康相談を受けながら手帳発行と同時に定期受診の勧奨をする。          2・転入時に市のサービスが受けれるよう住民課窓口と連携。          3・里帰り分娩でも利用できる。          4・広報・母子愛育会などで制度の周知をはかる。</p> <p>スケジュール          妊娠届出時より随時</p>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>			<b>補助事業名</b>		
	<b>平成21年度</b>				<b>平成22年度</b>	
	<b>平成23年度</b>				<b>平成23年度</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	22,050 千円		22,050 千円	千円
		<b>地 方 債</b>	千円		千円	千円
	<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円		
	<b>一 般</b>	43,050 千円	43,050 千円	65,100 千円		
	<b>事業費計</b>	65,100 千円	65,100 千円	65,100 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	不妊治療費支援事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	安心して生み育てられる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	妊産婦への支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>夫婦の10～15%が不妊であると言われ、誰もが安心して子どもを生むことができる環境づくりを進め、子どもに恵まれない夫婦に対して不妊治療の支援をすることにより、少子化対策の一翼を担います。本事業は平成19年度より事業が開始され、年1回の支援を行ってききましたが、平成21年度からは年2回に拡充し、少子化の解消を推進していきます。</p> <p>補助金の交付額は、不妊治療に要した医療費の自己負担額(医療保険各法又は他の制度による療養費の給付を受けた場合は、その受けた額を控除した額)の1/2を乗じた額とし、10万円を限度とします。また、年度当たり1回を限度として、通算5年間助成を受けることができます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) 少子化対策に対応するため、本事業の啓蒙を図るとともに、毎年度30名の活用を目標とします。</p> <p>(手段) ・広報紙・ホームページ等により本事業の周知をします。</p>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	千円	千円		千円
		<b>地</b>	<b>方</b>	千円	千円		千円
		<b>そ</b>	<b>の</b>	千円	千円		千円
		<b>一</b>	<b>般</b>	6,000 千円	6,000 千円		6,000 千円
<b>事業費計</b>		6,000 千円	6,000 千円	6,000 千円			

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	特定高齢者把握事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	介護予防と社会参加の促進

<b>当該事業の概要</b>	要介護者・要支援者を除く65歳以上の高齢者で、特定健康診査等で実施される生活機能評価により、特定高齢者の把握を行います。
	(事業内容) ・特定高齢者把握事業(生活機能評価及び同基本チェックリストによる)

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	特定高齢者決定数	人	18	178	525	550	575
	(目標) 特定高齢者の把握数 年間 525人						
	(手段) ・より多くの高齢者に生活機能評価を受診していただくために、広報や保健師による戸別訪問、介護予防事業参加者などに広く呼びかけ、特定高齢者の把握を行います。 ・特定健診等による把握 (4月～12月) ・介護予防事業での把握 (4月～3月) ・保健師等の訪問による把握 (4月～3月)						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	5,164 千円	5,164 千円	5,164 千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	5,853 千円	5,853 千円	5,853 千円	
		<b>一 般</b>	2,757 千円	2,757 千円	2,757 千円	
<b>事業費計</b>	13,774 千円	13,774 千円	13,774 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>通所型介護予防事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	介護予防と社会参加の促進

<b>当該事業の概要</b>	<p>特定健康診査等で実施された生活機能評価により把握された特定高齢者を決定し、通所型介護予防事業の3事業である運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上の教室に参加することにより、介護予防事業を行います。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動機能向上事業(貯筋塾)</li> <li>・栄養改善事業(かまど塾)</li> <li>・口腔機能向上事業(かむかむ塾)</li> </ul>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護予防事業の延べ参加者数</td> <td>人</td> <td>18</td> <td>16,627</td> <td>17,100</td> <td>17,200</td> <td>17,300</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定高齢者の候補者に事業説明会を開催し、個々の予防目標に基づいた介護予防プランを作成して介護予防事業に参加することにより、生活機能の改善に努めます。</p> <p>(目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動機能向上事業 10教室 年延 1620人</li> <li>・運動指導士による教室を3ヶ月を1クールとし開催(通年)</li> <li>・栄養改善事業 2教室 年延 30人</li> <li>・管理栄養士による教室を6ヶ月を1クールとし開催(通年)</li> <li>・口腔機能向上事業 3教室 年延 100人</li> <li>・歯科衛生士会による教室を3ヶ月を1クールとし開催 (通年)</li> </ul>	基本計画の指標	単位	基準				年度	21	22	23	介護予防事業の延べ参加者数	人	18	16,627	17,100	17,200	17,300
基本計画の指標	単位			基準														
		年度	21	22	23													
介護予防事業の延べ参加者数	人	18	16,627	17,100	17,200	17,300												

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	<b>支出金</b>	<b>地方債</b>	
			3,526 千円	3,526 千円	3,526 千円	
			千円	千円	千円	
			3,997 千円	3,997 千円	3,997 千円	
			2,178 千円	2,178 千円	2,178 千円	
	<b>事業費計</b>		9,701 千円	9,701 千円	9,701 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	地域介護予防活動支援事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	介護予防と社会参加の促進

<b>当該事業の概要</b>	<p>一般高齢者を対象に各地区の福祉センターや地区公民館において「やってみるじゃん介護予防事業」を開催します。実施については市社会福祉協議会に委託し、各種介護予防メニューを実施します。中央開催は年間250回、地区開催はほとんどの行政区において1100回開催しています。</p> <p>〈事業内容〉 ・やってみるじゃん介護予防事業(中央開催・地区開催)</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	21	22	23
	介護予防事業の延べ参加者数	人	18	16,627	17,100	17,200
	<p>(目標) やってみるじゃん介護予防事業 1,350回 年延 15,020人</p> <p>(手段) ・地域の高齢者が心身の機能を維持・向上できるよう、介護予防事業を推進します。 ・各地域の福祉センター等において介護予防である「運動機能向上教室」を開催します。健康運動指導士を中心に専門的に運動機能向上に取り組みます。 ・各地区の公民館において「運動機能向上」、「口腔ケア」、「栄養」、「認知症とこころの健康」等の各種介護予防メニューを実施し、高齢者が身近な場所で気軽に参加できる教室を開催します。</p>					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	12,540 千円	12,540 千円	12,540 千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	14,212 千円	14,212 千円	14,212 千円	
		<b>一 般</b>	6,688 千円	6,688 千円	6,688 千円	
<b>事業費計</b>	33,440 千円	33,440 千円	33,440 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>長寿敬老事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	介護予防と社会参加の促進

<b>当該事業の概要</b>	<p>行政区敬老事業助成金          高齢者の長寿を祝い、各行政区が実施する敬老事業に対し助成を行うことにより、市民の敬老思想を高揚し、老人福祉の増進を図ります。</p> <p>長寿祝金          多年にわたり地域社会の発展に尽くしてきた100歳以上の長寿者を敬愛し、その功をねぎらい、祝金を支給します。</p> <p>敬老祝金          老人の日及び老人週間の行事として、高齢者に祝金を支給し、その長寿を祝福するとともに、敬老思想を高め、併せて老人福祉の増進を図ります。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>行政区敬老事業助成金          当該年度4月1日現在75歳以上で、本市の住民基本台帳又は外国人登録原票に登録されている者の数(当該区の対象者数に3,500円を乗じた金額)と1行政区に対して20,000円を合算して助成金を決定し、申請のあった行政区に対して9月30日までに助成金を支給します。区長会において、事業の説明をして、1行政区でも多く事業が行われるよう推進します。</p> <p>長寿祝金          本市に引き続き10年以上住所を有する満100歳以上の長寿者に対して、祝金と記念品を贈呈します。</p> <p>敬老祝金          9月15日において満77歳・満88歳及び満100歳以上の者で、8月1日現在市内に居住し、住民基本台帳又は外国人登録原票に登録された者に対し、祝金を9月15日老人の日から9月21日までの老人週間に支給します。          (ただし、満100歳該当者については、当該年度の3月31日において満100歳以上の者とします。)</p>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>			<b>補助事業名</b>	
	<b>平成21年度</b>				<b>県民敬老祝金支給事業等事務委託金</b>
	<b>平成22年度</b>				
	<b>平成23年度</b>				
	<b>財源内訳</b>				
国 県 支 出 金	1 千円	1 千円	1 千円	<b>県民敬老祝金支給事業等事務委託金</b>	
地 方 債	千円	千円	千円		
そ の 他	千円	千円	千円		
一 般	45,478 千円	45,478 千円	45,478 千円		
<b>事業費計</b>	45,479 千円	45,479 千円	45,479 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	認知症高齢者対策事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	介護サービスと在宅生活支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、認知症の人やその家族を温かく見守る地域の応援者としての「認知症サポーター」の養成及び認知症の普及啓発事業を行います。</p> <p>「認知症サポーター養成講座」を計画的に開催して、年間200人を目標に認知症サポーターを養成し、認知症を正しく理解し関心を持つことによって、サポーター各々のできる範囲内での活動に繋げていきます。</p> <p>また、認知症予防のためのパンフレットの作成や、一般市民を対象とした認知症に関する講演会等を開催して、普及啓発に取り組みます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>認知症サポーター養成講座の開催</td> <td style="text-align: right;">10回</td> </tr> <tr> <td>認知症サポーター養成数</td> <td style="text-align: right;">200人</td> </tr> <tr> <td>認知症に関する講演会開催</td> <td style="text-align: right;">1回</td> </tr> </table> <p>「認知症サポーター養成講座」          現在、笛吹市に登録している「キャラバン・メイト」(所定の養成研修を受講した者)は24名です。          年間の養成講座実施計画(年間10回程度開催予定、講座1回当り受講者20名程度)に基づき、キャラバン・メイトに講師として「認知症サポーター養成講座」の開催を依頼し、実施していきます。          養成講座を受講した認知症サポーターに、認知症を支援する「目印」としてプレスレット(オレンジリング)を配布します。          また、年度末にキャラバン・メイトと1年間の講座開催について検証し、翌年度の養成講座について実施計画を作成します。</p>	認知症サポーター養成講座の開催	10回	認知症サポーター養成数	200人	認知症に関する講演会開催	1回
認知症サポーター養成講座の開催	10回						
認知症サポーター養成数	200人						
認知症に関する講演会開催	1回						

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	400 千円	400 千円	400 千円	
		<b>事業費計</b>	400 千円	400 千円	400 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	生きがいデイサービス事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	介護サービスと在宅生活支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>1人暮らしや日中独居等で家に閉じこもりがちな高齢者に対し、社会的孤立感の解消や自立生活の助長を図るため、日常動作訓練やレクリエーション等の通所サービスを提供することで、社会的孤独感の解消、要介護状態となることへの予防及び自立した在宅生活の助長を進めます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) ・本事業を通して高齢者の要介護状態になることへの防止。</p> <p>(手段) ・保健師等が高齢者の実態把握調査を行い、必要性を判断し、日常動作訓練やレクリエーション等の通所サービスを提供します。</p>
---------------------	--

		実施年度			補助事業名
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円
		地 方 債	千円	千円	千円
		そ の 他	千円	千円	千円
		一 般	11,772 千円	11,772 千円	11,772 千円
	<b>事業費計</b>		11,772 千円	11,772 千円	11,772 千円



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	介護相談員派遣事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	介護サービスと在宅生活支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>介護サービス利用者の介護サービスに関する疑問や不満に対しきめ細やかに応じ、苦情にいたる事態を未然に防ぐとともに介護相談を通してサービスの実態を把握し、市に提言を行うことなどにより、介護サービスの質の向上や介護保険行政の円滑な運営、さらには地域づくりにもつながる効果が期待されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護相談員を施設・事業所におおむね1～2週間に1回程度派遣します。</li> <li>・介護サービスの現状の把握に努めます。</li> <li>・施設等の行事に積極的に参加します。</li> <li>・介護サービス利用者のお話を聞いて相談に応じます。</li> <li>・問題点を把握したうえで整理をし、解決方法を提言します。</li> <li>・事業所の管理者や従業員と意見交換をします。</li> <li>・必要に応じて足りないサービス創出に向けての提言をします。</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> <th rowspan="2">23</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護相談員数</td> <td>人</td> <td>19</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			21	22	23	年度			介護相談員数	人	19	2	4	4	4
	基本計画の指標	単位	基準			21			22	23														
年度																								
介護相談員数	人	19	2	4	4	4																		
	<p>(手段)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・21年度から相談員2名増員し4名体制とします。</li> <li>・おおむね1～2週間で1回の割合で介護サービス事業所を訪問します。</li> <li>・現員月2回×12月(24回以上)</li> <li>・新人月2回×8月16回以上(新人は7月の研修を受講してから活動します。)</li> </ul>																							

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		372 千円	372 千円		372 千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		126 千円	126 千円		126 千円
		<b>一 般</b>		124 千円	124 千円		124 千円
<b>事業費計</b>			622 千円	622 千円	622 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>介護給付費適正化事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	介護サービスと在宅生活支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>介護保険サービスが利用者に対し真に効果をあげているか、また、適正な介護保険サービスが提供されているかなどの観点から、介護給付費適正化事業を実施し、不適切な給付を削減する一方で、利用者に対する適切な介護サービスを確保することにより、介護保険制度への信頼を高めるとともに、介護給付費の増大の抑制及びサービスの質の向上を図っていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 要介護認定の適正化</li> <li>2 ケアマネジメントの適正化             <ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定調査時に、利用者からの満足度・適正度の聞き取り調査を行います。</li> <li>・不適切な請求等の疑義がある給付実績に対するケアプランのチェックを実施します。</li> </ul> </li> <li>3 介護費用の適正化             <ul style="list-style-type: none"> <li>・給付データの分析を専門調査員が行い、不適正事例について、介護事業者へ指導を行います。</li> <li>・給付費通知を送付し、保険給付に対する意識啓発や、不適切な請求の有無の確認の契機とします。</li> </ul> </li> </ol>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>介護利用者の立場に立った適切な介護給付の確保、介護事業者におけるサービスの質の向上などを図り、介護保険制度の的確な運営を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護事業者に対して、調査指導の実施や啓発活動の実施(事業者連絡会 年5回)</li> <li>・サービス利用者へ、認定調査訪問時の調査実施(対象 居宅サービス利用者全員)</li> <li>・介護給付適正化システムの活用により、給付状況のチェックの実施(対象 サービス利用者全員)</li> <li>・給付費通知の実施(年3回 介護サービス利用明細のお知らせ 年間6千通)</li> </ul>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>			<b>補助事業名</b>	
	<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>		
<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	1,029 千円	1,029 千円	1,029 千円	
	<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
	<b>そ の 他</b>	344 千円	344 千円	344 千円	
	<b>一 般</b>	343 千円	343 千円	343 千円	
	<b>事 業 費 計</b>	1,716 千円	1,716 千円	1,716 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>障害者地域生活支援事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	障害者の自立を支援する環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	障害者の自立支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>市内に居住する障害者及び障害児が、社会の一員として社会活動に参加し、地域で自立した日常生活が送れるよう、ライフステージに応じた適切な支援を柔軟な事業形態により、相談支援事業をはじめコミュニケーション事業・社会参加促進事業の各種福祉サービスの提供を行い、障害者等の社会生活の利便と生活圏の拡大を図ります。</p> <p>また、障害者自立支援協議会により、障害者福祉サービスの検証等を行い、障害者の自立に向けたサポート体制を構築していきます。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	21	22	23
	相談支援事業における相談回数	回	18	1,364	1,450	1,500
	<p>地域生活支援センター・福祉サービス提供事業所及び社会福祉協議会等の連携を密に自立支援協議会の活動を通じて地域の関係機関のネットワークにより、第2期障害福祉計画の目標達成を目指します。</p> <p>相談支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支援センターふえふき 訪問相談600件、来所相談650件、電話相談1350件</li> <li>通所美咲 訪問相談200件、来所相談110件、電話相談1000件</li> </ul> <p>自立支援協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本会議：会議回数 年3回</li> <li>地域連絡部会：各地域 年6回</li> <li>峡東地域事業所部会：会議回数 年5回</li> <li>圏域ネットワーク部会(当事者部会)：会議回数 年5回</li> </ul> <p>社会参加支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>移動支援、日中一時支援 150人</li> </ul>					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	36,396 千円	38,400 千円	39,000 千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	87,912 千円	89,600 千円	91,000 千円	
<b>事業費計</b>		124,308 千円	128,000 千円	130,000 千円	<b>障害者地域生活支援事業</b>	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>障害者介護給付・訓練等給付事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	障害者の自立を支援する環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	障害者の自立支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>在宅で訪問を受けたり、通所などして利用する訪問系サービスとして、居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護・行動援護・短期入所(ショートステイ)を行います。入所施設で昼間の活動を支援する日中活動系サービスとして、生活介護・児童デイサービス・自立訓練・就労移行支援・就労継続支援を行います。入所施設での住まいの場としての居住系サービスでは、共同生活介護(ケアホーム)・施設入所支援・共同生活援助(グループホーム)を行い障害者の自立した生活を支援します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(平成23年までに重点的に取り組む目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉施設の入所者の地域生活への移行:10人</li> <li>・入院中の退院可能精神障害者の減少目標値:11人</li> <li>・福祉施設から一般就労への移行目標値:4人</li> <li>・居宅介護サービス:85人(月平均)</li> <li>・就労支援:50人(月平均)</li> <li>・施設入所支援:70人(月平均)</li> <li>・相談支援:300人(月平均)</li> </ul> <p>(手段)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所に対し、障害者自立支援法指定手続を促進します。</li> <li>・障害者は区分認定、児童は勘案事項聞き取り、その後支援内容及び市町村基準に基づき支援量を決定します。</li> </ul>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>		
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		368,294 千円	357,000 千円		364,000 千円	<b>障害者自立支援給付事業</b>
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円	
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円	
		<b>一 般</b>		127,082 千円	153,000 千円		156,000 千円	
<b>事業費計</b>		495,376 千円	510,000 千円	520,000 千円				

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	障害者基本計画・障害福祉計画進行管理事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	障害者の自立を支援する環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	障害者の自立支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>平成19年度に策定した障害者基本計画・障害福祉計画について、自立支援協議会において、施策・事業の進捗状況を把握し、新たな事業提案を含め検討を進めます。</p> <p>障害福祉計画は、平成20年度に見直しを行い、第2期障害福祉計画を策定しました。</p> <p>「障害児・障害者相談支援機能の充実」「日常生活支援体制の充実」「生活環境の整備」「外出・社会参加手段の確保」「障害の重度化や高齢化への対応」「地域生活移行の促進」「一貫した教育体制の構築」「障害者の就労及び雇用の支援」「障害者に対する市民の正しい理解の促進」などの基本目標を基に「障害のある人の自立を支援する環境づくり」の実現に向けて取り組みを進めます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>自立支援協議会・地域連絡部会・事業所部会・圏域ネットワーク部会において福祉計画の目標達成を目指し現況を十分把握するとともに、当事者団体や保健師・事業者等の意見を伺い、障害者福祉サービスの検証と障害者の自立を支援する環境づくりについて検討、協議をしていきます。</p> <p>また、第2期障害福祉計画による支援事業の質量を検証し、平成23年度に策定する新しい障害福祉計画に反映させて行います。</p>
---------------------	--

		実施年度			補助事業名
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円
		地 方 債	千円	千円	千円
		そ の 他	千円	千円	千円
		一 般	千円	千円	3,000 千円
	<b>事業費計</b>		千円	千円	3,000 千円

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	国民健康保険賦課徴収事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	保険制度の円滑な運営

<b>当該事業の概要</b>	相互共済の精神にのっとり、市民の保険給付を行うことにより安心した生活の確保を主旨とする国民健康保険事業の、安定的な運営を図るため次の事業を実施します。 適正な賦課及び収納体制の整備。 加入者の納税意識向上のための啓発活動。 収納率の維持向上を図るための徴収強化対策。
	平成21年度国民健康保険税 2,331,809千円

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> <th rowspan="2">23</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国保税収納率(現年度)</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>89.1</td> <td>91.2</td> <td>92.0</td> <td>92.5</td> </tr> <tr> <td>国保税収納率(過年度)</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>13.6</td> <td>14.0</td> <td>14.2</td> <td>14.4</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			21	22	23	年度			国保税収納率(現年度)	%	18	89.1	91.2	92.0	92.5	国保税収納率(過年度)	%	18	13.6	14.0	14.2	14.4
	基本計画の指標	単位	基準			21			22	23																					
			年度																												
国保税収納率(現年度)	%	18	89.1	91.2	92.0	92.5																									
国保税収納率(過年度)	%	18	13.6	14.0	14.2	14.4																									
(手段) ・悪質滞納者への資格者証の発行 ・滞納者の実情把握 ・滞納者通知 ・強化月間での電話による催告 ・滞納世帯に対する戸別訪問の実施 ・社会保険加入者のうち未届出者への届出勧奨の実施																															

財源	実施年度			補助事業名
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円
	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	4,149 千円	4,250 千円	4,250 千円
<b>事業費計</b>		4,149 千円	4,250 千円	4,250 千円

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	生活保護費支給事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施 策</b>	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	権利擁護と自立生活への支援

<b>当該事業の概要</b>	生活に困窮する者で、その者が利用し得る資産、稼働能力その他あらゆるものを使っても国の定める生活保護基準により判定される最低限度の生活が維持できない者に対して、生活を保障すると同時に、その者の自立を助長するという国の生活保護法の基本理念に基づき実施します。
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者に対し生活の状況、困窮程度に応じた保護を行い、最低限度の生活を保障すると共に自立生活に向けた支援を行います。</li> <li>・本人または家族などからの申請(申請保護の原則)に基づき、申請受理後各種調査を行い世帯構成、年令など国の基準により収入、資産等を活用後も基準に満たない場合はその不足分を補う形で実施します。</li> </ul> <p>(手段/年間を通じて次の業務を実施します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請に基づき申請書受理後、各種調査により要否判定の実施。</li> <li>・生活保護受給者への保護費支給。</li> <li>・訪問調査活動による生活実態の把握。</li> </ul>
---------------------	--

		実施年度			補助事業名
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	668,123 千円	688,321 千円	708,971 千円
		地 方 債	千円	千円	千円
		そ の 他	100 千円	100 千円	100 千円
		一 般	222,809 千円	229,341 千円	236,224 千円
	<b>事業費計</b>		891,032 千円	917,762 千円	945,295 千円

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	生活援護者就労促進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	<b>施策</b>	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	権利擁護と自立生活への支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>生活保護受給者や生活困窮者への日常生活等への援助活動として、就労可能な人への就労指導・支援を行います。</p> <p>具体的には、保護受給者のうち65歳未満で就労可能な人及び生活困窮者で就労意欲の高い人からの相談に応じ、就労支援員による就労指導・支援を行います。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標	単位	基準 年度	21	22	23
	生活保護受給者のうち仕事に就いた人の延べ数	人/年	18	14	16	18
<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働くことが可能な保護受給者及び生活困窮者への就労指導・支援を行い就労の実現とともに、経済的に自立できるよう積極的な事業展開を行い、就労者の増加、保護費の削減を目指します。</li> <li>・年間を通じ次の取組みを行います。              保護受給者、生活困窮者からの就労相談活動及び支援内容の検討              就労支援員による対象者への求職援助、面接指導、関係機関へ同行等の実施              就労後のサポートの実施</li> <li>・平成21年度は延べ30名の就労の実施を目標とします。              (平成22年度以降はローリングにより見直しを行います。)</li> </ul>					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	2,947 千円	2,947 千円	2,947 千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	2 千円	2 千円	2 千円	
<b>事業費計</b>	2,949 千円	2,949 千円	2,949 千円			



## 第3節

# 個性輝く人々が育ち、 活躍するまちづくり

次代を担う子どもたちの教育、生涯学習や生涯スポーツの振興、歴史・文化資源をはじめとした地域の文化の活性化などの各施策が有機的に結びつき、個性かがやく人が育ち活躍するまちをつくります。

のばす Develop

きらめき つなぐ  
Network

にぎわいある魅力的なまちづくりや持続的で安定的な産業振興などの各施策につなげ、相乗効果を高めます。

支える  
Acciet

やすらぎのある生き生きとした暮らしを支えます。

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	子どもと高齢者こころの交流推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	学力向上と心を育む学校教育

<b>当該事業の概要</b>	<p>児童の下校時の安全を図るため、主に低学年の下校時に合わせて、地域の高齢者等が児童に付き添って下校したり、通学路を巡回して児童を見守るボランティア活動を進めます。</p> <p>また、福祉の心を育てる児童と高齢者との手紙の交換により、児童の福祉教育の普及を図り、高齢者との世代を超えた体験により「思いやりの心」が呼び起こされ、共に生きる心を育てていきます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>帰り道ふれあいボランティア数</td> <td>人</td> <td>19</td> <td>730</td> <td>750</td> <td>760</td> <td>770</td> </tr> </tbody> </table> <p>(手段) ・帰り道ふれあいボランティア登録</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	帰り道ふれあいボランティア数	人	19	730	750	760	770
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	21	22	23												
帰り道ふれあいボランティア数	人	19	730	750	760	770											

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	26 千円	26 千円	26 千円	
<b>事業費計</b>			26 千円	26 千円	26 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	小中学校市費負担教職員配置事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施 策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>小中学校において障害のある者も健常者と同じように社会の一員として、社会活動に参加し自立して生活できる社会を目指すノーマライゼーションの理念の普及により、障害のある児童を通常学校へ就学させたいと希望する保護者が増えています。</p> <p>小学校へ「学習支援講師」を配置し、LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥多動性障害)、高機能自閉症等の発達障害児の対応を行います。また、中学校へ「講師」を配置し、教科授業、生徒指導、部活動等の対応をするものです。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学生ボランティア延べ人数</td> <td>人</td> <td>19</td> <td>200</td> <td>220</td> <td>230</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table> <p>(目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校へ「学習支援講師」を30人配置予定 68,521,000円(68,521千円)</li> <li>・中学校へ「講師」を5人配置予定 16,131,000円(16,131千円)</li> </ul>	基本計画の指標	単位	基準				年度	21	22	23	学生ボランティア延べ人数	人	19	200	220	230	240
基本計画の指標	単位			基準														
		年度	21	22	23													
学生ボランティア延べ人数	人	19	200	220	230	240												

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金		21,531 千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円	千円	
		そ の 他		千円	千円	千円	
		一 般		63,121 千円	84,652 千円	84,652 千円	
<b>事業費計</b>		84,652 千円	84,652 千円	84,652 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	一宮中学校改築耐震補強改修事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>子どもたちが、安心安全に、又より良い環境で学べるよう、学校施設や設備の整備を積極的に行い、教育環境の充実を推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の耐震化やそれに伴う改修を計画的に行います。(国庫対象)</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>学校施設耐震診断結果により、緊急度や重要度を考慮しながら、計画的に耐震化や改修を行なっていきます。</p> <p>H21(22,841千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化等の内容 管理棟は平屋建てを2階建てに建替え、特別教室棟は耐震補強と大改修、普通教室棟は大改修</li> <li>・技術科棟は耐震診断と判定会業務委託し、1,186千円(補助1/1)</li> </ul> <p>結果で整備の方向(補強か建替えか)を決める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計業務委託 21,655千円(補助:対象工事費の1%で6,000千円)</li> </ul> <p>H22(609,584千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事監理業務委託 9,584千円(補助:対象工事費の1%で6,000千円)</li> <li>・改築改修工事 概算600,000千円(補助:内容ごとの積算のため概算240,000千円)</li> </ul>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		7,186 千円	246,000 千円		千円
		<b>地 方 債</b>		14,800 千円	345,000 千円	千円	
		<b>そ の 他</b>		千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>		855 千円	18,584 千円	千円	
<b>事業費計</b>		22,841 千円	609,584 千円	千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>教育相談事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>教育委員会内にひまわり教育相談室を設置し、教育相談員と自立支援指導員が児童生徒、保護者、教職員の各種相談や問題を抱える子どもの様々な教育相談を受けて、早期解決に向けた指導及び支援を行います。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>相談業務については、各関係機関と連携を図り、電話相談、来室相談、各所訪問を実施します。また、諸調査(知能検査、発達検査)、箱庭療法、遊戯療法等を実施します。</p> <p>また、暴力行為や問題行動(不登校、恐喝、無断外泊、深夜徘徊)等に対して、関係機関で取り組みを支援協力する体制の構築を図っていく。また不安定な家庭環境が原因で問題行動を引き起こすため、対象の子どもばかりではなく、家庭(保護者)との連携強化をして支援します。</p> <p>具体的な支援については、いろいろなケースが考えられるため、本人の適正等について詳細に分析するなかで、将来に向けた自立と立ち直りに最適な支援プログラムを決定する。(社会的自立を目指す職場体験や福祉施設のボランティア活動への参加、体験活動への参加)</p>																																
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th colspan="2">平成21年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>運営委員会開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td>開催</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人指導、各種体験活動を推進</td> <td>指導・推進</td> <td>評価後 再指導・推進</td> <td>指導・推進</td> <td>評価後 再指導・推進</td> <td>指導・推進</td> <td>評価後 再指導・推進</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度		平成22年度		平成23年度		備考	運営委員会開催	開催	開催	開催	開催	開催	開催		個人指導、各種体験活動を推進	指導・推進	評価後 再指導・推進	指導・推進	評価後 再指導・推進	指導・推進	評価後 再指導・推進			←	←	←	←	←	←	
手段	平成21年度		平成22年度		平成23年度		備考																										
運営委員会開催	開催	開催	開催	開催	開催	開催																											
個人指導、各種体験活動を推進	指導・推進	評価後 再指導・推進	指導・推進	評価後 再指導・推進	指導・推進	評価後 再指導・推進																											
	←	←	←	←	←	←																											

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		8,155 千円	8,155 千円		8,155 千円
	<b>事業費計</b>		8,155 千円	8,155 千円	8,155 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>教育委員運営事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施 策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>教育委員会は、地方教育行政の組織および運営に関する法律に規定されており、都道府県及び市町村におかれる行政委員会の1つです。</p> <p>教育委員会は合議制の執行機関で6人の教育委員をもって組織されていますが、国の法律の改正により、現在の教育委員の委員数を弾力化して、うち保護者を教育委員に新たに選任することが義務化されました。</p> <p>これら教育委員の合議により教育に関する基本的な方針等を決定し、その方針・決定を受けて教育長が事務局を指揮監督して執行する仕組みとなっています。</p> <p>教育委員会の開催・学校行事等へ参加をおこないます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">定例教育委員会</td> <td colspan="3">開催</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">学校行事への参加</td> <td colspan="3">実施</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>毎月第1木曜日午前10時より定例教育委員会を開催いたします。 臨時会、小・中学校入学式、卒業式への出席、各種研修会への参加、年2回の学校訪問などへ出席をいたします。</p>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	定例教育委員会	開催							学校行事への参加	実施						
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																		
定例教育委員会	開催																					
学校行事への参加	実施																					

<b>財 源</b>	<b>実施年度</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円	
<b>地 方 債</b>			千円	千円	千円	
<b>そ の 他</b>			千円	千円	千円	
<b>一 般</b>			1,538 千円	1,538 千円	1,538 千円	
<b>事 業 費 計</b>			1,538 千円	1,538 千円	1,538 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>教育フォーラム事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市において、教育現場からの笛吹市学校教育ビジョン等を中心に教育改革リレーフォーラムと位置づけて分科会形式により意見交換をします。また、笛吹市における今の教育課題やさらなる教育振興を図るとともに明日の笛吹市の目指す学校教育などについて、シンポジウムを開催することにより、市内外に向けての笛吹教育の啓発と理解を目指し基調講演やパネルディスカッションを通して理解を深めていただきます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">手段</th> <th style="width: 20%;">平成21年度</th> <th style="width: 20%;">平成22年度</th> <th style="width: 20%;">平成23年度</th> <th style="width: 20%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国首長交流会開催</td> <td>開催</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>パネルディスカッション開催</td> <td>準備 ←→</td> <td>開催</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全国首長連携交流会、PTA、教職員、教育関係者等に参加してもらう事により市の教育委員会の事業内容を理解してもらいます。参加者は、約300人を予定しています。</p>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度		全国首長交流会開催	開催				パネルディスカッション開催	準備 ←→	開催		
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度													
全国首長交流会開催	開催															
パネルディスカッション開催	準備 ←→	開催														

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	<b>支</b>	<b>出</b>	
			千円	千円	千円	
	<b>地</b>	<b>方</b>	<b>債</b>			
			千円	千円	千円	
	<b>そ</b>	<b>の</b>	<b>他</b>			
			千円	千円	千円	
	<b>一</b>	<b>般</b>	1,691 千円	千円	千円	
	<b>事業費計</b>		1,691 千円	千円	千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>教育委員会評価点検事業</b>		
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり	
	<b>施 策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり	
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実	

<b>当該事業の概要</b>	<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項において「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、毎年主な施策や事務事業の取組状況について、課題や取組の方向性を明らかにし公表することにより効果的な教育行政の推進を図り市民に信頼される教育行政を推進します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告書の作成</td> <td>作成</td> <td>作成</td> <td>作成</td> <td></td> </tr> <tr> <td>議会(教育厚生常任委員会)提出</td> <td>報告</td> <td>報告</td> <td>報告</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公表時期</td> <td>公表</td> <td>公表</td> <td>公表</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>毎年度作成する「笛吹市総合計画の基本方針に基づく主要施策」を対象とすし、点検及び評価を行います。事務事業マネジメントシートを基にします。 教育委員会において、点検・評価を行った後その結果を取りまとめた報告書を(教育常任委員会)へ提出いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告の作成(毎年9月を予定)</li> <li>2 議会の提出(毎年9月議会(決算)を予定)</li> <li>3 公表(毎年9月を予定)</li> </ol>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	報告書の作成	作成	作成	作成		議会(教育厚生常任委員会)提出	報告	報告	報告		公表時期	公表	公表	公表	
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																	
報告書の作成	作成	作成	作成																		
議会(教育厚生常任委員会)提出	報告	報告	報告																		
公表時期	公表	公表	公表																		

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>			<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 庫 支 出 金	地 方 債	そ の 他	千円	千円		千円
		一	般		千円	千円		千円
		一	般		千円	千円		千円
		<b>事業費計</b>			千円	千円		千円



## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	学校調理業務委託事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>現在契約中の事業である石和西小学校調理業務委託事業を進めます。</p> <p>平成20年度・・・8,820千円          平成21年度・・・9,198千円          平成22年度・・・9,576千円</p> <p>今後の調理業務委託化の年次計画を検討します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標)          現在契約中の学校調理業務委託事業を検証し、今後の調理業務委託化の年次計画を検討する</p> <p>(手段・スケジュール)          石和西小学校調理業務委託事業を検証・・・平成20年度～22年度          今後の給食センターの建設見込みや調理員の人員削減の見込みなどを勘案しつつ、今後の調理業務委託化の年次計画を検討します。・・・平成21年度～</p>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県支出金</b>	千円	千円		千円
		<b>地</b>	<b>方債</b>	千円	千円		千円
		<b>そ</b>	<b>の他</b>	千円	千円		千円
		<b>一</b>	<b>般</b>	9,198 千円	9,576 千円		9,970 千円
<b>事業費計</b>		9,198 千円	9,576 千円	9,970 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	学校給食備品整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>学校給食設備のうち、備品の整備を必要に応じて実施します。 給食施設設置後の経過年数は平均24.1年と老朽化が進んでいるため、現状把握を行い計画的に整備を図ります。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>(目標) 備品の修繕……安全安心かつ安定的な給食提供のため、故障箇所を把握し、迅速な改善を図ります。 備品の導入・更新・緊急性の度合い、調理現場の業務実態に応じて早期に導入します。 給食施設の点検……全施設の状況を把握するとともに、備品については計画的な改善を進めます。 施設についても故障箇所の把握を行うとともに、修繕が必要な箇所は計画的に修繕をします。</p> <p>(手段・スケジュール) 現状把握……随時 点検整備計画作成……毎年ローリング 備品整備(導入・更新)……整備計画に基づく 備品の修繕……随時</p>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	千円	千円		千円
		<b>支</b>	<b>出</b>	千円	千円		千円
		<b>金</b>	<b>額</b>	千円	千円		千円
		<b>一</b>	<b>般</b>	6,639 千円	6,000 千円		6,000 千円
<b>事業費計</b>		6,639 千円	6,000 千円	6,000 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	学校給食調理施設整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>子どもたちに、安心安全で衛生的でおいしい給食を提供できるよう、給食施設や付属設備の修繕や整備を積極的に行い、食教育環境の充実を推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物及び設備の修繕や整備を、計画的に行います。</li> <li>・施設の耐震化やそれに伴う改修を計画的に行います。(国庫対象で別事業)</li> <li>・調理環境労働環境の向上のため、冷暖房設備や省エネルギー設備の整備を計画的に行います。</li> <li>・雨漏りの原因となる屋上や屋根の防水補修等を計画的に行います。</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>学校施設修繕課題表や関連施設修繕課題表などにより、緊急度や重要度を考慮しながら、計画的に修繕や整備を行なっていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象施設 自校方式11校(石和南、石和東、石和北、富士見、石和西、石和中、一宮西、一宮南、一宮北、一宮中、境川 共同調理4施設 御坂、八代、春日居、芦川)</li> <li>・修繕5,300千円 給食自校方式300千円×11校=3,300千円、共同調理施設500千円×4施設=2,000千円</li> <li>・耐震化 H21:石和北小給食棟は校舎棟と連結しているため小学校施設整備事業で計上、石和中給食棟の耐震化検討(ドライシステム化規模拡大)</li> <li>・冷暖房 H21:調査及び検討 H22整備 H23整備</li> <li>・屋上防水 H21:上記予算内で H22同 H23同</li> </ul>
---------------------	--

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	5,300 千円	5,300 千円	5,300 千円	
		<b>事業費計</b>	5,300 千円	5,300 千円	5,300 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>一宮学校給食共同調理施設設置事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>子どもたちに、安心安全で衛生的でおいしい給食を提供できるよう、給食施設や付属設備の修繕や整備を積極的に行い、食教育環境の充実を推進していきます。</p> <p>給食施設の老朽化による建物及び設備の修繕や整備の状況、耐震化の状況やドライシステム化等大改修への状況などを総合的に判断し、給食施設の統合整備を計画的に行います。(国庫対象)</p> <p>また、災害時の大量炊き出しなど、地域防災の支援施設としての活用も行います。</p> <p>一宮町の4つの小中学校は、各学校に給食の調理室が設置してありましたが、施設の統合を進め、新たに共同調理施設を建設します。設置場所は、一宮西小隣接の一宮グランド内で敷地面積3,000㎡、建物面積1,500㎡を計画しています。</p> <p>なお、一宮グランドの残地3,500㎡は規模は縮小しますが、引続きグランドとしての機能は継続します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>一宮学校給食共同調理施設の設置(国庫補助事業)</p> <p>H21(25,200千円)          ・地質地盤調査業務委託 2,047千円(          ・実施設計業務委託 23,153千円( 補助:工事費の1%で6,000千円)</p> <p>H22(610,159千円)          ・工事監理業務委託 10,159千円( 補助:工事費の1%で6,000千円)          ・建設工事、内装工事、附帯工事 概算600,000千円( 補助:内容ごとの積算のため概算240,000千円)</p>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		6,000 千円	246,000 千円		千円
		<b>地 方 債</b>		18,000 千円	345,000 千円	千円	
		<b>そ の 他</b>		千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>		1,200 千円	19,159 千円	千円	
<b>事業費計</b>		25,200 千円	610,159 千円	千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	小学校施設整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>子どもたちが、安心安全に、又より良い環境で学べるよう、学校施設や設備の整備を積極的に行い、教育環境の充実を推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎、体育館、その他建物及び設備の修繕を、計画的に行ないます。</li> <li>・施設の耐震化やそれに伴う改修を計画的に行います。(国庫対象で別事業)</li> <li>・防犯設備(防犯カメラ、フェンス等)の設置を計画的に行います。</li> <li>・冷暖房設備や省エネルギー設備の整備を計画的に行います。</li> <li>・プール施設や設備の修繕や整備を計画的に行ないます。</li> <li>・雨漏りの原因となる屋上や屋根の防水補修等を計画的に行います。</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校内防犯整備数</td> <td>カ所</td> <td>18</td> <td>57</td> <td>60</td> <td>61</td> <td>62</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			21	22	23	校内防犯整備数	カ所	18	57	60	61	62
基本計画の指標	単位			基準												
		21	22	23												
校内防犯整備数	カ所	18	57	60	61	62										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕10,640千円(危険ヶ所緊急解消、校舎内、体育館、校庭、遊具等)</li> <li>・耐震化判定、方向性の検討16,801千円(石和北小耐震診断)</li> <li>・防犯設備8,594千円(H21/カメラ設置:一宮西小、南小、北小、八代小、芦川v小)、(H22/カメラ追加:芦川小)、(H23/カメラ追加:石和南小、石和東小、春日居小、境川小)</li> <li>・冷暖房設置、修繕12,096千円(H21/富士見小、御坂東小、一宮西小、春日居小)</li> <li>・プール修繕7,885千円(H21/石和南、東、富士見、御坂東、一宮北、境川)</li> <li>・屋上防水2,800千円(H21～H23、各年度14校で実施。)</li> </ul>															

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	千円	千円		千円
		<b>支</b>	<b>出</b>	千円	千円		千円
		<b>金</b>	<b>費</b>	千円	千円		千円
		<b>一</b>	<b>般</b>	34,495 千円	19,840 千円		19,840 千円
<b>事業費計</b>		34,495 千円	19,840 千円	19,840 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	中学校施設整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	教育環境の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>子どもたちが、安心安全に、より良い環境で学べるよう、学校施設や設備の整備を積極的に行い、教育環境の充実を推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎、体育館、その他建物及び設備の修繕を、計画的に行います。</li> <li>・施設の耐震化やそれに伴う改修を計画的に行います。(国庫対象で別事業)</li> <li>・防犯設備(防犯カメラ、フェンス等)の設置を計画的に行います。</li> <li>・冷暖房設備や省エネルギー設備の整備を計画的に行います。</li> <li>・プール施設や設備の修繕や整備を計画的に行います。</li> <li>・雨漏りの原因となる屋上や屋根の防水補修等を計画的に行います。</li> </ul>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校内防犯整備数</td> <td>カ所</td> <td>18</td> <td>57</td> <td>60</td> <td>61</td> <td>62</td> </tr> </tbody> </table> <p>・修繕4,560千円(危険ヶ所緊急解消、校舎内、体育館、校庭、遊具等)</p> <p>・耐震化(一宮中、石和中)</p> <p>・防犯設備3,600千円(H23/一宮中、浅川中、春日居中)</p> <p>・冷暖房設置、修繕等4,604千円(H21～H23/春日居中他)</p> <p>・プール修繕等6,180千円</p> <p>・屋上防水3,600千円(H21～H23、各年度6校で実施。)</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	21	22	23	校内防犯整備数	カ所	18	57	60	61	62
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	21	22	23												
校内防犯整備数	カ所	18	57	60	61	62											

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		11,544 千円	9,760 千円		13,360 千円
<b>事業費計</b>			11,544 千円	9,760 千円	13,360 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	<b>具体的な施策</b>	学校と地域との連携

<b>当該事業の概要</b>	<p>子どもたちが安心して教育が受けられるように、スクールガード・リーダー2名を市内に配置します。また、スクールガード・リーダーは家庭、地域、学校と連携して、通学路の安全性、不審者への対応しております。小中学校の学校の安全に関する指導や巡回を強化することにより、子どもたちが安心して学ぶことのできる学校づくりのサポートを進めていきます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内20校の児童、生徒の安全な登下校をの指導。</li> <li>・学校の安全に関する児童、生徒、教職員、保護者に対する指導及び助言。</li> <li>・学校内及び通学路等の危険箇所の確認及び改善指導。</li> </ul>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>		
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		860 千円	860 千円		860 千円	<b>地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業</b>
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円	
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円	
		<b>一 般</b>		1 千円	1 千円		1 千円	
<b>事業費計</b>		861 千円	861 千円	861 千円				

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>放課後子ども教室事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	こどもの健やかな成長を支える環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	地域での健全育成

<b>当該事業の概要</b>	放課後等に子どもが安全で安心して活動できる場の確保と児童の健全育成を推進するために、登下校時の子どもたちの見守りや、長期休暇期間を含めた中で、児童生徒を対象にした体験活動を通して学習指導や生活指導などの地域における教育活動を支援し、住民との交流や学年を超えた活動のなかで、健康で心豊かに育まれる環境づくりを推進します。
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度 2校で実施</li> <li>・各校において、復習教室・体験教室を内容とする教室を年間1校41日 合計2校82日開催</li> <li>・実施する2校において、復習教室・体験教室を内容とする教室年間41日以外に、空き教室を利用し、希望する児童が、その日のカリキュラムを決めず、自分でやりたいことするような比較的自由的な教室を年間1校 79日合計2校158日開催</li> <li>・健全な環境づくり</li> <li>・関係団体との連携</li> <li>・NPO法人に、業務を委託</li> </ul>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	<b>支</b>	<b>出</b>	
	<b>地</b>	<b>方</b>	<b>債</b>	<b>0</b>	<b>千円</b>	
	<b>そ</b>	<b>の</b>	<b>他</b>	<b>0</b>	<b>千円</b>	
	<b>一</b>	<b>般</b>	<b>6,835</b>	<b>千円</b>	<b>5,856</b>	
	<b>事</b>	<b>業</b>	<b>費</b>	<b>計</b>	<b>8,801</b>	<b>千円</b>
	<b>8,801</b>	<b>千円</b>	<b>7,874</b>	<b>千円</b>	<b>7,874</b>	<b>千円</b>



## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>青少年育成事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施 策</b>	こどもの健やかな成長を支える環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	社会での健全育成

<b>当該事業の概要</b>	<p>青少年の健全育成の推進を図るため、青少年育成コーディネーターが主軸となり、市及び各地区青少年育成推進協議会において、子どもクラブ球技大会や自然体験、防犯パトロール、講演会等各種事業を実施します。また、市内における青少年の環境について現状を再確認するなかで、関係機関とも連携を図りながら、健全育成の推進に努めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛のパトロール実施回数</td> <td>回</td> <td>18</td> <td>90</td> <td>94</td> <td>96</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>家庭教育学級開催数</td> <td>回</td> <td>18</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準				年度	21	22	23	愛のパトロール実施回数	回	18	90	94	96	98	家庭教育学級開催数	回	18	16	17	18	19
基本計画の指標	単位			基準																					
		年度	21	22	23																				
愛のパトロール実施回数	回	18	90	94	96	98																			
家庭教育学級開催数	回	18	16	17	18	19																			

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		19,434 千円	19,434 千円		19,434 千円
<b>事 業 費 計</b>			19,434 千円	19,434 千円	19,434 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	青少年体験活動事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	こどもの健やかな成長を支える環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	社会での健全育成

<b>当該事業の概要</b>	<p>市内小学生(高学年)・中学生を対象に集団活動を行い、交流を深め協調性等を養うとともに、地域でリーダーシップが図れるような人材を育成します。なかとみ青少年自然の里のメニューと連携し、運営を進めます。</p> <p>近年、子どもを取り巻く環境は、遊びについては、友達と屋外で色々な事をしていた遊びからテレビゲームなど屋内での遊びが中心となり、また、核家族化や共働き家庭の増加により、大人達と触れ合う機会が少なくなってきました。</p> <p>このような青少年を取り巻く昨今の環境のなかで、体験・交流の場を創出し、自然体験教室等を通して見識を広めるとともに、日常生活における実体験の充実を進めます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアリーダー講習会 対象者小学校高学年及び中学生約100名 1泊2日</li> <li>・自然体験教室 対象者小学生親子または小中学生 日帰り2回</li> </ul>
---------------------	--

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>			<b>補助事業名</b>
	<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	
<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	0 千円	0 千円	0 千円
	<b>地 方 債</b>	0 千円	0 千円	0 千円
	<b>そ の 他</b>	0 千円	0 千円	0 千円
	<b>一 般</b>	563 千円	563 千円	563 千円
	<b>事業費計</b>	563 千円	563 千円	563 千円

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	市民講座事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	「生涯学習の充実」

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市民講座(スコレー大学)として市民講座を開催します。市民講座はコーディネーターが企画運営する主催講座、大学や博物館等学習機関と共催で実施する共催講座、地区行政区が企画する学習会に対して講師を派遣する協働講座(地域コミュニティ講座=愛称スコニティ講座)の3つの柱で構成し運営します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標	基準		21	22	23	
		単位	年度				
	市民講座数	講座	18	161	165	170	170
	市民講座受講者数	人	18	2,800	2,800	3,000	3,000
	市民講座から誕生した自主学習グループ数	団体/年	18	20	20	25	30
	<p>スコニティ講座については、行政区長等を通じて地域コミュニティ講座の企画を募集し、企画書の内容等審議したうえで予算の範囲内で講師を派遣します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民講座の企画・募集・協議 県内学習機関との連携調整</li> <li>・スコニティ講座への支援・講師派遣</li> </ul>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円		
		地 方 債	千円	千円	千円		
		そ の 他	千円	千円	千円		
		一 般	5,174 千円	5,174 千円	5,174 千円		
<b>事業費計</b>		5,174 千円	5,174 千円	5,174 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	社会教育施設整備事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施 策</b>	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生涯学習の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>市民が、安心安全に、より良い環境で学べるよう、関連施設の建物及び付属設備の修繕や整備を積極的に行い、生涯学習環境の充実を推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物本体及び設備の修繕や整備を、計画的に進めます。</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>関連施設修繕課題表により、緊急度や重要度を考慮しながら、計画的に修繕や整備を行なっていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象施設 図書館(石和、御坂、一宮、八代、春日居)、八田御朱印公園(八田家書院)、八代郷土館、春日居郷土館・小川正子記念館、清楓美術館、芦川教員住宅4棟、御坂農村環境改善センター、学びの杜みさか、八代総合会館、若彦路ふれあいセンター、境川総合会館、芦川ふるさと総合センター、芦川グリーンロッジ</li> <li>・修繕5,100千円(300千円×17施設) 危険箇所緊急解消、施設内各所修繕、附帯設備修繕、水路等敷地構造物修繕など</li> </ul>
---------------------	---

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	5,100 千円	5,100 千円	5,100 千円	
		<b>事業費計</b>	5,100 千円	5,100 千円	5,100 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>図書館事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施 策</b>	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	生涯学習の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>石和図書館・・・中央館として、市内全館の業務を統括する。図書資料の貸出、イベント、おはなし会をはじめ、子育て支援・ボランティア育成・生涯学習講座にかかわるサービスを行う。また、その母体となる司書の資質向上にも努めていくことで住民のニーズに応えられる図書館を運営する。</p> <p>御坂図書館・・・木造建築のぬくもりに包まれた図書館環境の中で本と人、人と人のつながりを広めていくことを目標とし、資料の充実した図書館サービスを行う。(地域の特産バラをテーマとした「ローズタイム」は大人を対象に、幼児・児童を対象のおはなし会「びよんびよん」などを開催する。)</p> <p>一宮図書館・・・歴史ある地域の資料やDVD等の映像資料を特色として、桃畑の景観を背景に心安らく憩いの空間を提供する。図書館ボランティア・学校図書館司書と連携して子どもの読書を推進する。</p> <p>八代図書館・・・気軽に立ち寄れる図書館を目標に、地域の児童館や保育所などとの連携によりまずは図書館に親しんでもらう。(乳幼児親子が参加する「赤ちゃんまま」おはなし会、児童を対象の「バムケロ」おはなし会を毎週開催)</p> <p>境川図書室・・・飯田蛇笏・龍太氏の貴重な俳句資料を蔵書としている。少ないスペースでも市内館ネットワークを利用してニーズに対応していく。(地域の子どもと高齢者のつながりを深める「さかいがわおばあちゃん」おはなし会)</p> <p>春日居図書館・・・まずは「図書館」のこれまでのイメージを変え、多くの住民に足を運んでもらうことを目標にしている。農業関係資料をはじめ、医療・童謡などに関する資料を蔵書の特色としている。(男性ボランティアによる「パパとグランパのおはなし会」、乳幼児親子には「おはなしのへやもも」「さくらんぼのおはなし会」も開催)</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	市民一人当たりの図書館資料利用数	件	18	8.3	8.6	8.7	8.8
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援、おはなし会を400回/年(全館合計)開催します。</li> <li>・大人を対象とした教室、講座を24回/年(全館合計)実施します。</li> <li>・地域資料、特色となる資料の蔵書を充実します。</li> <li>・ボランティア団体や関係部署(福祉課、文化財課、観光課、生涯学習課ほか)との共催事業を実施します。</li> </ul>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円		
		地 方 債	千円	千円	千円		
		そ の 他	145 千円	145 千円	145 千円		
		一 般	143,549 千円	143,549 千円	143,549 千円		
<b>事業費計</b>		143,694 千円	143,694 千円	143,694 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	スポーツ振興事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施 策</b>	身近にスポーツを楽しめる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	社会体育の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>市民がいつでも、どこでも、だれでも、なかよく身近なところでスポーツを親しめる生涯スポーツの環境を推進するため、体育協会、スポーツ少年団など各種団体と連携し、子どもから高齢者まで幅広い市民のライフスタイルにあったスポーツ、軽スポーツや市民の健康づくり、体力づくりの場、或いは交流の機会の場としてスポーツの振興、普及を進め、また、体を動かすことにより、爽快感、達成感、他者との連帯感等の精神的充足や楽しさ、喜びをもたらす体力の向上や、精神的なストレスの発散、生活習慣病の予防等に貢献します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ団体(体育協会・スポーツ少年団)加入者数</td> <td>人</td> <td>18</td> <td>6,379</td> <td>8,200</td> <td>8,800</td> <td>9,400</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準				年度	21	22	23	スポーツ団体(体育協会・スポーツ少年団)加入者数	人	18	6,379	8,200	8,800	9,400
基本計画の指標	単位			基準														
		年度	21	22	23													
スポーツ団体(体育協会・スポーツ少年団)加入者数	人	18	6,379	8,200	8,800	9,400												
	<p>市民のスポーツ活動を普及及び振興するとともに、スポーツ活動を通じて心身ともに健康で豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会を目指します。また、各地区において、軽スポーツ教室及び健康づくり教室を積極的に開催し、市民がスポーツに親しみ健康で明るく過ごせるような健康に溢れたまちづくりを目指します。</p>																	

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>
	財源内訳					
	国 県 支 出 金		千円	千円	千円	
	地 方 債		千円	千円	千円	
	そ の 他		千円	千円	千円	
	一 般		33,387 千円	35,000 千円	35,000 千円	
	<b>事業費計</b>		33,387 千円	35,000 千円	35,000 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	健康・体力づくり教室事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	身近にスポーツを楽しめる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	社会体育の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>近年、高齢化の急激な進展や生活が便利になること等による、体を動かす機会の減少が予想されており、これからの21世紀の社会において、生涯にわたりスポーツに親しむことができる豊かな「スポーツライフ」を送ることが望まれています。</p> <p>そこで、スポーツ振興課所属の指導員を週3日勤務から5日にし、特に高齢者や婦人層を対象とした健康、体力づくりを中心とした教室を開催し、保健福祉部健康づくり課や関係機関との連携を図る中で、健康志向を高め病気予防及び医療費の削減につなげます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> <th rowspan="2">23</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽スポーツ教室数</td> <td>教室</td> <td>18</td> <td>65</td> <td>75</td> <td>80</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>体力・健康づくり教室数</td> <td>教室</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>27</td> <td>30</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>軽スポーツ、健康づくり教室を年間を通じて開催することにより、体力の向上はもとより、地域での人間関係及び世代を超えた交流の機会とし、スポーツを楽しめる環境づくりを進めます。</p> <p>また、教室開催については市民全体を対象とするため、各地域に出向き、公民館等を活用する中で、輪ゴムやタオル、踏み台等身近なものを使い、手軽に誰にもできる運動教室を実施していきます。</p>	基本計画の指標	単位	基準			21	22	23	年度			軽スポーツ教室数	教室	18	65	75	80	85	体力・健康づくり教室数	教室	18	21	27	30	32
基本計画の指標	単位			基準						21	22	23														
		年度																								
軽スポーツ教室数	教室	18	65	75	80	85																				
体力・健康づくり教室数	教室	18	21	27	30	32																				

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	2,922 千円	2,922 千円	2,922 千円	
<b>事業費計</b>		2,922 千円	2,922 千円	2,922 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	総合型地域スポーツクラブ設立事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	身近にスポーツを楽しめる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	社会体育の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しむことができる社会を実現するために、その地域に住む「皆さん」が主役となって、自ら運営・管理をする新しいスポーツクラブのシステム、色々な種目を様々な人たちが、その興味・関心や競技レベルを問わず、それぞれのスタイルで楽しむことができるクラブの設立を行います。</p> <p>また、スポーツに限らず、社会・文化的な活動も視野に入れ、地域コミュニティの形成にもつながるクラブを理想とします。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合型地域スポーツクラブ数</td> <td>クラブ</td> <td>18</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・新たに育成団体の掘り起こしを行います。・・・1団体</p> <p>・育成・設立</p> <p>・新規団体掘り起こし</p>	基本計画の指標	単位	基準				年度	21	22	23	総合型地域スポーツクラブ数	クラブ	18	0	1	2	2
基本計画の指標	単位			基準														
		年度	21	22	23													
総合型地域スポーツクラブ数	クラブ	18	0	1	2	2												

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国	県支出金	千円	千円		千円
		地	方債	千円	千円		千円
		そ	の他	千円	千円		千円
		一	般	千円	千円		千円
<b>事業費計</b>		千円	千円	千円			



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	体育施設救急設備整備事業(AED)	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	身近にスポーツを楽しめる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	社会体育の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>スポーツ活動中等における、急に心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器で、2004年7月より医療従事者ではない一般市民でも使用できるようになり、病院や診療所、救急車はもちろん、空港、駅、スポーツ施設、学校、公共施設等人が多く集まる場所を中心に設置されています。</p> <p>本市においても、体育施設を中心にAEDを設置し、緊急時の応急手当に備えます。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度・目標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AED設置施設数</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>				年度・目標	21年度	22年度	23年度	AED設置施設数	6	4	4
	年度・目標	21年度	22年度	23年度								
AED設置施設数	6	4	4									
<p>最近では、一般市民がAEDを使用して救命した事例も増えてきており、本市においても各種団体等に呼びかけ、救命講習会を開催し、AEDの使用方法及び人口呼吸法を習得し、緊急事態に備えます。</p>												

財源	実施年度			補助事業名
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円
	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	1,560 千円	1,040 千円	1,040 千円
<b>事業費計</b>		1,560 千円	1,040 千円	1,040 千円

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>体育施設整備事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	身近にスポーツを楽しめる環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	社会体育の充実

<b>当該事業の概要</b>	<p>市民が、安心安全に、又より良い環境でスポーツを楽しめるよう、関連施設の建物及び付属設備の修繕や整備を積極的に行い、社会体育環境の充実を推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物本体及び設備の修繕や整備を、計画的に行います。</li> </ul>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>関連施設修繕課題表により、緊急度や重要度を考慮しながら、計画的に修繕や整備を行なっていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象施設 若彦路ふれあいスポーツ館、八代中央スポーツ広場、八代南部スポーツ広場、八代中央水泳プール、八代東部水泳プール、八代弓道場、境川スポーツセンター、境川弓道場、春日居スポーツ広場、春日居弓道場、春日居柔道場、芦川スポーツ広場、芦川テニスコート</li> <li>・修繕3,900千円(300千円×13施設) 危険箇所緊急解消、施設内各所修繕、附帯設備修繕、水路等敷地構造物修繕など</li> </ul>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		3,900 千円	3,900 千円		3,900 千円
<b>事業費計</b>			3,900 千円	3,900 千円	3,900 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>文化財保護事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施 策</b>	地域の文化を育み伝える環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	文化財の保存・活用

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市は山梨県の中でも歴史の古い地域であり、多くの文化財が残されています。市では文化財の所有者と協力しながら、保存と活用を進めていきます。</p> <p><b>文化財の保存修理</b>          仏像や建物など古い文化財のなかには傷みがひどく修理が必要なものがあります。国・県の補助金制度を活用して保存修理を進めていきます。</p> <p><b>文化財建造物への自動火災報知設備の設置</b>          お寺や神社などの文化財建造物を火災から守るため、自動火災報知設備の設置を推進します。</p> <p><b>民俗芸能の振興</b>          神楽やお囃子など地域に伝えられてきた民俗芸能を保存するため、後継者育成などに協力していきます。</p> <p><b>指定文化財の管理</b>          指定文化財の維持管理を、文化財の所有者と協力して進めていきます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p><b>一宮町・慈眼寺の本堂・庫裏・鐘楼門の保存修理</b>          重要文化財に指定されている慈眼寺の本堂・鐘楼門の修理と庫裏の屋根の葺き替えを行います。事業期間は平成21年度から4年間で、国・県の補助金を活用します。          総事業費：332,000千円          国補助金：282,200千円 県補助金：24,900千円 市補助金：12,450千円          本堂修理：平成21～23年度          鐘楼門修理：平成23～24年度          庫裏屋根葺き替え：平成24年度</p> <p><b>八代町・瑜伽寺の木造十二神将像の保存修理</b>          県指定文化財の十二神将像を平成21年度から2年間かけて、県の補助金を使い保存修理を行います。総事業費：9,895千円 県補助金：4,946千円 市補助金：2,474千円</p> <p><b>一宮町・山宮神社本殿の防災施設設置工事</b>          重要文化財に指定されている山宮神社本殿を火災から守るため自動火災報知機・消火施設の改修を行います。総事業費：10,723千円 国補助金：5,897千円 県補助金：2,412千円 市補助金：1,206千円</p>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		0 千円	0 千円		0 千円
		<b>地 方 債</b>		0 千円	0 千円		0 千円
		<b>そ の 他</b>		250 千円	250 千円		250 千円
		<b>一 般</b>		4,737 千円	7,500 千円		5,500 千円
<b>事業費計</b>			4,987 千円	7,750 千円	5,750 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>文化財活用事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施 策</b>	地域の文化を育み伝える環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	文化財の保存・活用

<b>当該事業の概要</b>	<p>多数の重要な史跡・文化財を活用し、市民の豊かな個性づくりを推進します。</p> <p>『甲斐国千年の都・笛吹市』にある多くの重要な文化財を活用し、市民が郷土の歴史に親しみ、個性ある文化に満ちた郷土づくりに参加できる環境を作ります。笛吹市は約1500年前から500年前までの間、甲斐の国の中心地でした。4世紀後半に造られた岡銚子塚をはじめとして、東日本では一番大きな四角い竜塚古墳、姥塚古墳、非常に珍しい八角形の経塚古墳など特色のある古墳が市内のあちこちにあり、7世紀後半、春日居町には山梨県内最古の寺院である寺本古代寺院が建てられ、8世紀には仏教文化の中心と言うべき甲斐国分寺・同国分尼寺が一宮町に造られました。さらに甲斐国の政治の中心である「国府」が春日居に、「国衙」が御坂町にあったと考えられています。鎌倉時代から戦国時代にかけても笛吹市は武田氏の活動拠点となり、代々ゆかり品々が残されています。</p> <p>全国的に有名な釈迦堂遺跡では今から4,000年前の縄文文化を代表する土器・土偶が出土し、国の重要文化財に指定されています。境川町の一の沢遺跡からも国指定重要文化財になっている素晴らしい縄文土器のセットが発見されています。笛吹市には重要な縄文時代遺跡も多く、遠い祖先たちの自然と調和した生活を学ぶすぐれた資料を豊富に提供してくれています。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>『笛吹市歴史フォーラム』 史跡・文化財の活用を進めるため、個々の文化財をテーマにした『笛吹市歴史文化フォーラム』を開催します。</p> <p>『古道めぐり』 笛吹市には古代から人々や物がさかんに行きかった古道があり、古道をつうじて多くの文化がもたらされました。古道沿いには神社・寺院・石造物等、地域の歴史を伝えてきた文化財が残されています。そこで『古道めぐり』を開催し、地域に残された神社・寺院・石造物等に触れることにより、市民が「ふるさと笛吹市」を振り返り、見つめ直すことに活用します。</p> <p>『文化財エリアマップ』 甲斐国分寺跡・尼寺跡周辺と岡銚子塚古墳・竜塚古墳周辺の2つの地域で文化財エリアマップを作成し、文化財めぐりをする市民や観光客に配布します。 エリアマップの中で中心になる甲斐国分寺跡・尼寺跡、岡銚子塚古墳、竜塚古墳の3つの文化財について、それぞれ詳しく解説したスポットガイドを作成し、見学者が理解を深めるのに役立てます。</p>
---------------------	--

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	
		地 方 債	0 千円	0 千円	0 千円	
		そ の 他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一 般	1,348 千円	1,500 千円	1,500 千円	
	<b>事業費計</b>	2,348 千円	2,500 千円	2,500 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>史跡甲斐国分寺跡整備事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	地域の文化を育み伝える環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	文化財の保存・活用

<b>当該事業の概要</b>	<p>甲斐国分寺跡・国分尼寺跡は奈良時代に聖武天皇の命令によって建てられた古代寺院跡で、国の史跡に指定されています。この国分寺跡・国分尼寺跡を保存し、歴史を体験できる公園として整備を進めます。</p> <p>史跡保存のために指定地の買上を行います。買上は昭和58年度から開始し、平成18年度までに41%の指定地を買上げました。今後も土地の買上を継続し、公有化率の向上に努めます。</p> <p>史跡は大部分が地下に埋まっているので、発掘によってどのような建物があったのか調査する必要があります。発掘調査を計画的に進め、史跡の様子を明らかにしていきます。</p> <p>発掘調査によって明らかになった史跡の様子をもとに復元整備を行っていきます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>甲斐国分寺跡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復元整備のため史跡中心部の発掘調査を行います。 21～22年度 講堂跡 22年度 中門・回廊跡</li> <li>・発掘調査の結果をもとに、復元整備の基本計画を作成していきます。</li> <li>・指定地の買上を継続していきます。</li> </ul> <p>甲斐国分尼寺跡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定地の買上を継続していきます。</li> <li>・国分寺跡に続いて発掘調査を開始します。(23年度～)</li> </ul>																	
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">基準</th> </tr> <tr> <th>18年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>甲斐国分寺・国分尼寺跡史跡指定地の土地公有化率</td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">41</td> <td style="text-align: center;">53</td> <td style="text-align: center;">59</td> <td style="text-align: center;">65</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準				18年度	21年度	22年度	23年度	甲斐国分寺・国分尼寺跡史跡指定地の土地公有化率	%	18	41	53	59	65
基本計画の指標	単位			基準														
		18年度	21年度	22年度	23年度													
甲斐国分寺・国分尼寺跡史跡指定地の土地公有化率	%	18	41	53	59	65												

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国</b>	<b>県</b>	<b>支</b>	<b>出</b>	
	<b>地</b>	<b>方</b>	<b>債</b>			
	<b>そ</b>	<b>の</b>	<b>他</b>			
	<b>一</b>	<b>般</b>				
	<b>事業費計</b>		140,802 千円	142,766 千円	154,270 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	博物館特別展開催事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	<b>施策</b>	地域の文化を育み伝える環境づくり
	<b>具体的な施策</b>	地域文化の育成・伝承

<b>当該事業の概要</b>	春日居郷土館、八代郷土館等で企画展、特別展を開催し、市民の文化の振興、地域の歴史への理解を深めます。
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準	21	22	23
		単位	年度			
	文化イベント参加者数	人	18	5,050	5,250	5,450
	市民が地域の歴史・文化に親しむために、故郷にゆかりのある芸術家等をテーマにした企画展や、古民家で工作教室等を開催します。					
	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
企画展等						
春日居郷土館(企画展)	「宮本和郎企画展」、 「津田青楓作品展」、 「わが町の8月15日展」	「橋本守男絵画展」、「古 写真で振り返る故郷の 移り変わり」、「わが町の 8月15日展」	「故郷の芸術家展」、 「古地図で振り返る故 郷」、「わが町の8月15日 展」			
八代郷土館(工作教室)	ワラ細工教室、野天茶会	ワラ細工教室、野天茶会	ワラ細工教室、野天茶会			

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>	<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
	<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
	<b>そ の 他</b>	303 千円	300 千円	300 千円	
	<b>一 般</b>	1,424 千円	1,400 千円	1,400 千円	
	<b>事業費計</b>	1,727 千円	1,700 千円	1,700 千円	

## 第4節

# 将来像実現に 向けた取り組み

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	男女共同参画推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	市民の主体的な活動を支えるしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	男女共同参画社会の実現

<b>当該事業の概要</b>	<p>男女が社会の対等な構成員として、自らの意志によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、責任を担う社会の実現のため、推進委員会の活動を支援します。また、男女共同参画社会の実現のための女性があらゆる社会的活動に参画することができるよう女性団体の活動を支援します。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			21	22	23
		単位	年度					
	審議会等女性委員の登用率	%	19	16	17	19	21	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画社会を実現するための推進活動を促進します。また、あらゆる社会的活動に参画することができるような女性団体支援を目的として、連絡協議会活動を支援します。</li> <li>男女共同参画推進委員会の設置。</li> <li>笛吹市女性団体連絡協議会活動費の支援。</li> <li>男女共同参画推進条例の策定(庁内検討委員会の設置)</li> </ul>							
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考			
	男女共同参画推進委員会推進活動	改選 委員会活動	委員会活動	改選 委員会活動				
男女共同参画フォーラム開催	実行員会 開催	実行員会 開催	実行員会 開催					
第二次男女共同参画プラン策定	策定部会開催		策定					
男女共同参画推進条例の策定	立上げ 検討							

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	1,613 千円	1,613 千円	1,613 千円	
<b>事業費計</b>		1,613 千円	1,613 千円	1,613 千円		



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	まちづくり推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	市民の主体的な活動を支えるしくみづくり
	<b>具体的な施策</b>	NPO・ボランティア団体の活動支援

<b>当該事業の概要</b>	<p>高齢化や核家族化、また生活意識や生活様式の多様化等により、地域社会の連帯感が希薄化しつつある一方で、市民の視点で市民自身が主体となった「新しい公共」を創り上げていくことが求められ、子どもの地域教育や高齢者同士の助け合い、地域の環境整備や犯罪の予防等、地域コミュニティの役割が重要であると考えます。こうした課題解決のためには、地域フレームや地域の様々な団体が一体となったアクションが必要であり、さらに積極的な市民活動の醸成が必要となります。</p> <p>本市では、そうした新しい公共をめざした「市民と行政との協働」の取り組みを実現していくために、市民の社会貢献活動を支援していくことをミッションとした「市民活動支援」を進めていきます。</p> <p>市民活動の基本は、市民の自主的、自発的な取り組みでなくてはなりません。ボランティア団体、NPO法人を育成し、地域、行政との有機的な連携体制を整え、市民自身が中心となって市民の連携による地域づくりの取組みや行政との協働事業が実現できるように市民活動を支援していくものです。</p> <p>具体的には、地域振興基金運用益を活用した「市民ボランティア・NPO助成事業」「地域振興促進助成事業」の実施により、市民活動の活性化を図るとともに、市民活動のきっかけ作りとしてワークショップや市民協働講座などの取り組みを進めます。また、市民自らが活動するためのスペースや情報発信、情報共有としてポータルサイトの整備、構築の取り組みについても、市民協働の取り組みとして、市民やボランティア、NPOの方たちとの協議を進めています。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	21	22	23	
	地域活動実施団体数(実数)	団体	19	11	50	60	80
	NPO法人・市民ボランティア数	団体	19	80	120	130	140
	ポータルサイトに登録されたNPO法人・市民ボランティア団体等の数	団体	20	0	50	100	130
	<p>市民に向けたフォーラム企画の開催（市民を対象としたフォーラム企画を年2回開催する）</p> <p>市民活動促進のためのワークショップ、市民協働の取組みの開催</p> <p>市民協働・市民活動支援講座、市民協働視察の開催（市民協働講座等14回、市民協働視察2回を開催）</p> <p>市民ボランティア・NPO助成事業、地域振興促進助成事業の実施</p> <p>（市民ボランティア・NPO助成事業 500,000円、地域振興促進助成事業9,500,000円）</p> <p>市民活動・地域づくり支援ポータルサイトの構築</p>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	13,470 千円	13,470 千円	13,470 千円	
		<b>一 般</b>	千円	千円	千円	
<b>事業費計</b>		13,470 千円	13,470 千円	13,470 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	市民提案プログラム事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	市民と行政のパートナーシップづくり
	<b>具体的な施策</b>	協働のまちづくりの推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>第一次笛吹市総合計画で定める将来像「みんなで奏でる“にぎわい・やすらぎ・きらめき”のハーモニー」の具現化に向けて、市民と行政の協働によるまちづくりを推進するためのプロジェクト活動により、市民と行政の役割分担を明確にするとともに、市民と行政のパートナーシップ体制の構築を目指していきます。具体的には、行政が行う施策・事業に市民の皆さんに企画・計画段階から運営・評価の各段階まで参画していただき、それぞれの段階での状況やあり方について検証できるしくみづくりに取り組んでいきます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市民提案プロジェクト活動</td> <td>ワークショップ活動 ・協働事業企画・提案</td> <td>ワークショップ活動 ・協働事業実施</td> <td>ワークショップ活動 ・協働事業評価</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・協働事業企画・提案</td> <td>・協働事業実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">←         →</td> <td style="text-align: center;">←         →</td> <td style="text-align: center;">←         →</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	市民提案プロジェクト活動	ワークショップ活動 ・協働事業企画・提案	ワークショップ活動 ・協働事業実施	ワークショップ活動 ・協働事業評価			・協働事業企画・提案	・協働事業実施			←         →	←         →	←         →	
	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考															
市民提案プロジェクト活動	ワークショップ活動 ・協働事業企画・提案	ワークショップ活動 ・協働事業実施	ワークショップ活動 ・協働事業評価																	
		・協働事業企画・提案	・協働事業実施																	
	←         →	←         →	←         →																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民提案プロジェクト(にぎわいグループ)(やすらぎ・きらめきグループ)の活動</li> <li>市民提案プロジェクトワークショップ開催 平成21年度12回開催</li> <li>市(事業担当課)との協働事業検討</li> <li>市民提案制度のしくみづくり検討</li> </ul>																				

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	千円	千円	千円	
<b>事業費計</b>			千円	千円	千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	市民ミーティング事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施策</b>	市民と行政のパートナーシップづくり
	<b>具体的な施策</b>	協働のまちづくりの推進

<b>当該事業の概要</b>	市民と市長などが直接市政について意見交換を行い、現状の課題や理想のまちづくりなどについての情報を共有することで、市民に開かれた行政の実現と市民と行政による協働のまちづくりを推進します。
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	21	22	23
	市民ミーティング開催数	件	18	7	8	9
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ミーティングは、「対象限定型」又は「公募型」により開催</li> <li>・「対象限定型」は、市が設けたテーマ、開催地域等を考慮し、適当な市民又は団体、グループ</li> <li>・「公募型」は、市行政関係団体、市民団体、行政区等自治組織、その他市内に在住、在学又は在勤の者で構成するグループ</li> <li>・参加人数は、概ね10人以上50人以内(対象限定型は、50人以上も有)</li> <li>・開催時間は、午前9時から午後10時までのうち2時間以内</li> <li>・開催場所は、原則として笛吹市内</li> </ul>					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	千円	千円	千円	
	<b>事業費計</b>	千円	千円	千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	広報発行事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	親しみやすく機能的な市役所づくり
	<b>具体的な施策</b>	広報の充実と情報公開の推進

<b>当該事業の概要</b>	本市の円滑な推進を図るため、市役所からの行政情報及び、地域での活動や日常生活に役立つ情報を提供し、地域に密着した市民に親しまれる広報紙を発行します。
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">目標</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">広報ふえふき発行部数</td> <td style="text-align: center;">26,300</td> <td style="text-align: center;">26,300</td> <td style="text-align: center;">26,300</td> </tr> </table> <p>・各部局からの行政情報を取りまとめ広報ふえふきを毎月発行する。          ・自治会と通じ各戸に配布するとともに、公共施設・金融機関に設置して市民が入手できるようにしている。          ・笛吹市ホームページにも広報ふえふきのコンテンツを設け見ることができるようにしている。</p>	目標	21	22	23	広報ふえふき発行部数	26,300	26,300	26,300
目標	21	22	23						
広報ふえふき発行部数	26,300	26,300	26,300						

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
<b>財源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	19,987 千円	19,987 千円	19,987 千円	
	<b>事業費計</b>	19,987 千円	19,987 千円	19,987 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>ホームページ管理事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	親しみやすく機能的な市役所づくり
	<b>具体的な施策</b>	広報の充実と情報公開の推進

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市公式ホームページのデータ管理及びシステム保守、市内4箇所のライブカメラの保守を行います。</p> <p>平成20年度にはホームページの改修を行い、既存のコンテンツ名を「市政」、「暮らし」、「観光」、「防災・災害」、「English」と改め、「事業者」のコンテンツを追加し、さらに、利用されるページのトップ10を表示するなどユーザビリティの向上を図っています。</p> <p>今後は動画によるインターネットストリーミング配信を充実させ、動画の利点を活かしたわかりやすい行政情報の発信に努めるとともに、情報を迅速に伝達できる手段として情報の送り手である市役所内部の利用率を高め、更にその充実化を進めます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準				
		単位	年度				
				21	22	23	
	市ホームページアクセス件数 (visits)	千件	18	825	1,099	1,209	1,330
	市長への手紙利用件数	件	18	173	200	210	220
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「市政」への各部署からの情報掲載による情報公開の推進</li> <li>・「観光情報」へのイベント情報などの掲載による市民の活力の高揚</li> <li>・「暮らし」の内容を充実による市民生活の利便性の向上</li> <li>・「事業者」は事業者向けの情報の充実</li> <li>・検索しやすいコンテンツの検討</li> <li>・「お問い合わせ」メニューによる広聴の充実</li> <li>・動画による情報提供の充実</li> </ul>						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	1,645 千円	1,645 千円	1,645 千円	
	<b>事 業 費 計</b>	1,645 千円	1,645 千円	1,645 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	行政放送事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施策</b>	親しみやすく機能的な市役所づくり
	<b>具体的な施策</b>	広報の充実と情報公開の推進

<b>当該事業の概要</b>	インターネットやCATVなどを活用し、新たな広報媒体として動画による行政情報の発信を進めます。動画の利点を活かしたわかりやすい行政情報番組を制作し、市内外に向けて行政からの情報発信に取り組めます。
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画制作を委託し、インターネットのストリーミング配信とCATV局や民間放送局による番組制作及び放送</li> <li>・年間24本程度のインターネットのストリーミング配信</li> </ul>																				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>番組編成会議</td> <td>← 編成会議 →</td> <td>← 編成会議 →</td> <td>← 編成会議 →</td> <td></td> </tr> <tr> <td>番組制作</td> <td>← 番組制作 →</td> <td>← 番組制作 →</td> <td>← 番組制作 →</td> <td></td> </tr> <tr> <td>放送</td> <td>← 放送 →</td> <td>← 放送 →</td> <td>← 放送 →</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	番組編成会議	← 編成会議 →	← 編成会議 →	← 編成会議 →		番組制作	← 番組制作 →	← 番組制作 →	← 番組制作 →		放送	← 放送 →	← 放送 →	← 放送 →	
手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																	
番組編成会議	← 編成会議 →	← 編成会議 →	← 編成会議 →																		
番組制作	← 番組制作 →	← 番組制作 →	← 番組制作 →																		
放送	← 放送 →	← 放送 →	← 放送 →																		

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		7,078 千円	7,078 千円		7,078 千円
<b>事業費計</b>			7,078 千円	7,078 千円	7,078 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	情報セキュリティ対策事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	親しみやすく機能的な市役所づくり
	<b>具体的な施策</b>	信頼できる電子自治体の構築

<b>当該事業の概要</b>	<p>市の取り扱う各情報システムには市民の個人情報等、外部への漏洩が発生した場合、極めて重大な結果を招く情報が数多く含まれています。本市における情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持するため、笛吹市情報セキュリティポリシー基本方針、対策基準及び実施手順書に基づく物理的セキュリティ、人的セキュリティ、技術的セキュリティの対策を行い、情報資産が適切に管理、利用されるよう情報セキュリティの向上を図ります。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>情報通信技術を駆使した機能的な電子市役所を実現するため、サービス内容を工夫していくとともに個人情報の保護を徹底し、信頼できる情報システムを構築します。 情報漏洩に関する事故は、人的ミスによるものが最も多いことから、職員研修を実施し、情報セキュリティに対する意識向上に努めるとともに、物理的な対策を施します。</p>															
	<p>機密性：許可された者だけが情報にアクセスできること。 完全性：情報の正確性を常に維持すること。           情報が改ざん、または破壊されないようにすること。 可用性：利用したいときに、確実に利用できること。</p>															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手 段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セキュリティ研修の実施</td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新たな物理的・技術的セキュリティ対策の導入</td> <td>— →</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手 段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	セキュリティ研修の実施	実施				新たな物理的・技術的セキュリティ対策の導入	— →			
	手 段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考											
セキュリティ研修の実施	実施															
新たな物理的・技術的セキュリティ対策の導入	— →															

<b>財 源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		7,947 千円	12,000 千円		12,000 千円
<b>事業費計</b>			7,947 千円	12,000 千円	12,000 千円		

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	住基カード普及促進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施策</b>	親しみやすく機能的な市役所づくり
	<b>具体的な施策</b>	信頼できる電子自治体の構築

<b>当該事業の概要</b>	<p>市民生活の利便性を向上するため、平成19年6月1日より甲州市と共同で住民基本台帳カードの多目的サービスを利用して笛吹市7ヶ所(本支所3ヶ所、図書館4ヶ所)、甲州市1ヶ所に設置した証明書自動交付機から年末年始を除き、毎日いずれかの証明書自動交付機を利用して住民票の写しや印鑑登録証明書が広域的に取得できる業務を開始しました。</p> <p>多くの市民の皆様方に証明書自動交付機を利用していただくため、住民基本台帳カードの利便性を周知しカードの取得推進を図ります。</p> <p>1 「住民基本台帳カードの周知活動」</p> <p>広報ふえふきや市ホームページへの掲載や本庁・支所の窓口において来庁者への日々の勧誘活動による周知啓発活動を年間を通じて実施し、住民基本台帳カードに対する市民の認知度を高めます。</p> <p>市民への周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報への掲載、ホームページ上での動画の放映</li> <li>・窓口での啓発(来庁者への口頭勧誘、チラシの配付)</li> <li>・市民団体へ文書による啓発</li> <li>・公用車(共有車)への掲示</li> <li>・全戸回覧による啓発</li> <li>・啓発推進強化月間での啓発(イベント、市民が多く集まる場所での啓発活動)</li> </ul> <p>2 「住民基本台帳カードの取得環境の整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真付き本人確認資料を持っている取得希望者へ即日交付を行います。</li> <li>・毎月第一日曜日の日曜窓口においてカードの交付を行いません。また、他の日曜窓口において利用登録の申請受付を行いません。</li> <li>・日曜窓口における交付日数の増及び証明写真の無料撮影サービスの実施について検討を進めます。</li> <li>・支所での交付の実施について検討します。</li> </ul> <p>3 「利用サービスの拡大」</p> <p>住民基本台帳カードの活用度を高めるため、利用サービスの拡大について他課と連携して検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイント・割引の特典の付与について研究します。</li> </ul>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	基本計画の指標		基準			21	22	23						
		単位	年度											
	住基カードの普及率	%	19	2.8	7.3	9.5	11.7							
	手段		スケジュール(H21～H23)											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	窓口での啓発(口頭、チラシ配付)								(通年)					
	市HP掲載による啓発(動画放映)								(通年)					
	広報ふえふきによる啓発								(通年)					
	第一日曜窓口での申請受付・交付								(通年)					
	啓発推進強化月間													
全戸回覧による啓発									(随時)					
利用サービスの拡大の検討									(通年)					

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	4,519 千円	4,519 千円	4,519 千円	
<b>事業費計</b>		4,519 千円	4,519 千円	4,519 千円		



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	庁舎維持管理事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施策</b>	親しみやすく機能的な市役所づくり
	<b>具体的な施策</b>	機能的なサービス体制の構築

<b>当該事業の概要</b>	<p>電気設備・機械設備・水質検査の定期的な点検、庁舎内外の清掃等を実施し、常に良好な環境を保つよう維持管理をしています。</p> <p>老朽化により修繕等が必要な場合、その都度、迅速な対応により市民の皆様及び職員に対し迷惑がかからないよう努めています。</p> <p>特に、21年度においては日常的な維持管理の他に本庁舎の耐震診断を行い、診断結果について検討します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>本庁舎及び支所の耐震診断の実施</p> <p>建築基準法の大改正により昭和56年以降の建築物については概ね耐震基準を満たしていると考えられますが、本庁舎及び一部の支所(境川・春日居・芦川)については昭和56年以前の建物です。</p> <p>通常、市民の皆様が多数出入りする建物であり、行政として安心安全な建物として適性に維持管理を進めます。</p> <p>以上のことを踏まえ、該当する庁舎の耐震診断を順次実施し、その結果により補強計画等を作成します。</p> <p>21年度に本庁舎の耐震診断を実施し、診断結果について検討します。</p> <p>22年度以降に本庁舎の耐震補強計画等を作成する。また、支所(境川・春日居「H16.8診断済」・芦川)の耐震診断を順次行います。</p>
---------------------	---

手段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考
本庁舎耐震診断、補強計画策定、施工	診断 検討	補強計画 施工	施工	
支所耐震診断		各支所診断 検討	検討結果の対応	

<b>財源</b>	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		5,000 千円	15,000 千円		200,000 千円
<b>事業費計</b>			5,000 千円	15,000 千円	200,000 千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>議会運営事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	安定した行政経営の実現

<b>当該事業の概要</b>	<p>市議会の運営は、本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会で構成されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本会議(定例会、臨時会)委員会等の開催準備資料の作成と議員活動の支援業務及び執行部との連絡調整を行います。年4回開催される笛吹市議会定例会の内容を中心に、議会活動に関する諸事項及び市政に関する情報を広く市民に公開し、あわせて市議会に対する理解と認識を深めてもらうため、全世帯対象に 議会だよりを発行します。</li> <li>・常任委員会は、3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら専門的な審査調査を行っています。</li> <li>・議会運営委員会は、市議会を円滑に、かつ効率的に運営するため、各会派から選出された委員により構成されています。定例会、臨時会の会期や議案の取扱など、議会運営にかかわる事項について協議を行います。</li> <li>・特別委員会は特定の案件を審査・調査するために本会議の議決により必要に応じて、設定されます。その委員会を設置した目的が達成されると委員会の任務は終了します。</li> <li>・その他議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場として、全員協議会、議会改革検討委員会、議会放映編集委員会、会派代表者会議、正副委員長会議が設けられています。</li> </ul>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な議会運営を進めます。</li> <li>・議会活動を広く市民に公開し、市議会に対する理解と認識を深めてもらいます。</li> <li>・研修等により、知識の習得に努めます。</li> <li>・議会だよりを、定例会の翌月年4回作成し、全世帯に配布します。</li> </ul>
---------------------	---

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>		
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円	
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円	
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円	
		<b>一 般</b>		18,418 千円	18,418 千円		18,418 千円	
<b>事業費計</b>			18,418 千円	18,418 千円	18,418 千円			

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	公平委員会設置事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	安定した行政経営の実現

<b>当該事業の概要</b>	<p>公平委員会は、地方公共団体において、職員の任免、懲戒等の人事権の行使を適正に行うために設けられた、各任命権者から独立した行政委員会であり、地方公務員法第7条によってその設置が義務付けられています。</p> <p>公平委員会の事務は、地方自治法第202条の2第2項及び地方公務員法により定められた、職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求を審査、判定し、及び必要な措置を執ること。職員に対する不利益な処分についての不服申立てに対する裁決、または決定すること。職員からの苦情相談を行うこと。また、職員団体から団体の登録申請や管理職員等の範囲を定めます。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>職員からの要求や申立て及び相談により、随時対応します。</p> <p>審査に備え委員や職員の知識習得のための研修を行います。</p>
---------------------	---

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	1,065 千円	1,065 千円	1,065 千円	
		<b>事業費計</b>	1,065 千円	1,065 千円	1,065 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>監査委員事務</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	安定した行政経営の実現

<b>当該事業の概要</b>	<p>行財政の執行及び管理が効率的且つ適正、適法に執行されているかを監査します。          例月出納検査、定期監査、決算審査、財政援助団体監査、指定管理者監査などを実施します。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>監査計画に基づき各種監査を実施します。          監査の内容を向上させるため、監査委員および職員の知識の習得のため研修を実施します。</p>																																			
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手 段</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>例月出納検査</td> <td>毎月20日に実施</td> <td>毎月20日に実施</td> <td>毎月20日に実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定期監査</td> <td>監査</td> <td>監査</td> <td>監査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算審査</td> <td>審査</td> <td>審査</td> <td>審査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>財政援助団体監査</td> <td>監査</td> <td>監査</td> <td>監査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理者監査</td> <td>監査</td> <td>監査</td> <td>監査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事監査</td> <td>監査</td> <td>監査</td> <td>監査</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手 段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考	例月出納検査	毎月20日に実施	毎月20日に実施	毎月20日に実施		定期監査	監査	監査	監査		決算審査	審査	審査	審査		財政援助団体監査	監査	監査	監査		指定管理者監査	監査	監査	監査		工事監査	監査	監査	監査	
手 段	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備考																																
例月出納検査	毎月20日に実施	毎月20日に実施	毎月20日に実施																																	
定期監査	監査	監査	監査																																	
決算審査	審査	審査	審査																																	
財政援助団体監査	監査	監査	監査																																	
指定管理者監査	監査	監査	監査																																	
工事監査	監査	監査	監査																																	

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	1,612 千円	1,612 千円	1,612 千円	
		<b>事業費計</b>	1,612 千円	1,612 千円	1,612 千円	

# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	行政改革推進事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	行政改革の推進

<b>当該事業の概要</b>	[概要] 行政の制度・組織・運営を時代の要請に応じて改めます。 [目的] 市役所各部署が、自ら課題解決に向けた具体策を考え、計画的に改善改革に取り組むようになることを目的とする。その結果、行政の持つ経営資源を効果的に活用してスリムで魅力的な市政を実現を進めます。また、健全で安定した行財政運営を実現を進めます。
	[経緯] ・H17年度：第1次行革大綱及び同実施計画並びに集中改革プラン2005を策定しました。 ・H17～H21年度：第1次行革大綱等に基づいて改革を実施します。 ・H20下半期～H21年度：第2次行革大綱等を策定します。 ・H22年度～：第2次行革大綱等に基づいて改革を推進していきます。

<b>目標・手段・スケジュール</b>	[目標=成果指標]	H21	H22	H23	
	a.職員削減数累計	77人	100人	H21年度に目標設定	
	b.指定管理者導入施設数	47施設	H21年度に目標設定	H21年度に目標設定	
	c.市税納税率	82%	H21年度に目標設定	H21年度に目標設定	
	d.第1次行革実施計画の進捗率	100%	/		
	e.第2次行革実施計画の進捗率				H21年度に目標設定
	[具体的な手段]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内改革本部及び外部委員会を開催して、行革大綱・同実施計画及び集中改革プランを策定します。</li> <li>・庁内改革本部を開催して、実施計画及び改革プランの各項目の進捗度・達成度を管理し、必要に応じて各課を指導します。</li> </ul>			
	[H21～H23年度のスケジュール]	H21	H22	H23	
	第1次行財政改革	改革(Do) 進捗管理(Check)	/		
		進捗管理(Check)	検証(Action)		
第2次行財政改革	基礎調査、計画策定(Plan)	改革(Do)	進捗管理(Check)		

財源	実施年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	千円	千円	
地		方	千円	千円	千円	
そ		の	千円	千円	千円	
一		般	616 千円	316 千円	316 千円	
	事業費計		616 千円	316 千円	316 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	住民税管理事務(eL-TAX活用による申告の推進)	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	健全な財政基盤の確立

<b>当該事業の概要</b>	<p>eL-TAXによる申告(給与支払報告書、法人市民税申告・届出、固定資産税(償却資産))は、納税者の利便性の向上として申告書の印刷、製本、送付作業が軽減でき、受付窓口がeL-TAXに一本化(郵送料等のコスト削減)できます。また、平成21年度から公的年金受給者の市・県民税を特別徴収の方法により徴収する制度が始まります。それに先立ち公的年金等支払報告書(社会保険庁等公的機関)が平成21年1月申告分から電子データで送信されてきます。将来的には(平成23年1月)e-TAXとの連携により確定申告書(住民税用)の内容が送信される予定です。賦課資料入力期間の短縮と保管場所の軽減が図れるものであります。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>給与支払報告書 固定資産税(償却資産) 平成22年1月から 申告企業件数 200件(目標)          法人市民税申告・届出 平成21年4月から 申告企業件数 200件(目標)</p> <p>eL-TAXの運用に関しては、地方税電子協議会が行っており利用できる団体を公表しています。また、ホームページでも周知を行います。法人市民税申告者には、申告書送付時にeL-TAXが利用できる旨通知等を行います。</p> <p>年金特徴スケジュール          5月25日 公的機関から対象者の通知(年金の種類)          7月31日 年金特徴依頼通知(公的機関へ)          9月30日 公的機関年金特徴依頼処理結果通知</p> <p>徴収の方法年          税額の半分が普通徴収(1期・2期)残り半分が特別徴収(10月・12月・2月)、仮徴収(翌年4月・6月・8月)          * 2月徴収額を参照</p>
---------------------	--

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	32,908 千円	3,000 千円	3,000 千円	
		<b>事業費計</b>	32,908 千円	3,000 千円	3,000 千円	

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>資産税管理事務</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	健全な財政基盤の確立

<b>当該事業の概要</b>	<p>笛吹市内における、毎年1月1日(「賦課期日」という。)現在の固定資産(土地、家屋、償却資産)の所有者に、その固定資産の価格をもとに算定した税額を都市計画税と共に課する事業です。</p> <p>固定資産を評価し、その価格を決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地と家屋は3年に一度評価替えが行われます。</li> <li>・償却資産は1月1日現在の所有の状況を申告する制度となっています。</li> </ul> <p>土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月1日から7月31日まで間、課税台帳をもとに作成する縦覧帳簿を縦覧に付します。</li> <li>納税通知書を納税者あてに通知</li> <li>・7月1日に発送できるように準備します。</li> </ul>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>毎年1月1日(「賦課期日」という。)現在の固定資産(土地、家屋、償却資産)の所有者に、その固定資産の価格をもとに算定した税額を都市計画税と共に賦課します。</p> <p>課税台帳を整理補完</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登記所からの税務通知書、農業委員会の転用許可情報、建築確認申請許可情報、住民からの連絡などの課税客体の異動情報をもとに現地調査を行い現況を確認して課税台帳に必要事項を入力します。</li> </ul> <p>評価替業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年に一度土地及び家屋について評価替えを行います。次回の評価替えは平成24年度です。そのための準備を平成21年度からおこないます。</li> </ul> <p>航空写真撮影業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価替えにあわせ航空写真を撮影し、固定資産税課税の基礎資料とします。</li> </ul>
---------------------	--

		実施年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	補助事業名
		国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	20,419 千円	35,000 千円	49,000 千円	
		<b>事業費計</b>	20,419 千円	35,000 千円	49,000 千円	



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	市税等収税事業	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	健全な財政基盤の確立

<b>当該事業の概要</b>	<p>市税等の収納率向上を図ることは、「税負担の公平性の確保」及び貴重な「自主財源の確保」の観点から、重要な課題であります。</p> <p>しかしながら、本市の地方税の徴収率はH19年度現年分94.2%・過年分10.9%と依然低い水準にある。こうした状況を放置すれば、住民の税行政への信頼が揺らぎ、更なる徴収率の低下が懸念されます。そのため、市税等の徴収体制を強化し、滞納額の縮減を図ります。</p>
----------------	--

<b>目標・手段・スケジュール</b>	目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> <th rowspan="2">23</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市税収納率(現年度)</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>94.2</td> <td>96.8</td> <td>97.0</td> <td>97.1</td> </tr> <tr> <td>市税収納率(過年度)</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>8.5</td> <td>10.5</td> <td>11.0</td> <td>11.0</td> </tr> </tbody> </table>							単位	基準			21	22	23	年度			市税収納率(現年度)	%	18	94.2	96.8	97.0	97.1	市税収納率(過年度)	%	18	8.5	10.5	11.0	11.0
		単位	基準			21	22			23																						
			年度																													
	市税収納率(現年度)	%	18	94.2	96.8	97.0	97.1																									
	市税収納率(過年度)	%	18	8.5	10.5	11.0	11.0																									
	手段	<p>現年度課税分の徴収強化。</p> <p>悪質滞納者への厳正な滞納処分の強化。</p> <p>無財産、生活困窮者、所在不明者等への調査・執行停止処分。</p> <p>県及び県内市町村との不動産共同公売の実施。</p> <p>動産・自動車の差押とインターネット公売の実施。</p> <p>「山梨県地方税滞納整理推進機構」への職員派遣。</p> <p>徴収強化月間の実施。</p>																														

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		<b>平成21年度</b>	<b>平成22年度</b>	<b>平成23年度</b>	<b>補助事業名</b>
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>	千円	千円	千円	
		<b>地 方 債</b>	千円	千円	千円	
		<b>そ の 他</b>	千円	千円	千円	
		<b>一 般</b>	15,233 千円	21,000 千円	21,000 千円	
<b>事業費計</b>		15,233 千円	21,000 千円	21,000 千円		



# 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	契約事務	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	健全な財政基盤の確立

<b>当該事業の概要</b>	事後審査特別簡易型総合評価条件付一般競争入札
	<p>公共工事の品質確保のために、価格だけでなく技術的な評価を含めて受注者を決定する総合評価落札方式による競争入札が国、県で実施されてきました。国では、総合評価落札方式の普及推進について、都道府県を通じて、市町村への導入を積極的に推進しています。</p> <p>本市では、総合評価落札方式について、現在実施している「事後審査型条件付一般競争入札」を基本とした一般競争入札により試行実施していきます。この総合評価落札方式による入札については、価格だけではなく技術的な評価を含めて受注者を決定することが望ましいと判断された案件について、学識経験者の意見を踏まえ試行していきます。</p> <p>平成21年度においては、簡易な施工計画を求める簡易型総合評価落札方式も試行します。</p>

<b>目標・手段・スケジュール</b>	21年度中に50件ほど事後審査特別簡易型総合評価条件付一般競争入札も実施予定。入札参加資格審査委員会において改善点等検討。																														
	<table> <tr> <td>平成18年度</td> <td>指名競争入札実績</td> <td>平成19年度</td> <td>事後審査一般競争入札実績</td> </tr> <tr> <td>委託</td> <td>58件</td> <td>委託</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>321件</td> <td>工事</td> <td>249件</td> </tr> <tr> <td>物件</td> <td>39件</td> <td>物件</td> <td>44件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>418件</td> <td>合計</td> <td>351件</td> </tr> </table> <p>(総合評価1件 指名競争1件含む)</p>	平成18年度	指名競争入札実績	平成19年度	事後審査一般競争入札実績	委託	58件	委託	58件	工事	321件	工事	249件	物件	39件	物件	44件	合計	418件	合計	351件										
	平成18年度	指名競争入札実績	平成19年度	事後審査一般競争入札実績																											
	委託	58件	委託	58件																											
工事	321件	工事	249件																												
物件	39件	物件	44件																												
合計	418件	合計	351件																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th colspan="3">平成21年度</th> <th colspan="3">平成22年度</th> <th colspan="3">平成23年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合評価落札方式入札</td> <td>入札</td> <td>入札検討</td> <td>入札</td> <td>入札</td> <td>入札検討</td> <td>入札</td> <td>入札</td> <td>入札検討</td> <td>入札</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> <td>←</td> <td></td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成21年度			平成22年度			平成23年度			備考	総合評価落札方式入札	入札	入札検討	入札	入札	入札検討	入札	入札	入札検討	入札		←		→	←		→	←		→
手段	平成21年度			平成22年度			平成23年度			備考																					
総合評価落札方式入札	入札	入札検討	入札	入札	入札検討	入札	入札	入札検討	入札																						
	←		→	←		→	←		→																						

<b>財源</b>	<b>実施年度</b>		平成21年度	平成22年度	平成23年度	<b>補助事業名</b>	
	<b>財源内訳</b>	<b>国 県 支 出 金</b>		千円	千円		千円
		<b>地 方 債</b>		千円	千円		千円
		<b>そ の 他</b>		千円	千円		千円
		<b>一 般</b>		千円	千円		千円
<b>事業費計</b>			千円	千円	千円		

## 総合計画実施計画

<b>事業名</b>	<b>財務管理事業</b>	
<b>施策体系</b>	<b>まちづくりの方向</b>	将来像実現に向けた取り組み
	<b>施 策</b>	健全で安定した行財政基盤づくり
	<b>具体的な施策</b>	健全な財政基盤の確立

<b>当該事業の概要</b>	<p>市の行財政運営については、厳しい地方財政状況のもと、これまでに引き続き、歳入歳出全般にわたる徹底した見直しを行いながら、財政健全化を進めるとともに、効率的な財政経営を進めるため、積極的に情報を開示していくことが求められています。</p> <p>本市においては、普通会計に加え、特別会計、公営事業会計等の経営状況も含めた総合的な財務諸表の策定と財政健全化判断比率の公表を行います。住民に対する開示による透明性の向上と説明責任の履行を図り、また行政経営への活用によりマネジメント力の向上と資産・債務の適切な管理を図るものであり、市が住民の理解と協力を得ながら、より広い範囲で健全な財政基盤を確立して行きます。</p>
----------------	---

<b>目標・手段・スケジュール</b>	<p>財務諸表、財政健全化比率の算定結果を踏まえ、市の事業執行に当たっては、経常経費の抑制と地方債の発行を抑え健全な財政基盤の確立に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方財政状況調査表を作成します。</li> <li>・「自治体財政健全化法」に基づく4つの健全化判断比率(実質公債費比率、将来負担比率、実質赤字比率、連結赤字比率)を算定し、公表します。</li> <li>・国の進める「地方公会計改革」に沿って複式簿記、発生主義に基づいた財務諸表4表(貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書)を作成し、市の資産・債務の適切な管理に活用します。</li> </ul>
---------------------	---

		実施年度			補助事業名
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
<b>財 源</b>	<b>財源内訳</b>	国 県 支 出 金	千円	千円	千円
		地 方 債	千円	千円	千円
		そ の 他	千円	千円	千円
		一 般	3,257 千円	3,257 千円	3,257 千円
	<b>事業費計</b>		3,257 千円	3,257 千円	3,257 千円

# 施策の体系

## 基本構想

## 基本計画

将来像	まちづくりの方向	施策	具体的な施策
-----	----------	----	--------

みんなであげられる  
 “ごきわい・やすらぎ・きらめき”のハーモニー

実り多い産業と、  
 人々の集うまちづくり

環境にやさしく、安心して  
 健やかに暮らせるまちづくり

個性輝く人々が育ち、  
 活躍するまちづくり

適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり	「調和のとれた土地利用の推進」「特色ある都市計画の推進」 「農林業地域の秩序ある土地利用の推進」
人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	「幹線道路網の整備」「公共交通網の整備」 「交通の拠点整備」
機能的で魅力ある市街地づくり	「市街地の整備」「魅力ある街並みの形成」
人々の交流を盛んにするしくみづくり	「内外の交流促進」「交流機会の充実」
もてなしの心があふれる観光地づくり	「資源を活かした観光メニューづくり」 「もてなしの心を持った人材の育成」「プロモーション活動の展開」
魅力的で安定性のある農林業づくり	「農業基盤の整備」「農業の担い手確保」 「農業経営の支援」「林業の新たな展開」
桃・ぶどう日本一を誇れる郷づくり	「笛吹ブランドの確立」「桃・ぶどうの販路拡大」 「付加価値の高い特産品の開発」
活力ある地域経済づくり	「優良企業の誘致」「中小企業の自立促進」 「特色ある商店街の形成」
安定した就業環境づくり	「安定した就業への支援」

安全・安心のための備えづくり	「災害への対策」「防犯・交通安全対策」 「救急医療体制の整備」
便利で暮らしやすい生活環境づくり	「生活上の基礎的な基盤整備」 「より便利な生活環境の整備」
快適で美しい都市づくり	「生活排水の処理」 「公害対策と環境美化」
限りある資源を大切にす循環型社会づくり	「ごみ資源の循環利用の推進」 「温室効果ガスの削減」
憩いと癒しの空間づくり	「森林環境の保全」「身近な自然環境の整備」 「公園機能の充実」
健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	「生涯を通じた健康づくりの推進」 「健康を支援する環境づくりの推進」
安心して生み育てられる環境づくり	「安心してあずけられる保育」「子どもの安全な環境整備」 「子育て情報の共有」「妊産婦への支援」
高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	「介護予防と社会参加の促進」 「介護サービスと在宅生活支援」
障害者の自立を支援する環境づくり	「障害者の自立支援」 「ノーマライゼーションの推進」
暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	「保険制度の円滑な運営」 「権利擁護と自立生活への支援」

子どもたちの個性を尊重する学校づくり	「学力向上と心身を育む学校教育」「教育環境の充実」 「学校と地域との連携」
子どもの健やかな成長を支える環境づくり	「地域での健全育成」「家庭での健全育成」 「社会での健全育成」
いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	「生涯学習の充実」
身近にスポーツを楽しめる環境づくり	「社会体育の充実」
地域の文化を育み伝える環境づくり	「文化財の保存・活用」 「地域文化の育成・伝承」

市民の主体的な活動を支えるしくみづくり	「主体的な地域活動の促進」「NPO・ボランティア団体の活動支援」 「男女共同参画社会の実現」
市民と行政のパートナーシップづくり	「協働のまちづくりの推進」
親しみやすく機能的な市役所づくり	「広報の充実と情報公開の推進」「市民の声が届く行政運営」 「信頼できる電子自治体の構築」「機能的なサービス体制の構築」
健全で安定した行財政基盤づくり	「安定した行政経営の実現」「健全な財政基盤の確立」 「行政評価制度の確立」「行政改革の推進」

将来像実現に向けた  
 取り組み